

資料名 PDFの目次（しおり）にて、資料名をクリックすると該当ページを閲覧できます。

1-2-2_教員の年齢別・性別内訳
1-3-1_教員組織と教育組織の対応表
1-3-2_規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧
1-3-3_規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧
2-1-1_内部質保証に係る責任体制等一覧
2-1-2_教育研究上の基本組織一覧
2-1-3_質保証について責任をもつ体制への構成員等の一覧
2-2-2_教育課程における評価の内容を規定する規定類一覧
2-2-3_自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類一覧
2-2-4_意見聴取の実施時期、内容等一覧
2-2-5_検討、立案、提案の責任主体一覧
2-2-6_実施の責任主体一覧
2-3-1_計画等の進捗状況一覧
2-5-1_教員の採用・昇任の状況(過去5年分)
2-5-2_教員業績評価の実施状況
2-5-3_評価結果に基づく取組
2-5-4_FDの内容・方法及び実施状況一覧
2-5-5_教育支援者、指導補助者(教育補助者)一覧
2-5-6_教育支援者等に対する研修等内容・方法及び実施状況一覧
3-1-2_予算・決算の状況(過去5年間分)が分かる資料
3-2-2_法令遵守事項、危機管理体制等一覧
3-3-1_事務組織一覧
3-4-1_教職協働の状況
3-4-2_SDの内容・方法及び実施状況一覧
3-6-1_法令が定める教育研究活動等についての情報の公表状況一覧
4-1-1_夜間の授業又は2以上のキャンパスでの教育の実施状況一覧
4-1-2_附属施設等一覧
4-1-3_施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況及び安全・防犯面への配慮状況
4-1-6_自主的学習環境整備状況一覧
4-2-1_相談・助言体制等一覧
4-2-2_課外活動に係る支援状況一覧
4-2-3_留学生への生活支援の内容及び実施体制
4-2-4_障害のある学生等に対する生活支援の内容及び実施体制
4-2-5_経済的支援の整備状況、利用実績一覧
5-2-1_入学者選抜の方法一覧
6-4-4_教育上主要と認める授業科目
6-5-1_履修指導の実施状況
6-5-2_学習相談の実施状況

資料名 **PDFの目次（しおり）にて、資料名をクリックすると該当ページを閲覧できます。**

6-5-3_社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組

6-5-4_履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況

6-8-1_標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)

6-8-2_就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】様式1

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】様式2

基準1-2 教育研究活動等の展開に必要な教員が適切に配置されていること

分析項目1-2-2 教員の年齢及び性別の構成が、著しく偏っていないこと

【分析の手順】

・教育研究上の基本組織ごとに、教員の年齢及び性別の構成を職階別に確認する。

・教員の年齢別・性別内訳（別紙様式1-2-2）

所属	職名	人数	内訳						
			性別		年齢				
			男性	女性	～34歳	35～ 44歳	45～ 54歳	55～ 64歳	65歳～
人文社会科学部	教授	44	40	4			20	24	
	准教授	15	10	5	1	8	5	1	
	講師	13	8	5	7	6			
	助教	0							
	助手	0							
	計	72	58	14	8	14	25	25	0
	%		80.6%	19.4%	11.1%	19.4%	34.7%	34.7%	0.0%
地域教育文化学部	教授	32	25	7			9	22	1
	准教授	26	16	10		14	9	2	1
	講師	13	9	4	6	6		1	
	助教	0							
	助手	0							
	計	71	50	21	6	20	18	25	2
	%		70.4%	29.6%	8.5%	28.2%	25.4%	35.2%	2.8%

理学部	教授	40	39	1			16	24	
	准教授	22	19	3		9	10	3	
	講師	5	4	1	1		2	2	
	助教	8	3	5	1	6	1		
	助手	1	1			1			
	計	76	66	10	2	16	29	29	0
	%		86.8%	13.2%	2.6%	21.1%	38.2%	38.2%	0.0%

社会共創デジタル学環	教授	8	8				3	5	
	准教授	4	4		1	1	2		
	講師	0							
	助教	0							
	助手	0							
	計	12	12	0	1	1	5	5	0
	%		100.0%	0.0%	8.3%	8.3%	41.7%	41.7%	0.0%

医学部	教授	0							
	准教授	0							
	講師	0							
	助教	0							
	助手	1	1						1
	計	1	1	0	0	0	0	0	1
	%		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

医学部医学科	教授	31	31				14	17	
	准教授	33	32	1		5	21	7	
	講師	30	23	7		12	16	2	
	助教	127	95	32	14	88	22	3	
	助手	0							
	計	221	181	40	14	105	73	29	0
	%		81.9%	18.1%	6.3%	47.5%	33.0%	13.1%	0.0%

医学部看護学科	教授	8	1	7			3	5	
	准教授	7		7		1	5	1	
	講師	1		1			1		
	助教	10	1	9	7	2	1		
	助手	0							
	計	26	2	24	7	3	10	6	0
	%		7.7%	92.3%	26.9%	11.5%	38.5%	23.1%	0.0%

工学部高分子・有機材料工学科	教授	17	17			2	7	8	
	准教授	9	9			6	3		
	講師	0							
	助教	3	1	2	2		1		
	助手	0							
	計	29	27	2	2	8	11	8	0
	%		93.1%	6.9%	6.9%	27.6%	37.9%	27.6%	0.0%

工学部化学・バイオ工学科	教授	13	12	1			6	7	
	准教授	9	8	1		1	5	3	
	講師	0							
	助教	6	5	1		1	2	3	
	助手	0							
	計	28	25	3	0	2	13	13	0
	%		89.3%	10.7%	0.0%	7.1%	46.4%	46.4%	0.0%

工学部情報・エレクトロニクス学 科	教授	13	13			1	3	9	
	准教授	17	17			3	7	6	1
	講師	0							
	助教	6	4	2	1	1	3	1	
	助手	0							
	計	36	34	2	1	5	13	16	1
	%		94.4%	5.6%	2.8%	13.9%	36.1%	44.4%	2.8%

工学部機械システム工学科	教授	15	15			1	6	8	
	准教授	8	8				1	7	
	講師	0							
	助教	6	5	1	1	1	4		
	助手	0							
	計	29	28	1	1	2	11	15	0
	%		96.6%	3.4%	3.4%	6.9%	37.9%	51.7%	0.0%

工学部建築・デザイン学科	教授	4	3	1				4	
	准教授	3	2	1		1	2		
	講師	0							
	助教	1	1			1			
	助手	0							
	計	8	6	2	0	2	2	4	0
	%		75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%

工学部システム創成工学科	教授	7	6	1			4	3	
	准教授	5	4	1		2	2	1	
	講師	0							
	助教	0							
	助手	0							
	計	12	10	2	0	2	6	4	0
	%		83.3%	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%

農学部	教授	23	22	1		1	8	14	
	准教授	27	21	6	1	11	10	5	
	講師	0							
	助教	8	4	4	3	3		2	
	助手	0							
	計	58	47	11	4	15	18	21	0
	%		81.0%	19.0%	6.9%	25.9%	31.0%	36.2%	0.0%

社会文化創造研究科・社会文化創造専攻（修士課程）	教授	59	51	8			24	35	
	准教授	24	16	8	2	15	6	1	
	講師	16	10	6	9	7			
	助教	0							
	助手	0							
	計	99	77	22	11	22	30	36	0
	%		77.8%	22.2%	11.1%	22.2%	30.3%	36.4%	0.0%

医学系研究科・看護学専攻（前期課程・後期課程）	教授	8	1	7			3	5	
	准教授	7		7		1	5	1	
	講師	1		1			1		
	助教	10	1	9	7	2	1		
	助手	0							
	計	26	2	24	7	3	10	6	0
	%		7.7%	92.3%	26.9%	11.5%	38.5%	23.1%	0.0%

医学系研究科・先進的医科学専攻（博士前期課程・博士後期課程）	教授	5	5				2	3	
	准教授	4	4			2	1	1	
	講師	1	1			1			
	助教	9	6	3	3	1	2	3	
	助手	0							
	計	19	16	3	3	4	5	7	0
	%		84.2%	15.8%	15.8%	21.1%	26.3%	36.8%	0.0%

医学系研究科・医学専攻（博士課程）	教授	26	26				12	14	
	准教授	24	24			3	17	4	
	講師	9	6	3		3	5	1	
	助教	55	41	14	8	36	11		
	助手	0							
	計	114	97	17	8	42	45	19	0
	%		85.1%	14.9%	7.0%	36.8%	39.5%	16.7%	0.0%

理工学研究科・理学専攻（博士前期課程）	教授	33	33				14	19	
	准教授	20	17	3		9	8	3	
	講師	4	3	1	1		1	2	
	助教	7	2	5	1	5	1		
	助手	0							
	計	64	55	9	2	14	24	24	0
	%		85.9%	14.1%	3.1%	21.9%	37.5%	37.5%	0.0%

大学院理工学研究科・化学・バイオ工学専攻（博士前期課程）	教授	15	14	1			7	8	
	准教授	10	8	2		2	5	3	
	講師	0							
	助教	7	6	1		2	2	3	
	助手	0							
	計	32	28	4	0	4	14	14	0
	%		87.5%	12.5%	0.0%	12.5%	43.8%	43.8%	0.0%

大学院理工学研究科・数理情報システム専攻（博士前期課程）	教授	20	19	1		1	7	12	
	准教授	18	18			2	9	6	1
	講師	0							
	助教	7	5	2	1	2	3	1	
	助手	0							
	計	45	42	3	1	5	19	19	1
	%		93.3%	6.7%	2.2%	11.1%	42.2%	42.2%	2.2%

大学院理工学研究科・機械システム工学専攻（博士前期課程）	教授	16	16			1	6	9	
	准教授	9	9				1	8	
	講師	0							
	助教	6	5	1	1	1	4		
	助手	0							
	計	31	30	1	1	2	11	17	0
	%		96.8%	3.2%	3.2%	6.5%	35.5%	54.8%	0.0%

大学院理工学研究科・建築・デザイン・マネジメント専攻（博士前期課程）	教授	5	4	1				5	
	准教授	5	3	2		1	2	1	1
	講師	0							
	助教	1	1			1			
	助手	0							
	計	11	8	3	0	2	2	6	1
	%		72.7%	27.3%	0.0%	18.2%	18.2%	54.5%	9.1%

理工学研究科・地球共生圏科学専攻（博士後期課程）	教授	36	36				15	21	
	准教授	20	17	3		8	9	3	
	講師	3	2	1	1		1	1	
	助教	1		1	1				
	助手	0							
	計	60	55	5	2	8	25	25	0
	%		91.7%	8.3%	3.3%	13.3%	41.7%	41.7%	0.0%

大学院理工学研究科・先進工学専攻（博士後期課程）	教授	49	48	1		2	17	30	
	准教授	39	36	3		5	16	16	2
	講師	0							
	助教	9	8	1		3	5	1	
	助手	0							
	計	97	92	5	0	10	38	47	2
	%		94.8%	5.2%	0.0%	10.3%	39.2%	48.5%	2.1%

大学院理工学研究科・有機材料システム専攻（博士前期課程）	教授	20	19	1		2	10	8	
	准教授	10	10			6	4		
	講師	0							
	助教	3	1	2	2		1		
	助手	0							
	計	33	30	3	2	8	15	8	0
	%		90.9%	9.1%	6.1%	24.2%	45.5%	24.2%	0.0%

有機材料システム研究科・有機材料システム専攻（博士後期課程）	教授	20	19	1		2	10	8	
	准教授	10	10			6	4		
	講師	0							
	助教	1	1				1		
	助手	0							
	計	31	30	1	0	8	15	8	0
	%		96.8%	3.2%	0.0%	25.8%	48.4%	25.8%	0.0%

農学研究科・農学専攻（修士課程）	教授	23	22	1		1	8	14	
	准教授	27	21	6	1	11	10	5	
	講師	0							
	助教	8	4	4	3	3		2	
	助手	0							
	計	58	47	11	4	15	18	21	0
	%		81.0%	19.0%	6.9%	25.9%	31.0%	36.2%	0.0%

教育実践研究科・教職実践専攻（専門職学位課程）	教授	9	7	2			1	7	1
	准教授	6	5	1		2	4		
	講師	2	2		1	1			
	助教	0							
	助手	0							
	計	17	14	3	1	3	5	7	1
	%		82.4%	17.6%	5.9%	17.6%	29.4%	41.2%	5.9%

※学部・研究科ごとに算出してください。

※算出にあたっては、認証評価共通基礎データ様式【大学（専門職大学含む）用】様式1の「教員組織」のデータと整合性をとってください。

基準 1 - 3 教育研究活動を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること

分析項目 1 - 3 - 1 教員の組織的な役割分担の下で、教育研究に係る責任の所在が明確になっていること

【分析の手順】

- ・教員の所属する教員組織（学部・研究科等又は研究院等）及び学部・研究科等における教育の担当の状況について確認する。
- ・学部と大学院それぞれの教員組織における責任体制（学部であれば学部長、学科であれば学科長あるいは学科主任等）についても確認する。

・教員組織と教育組織の対応表（別紙様式 1 - 3 - 1）

教員組織	主に対応する教育組織		根拠資料
	学士課程	大学院課程	
学術研究院	人文社会科学部	社会文化創造研究科	国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則 国立大学法人山形大学業務執行規程 山形大学教育推進機構規程 山形大学教育推進機構学士課程基盤教育部門規程 山形大学教育推進機構大学院基盤教育部門規程 山形大学学士課程基盤教育院規程
	地域教育文化学部		
	理学部	理工学研究科 （博士前期）理学専攻、数理情報システム専攻 （博士後期）地球共生圏科学専攻	
	医学部	医学系研究科	
	工学部	理工学研究科 （博士前期）化学・バイオ工学専攻、数理情報システム専攻、機械システム工学専攻、建築・デザイン・マネジメント専攻 （博士後期）先進工学専攻 有機材料システム研究科	

教員組織	主に対応する教育組織		根拠資料
	学士課程	大学院課程	
学術研究院	農学部	農学研究科	国立大学法人山形大学及び山形大学基本組織規則
	社会共創デジタル学環		国立大学法人山形大学業務執行規程
		教育実践研究科	山形大学教育推進機構規程
	学士課程基盤教育院		山形大学教育推進機構学士課程基盤教育部門規程
		教育推進機構大学院基盤教育部門	山形大学教育推進機構大学院基盤教育部門規程 山形大学学士課程基盤教育院規程

別紙様式 1-3-2

基準 1-3 教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること

分析項目 1-3-2 教授会等が、教育活動に係る重要事項を審議するための必要な活動を行っていること

【分析の手順】

- ・教授会等（教育活動に係る重要事項を審議するための組織）について、構成、責任体制及び審議事項、権限委任事項等を確認する。
- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績を確認する。

※教育活動に係る重要な審議事項とは、学校教育法第 93 条第 2 項に定めるものをいう。

- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧（別紙様式 1-3-2）

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
人文社会科学部教授会	原則月 1 回	15 回
地域教育文化学部教授会	原則月 1 回	17 回
理学部教授会	原則月 1 回	12 回
医学部教授会	原則月 1 回	16 回
工学部教授会	原則隔月 1 回	9 回
農学部教授会	原則月 1 回	14 回
社会共創デジタル学環教授会	原則月 1 回	令和 7 年 4 月設置のため前年度開催実績なし
社会文化創造研究科委員会	規程上は定めていないが原則月 1 回	14 回
医学系研究科委員会	規程上は定めていないが原則月 1 回	12 回
理工学研究科委員会	規程上は定めていないが原則隔月 1 回	7 回
有機材料システム研究科委員会	規程上は定めていないが原則隔月 1 回	7 回
農学研究科委員会	原則月 1 回	13 回
教育実践研究科委員会	規程上は定めていないが原則月 1 回	12 回

別紙様式 1-3-3

山形大学

基準 1-3 教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること

分析項目 1-3-3 全学的見地から、学長若しくは副学長の下で教育研究活動について審議し又は実施する組織が機能していること

【分析の手順】

- ・教育研究活動について全学的に審議し又は実施する組織については、構成、責任体制及び審議事項、権限委任事項等を確認する。
- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績を確認する。

※教育研究活動について全学的に審議し又は実施する組織とは、教育研究評議会（国立大学）、教育研究審議機関（公立大学）、全学教務委員会、教育改革推進機構等を指す。

- ・規定上の開催頻度と前年度における開催実績一覧（別紙様式 1-3-3）

会議等名称	規定上の開催頻度	前年度における開催実績
教育研究評議会	原則月 1 回	13 回

基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 1 大学等の教育研究活動等の質及び学生の学習成果の水準について、継続的に維持、向上を図ることを目的とした全学的な体制（以下「機関別内部質保証体制」という。）を整備していること

【分析の手順】

- ・該当する体制に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）が定められていることを確認する。
 - ・該当する体制において、教育研究活動等及び各教育課程について責任をもつ者（学部長や研究科長等。分析項目 2 - 1 - 2 との関連に留意）と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合には複数の組織名称を記載）を確認する。
- ※内部質保証：「大学等が、自らの責任で自学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を基に改革・改善に努め、それによってその質を自ら保証すること」（大学改革支援・学位授与機構『高等教育に関する質保証関係用語集第 5 版』）。

・内部質保証に係る責任体制等一覧（別紙様式 2 - 1 - 1）

確認すべき要素	大学における状況	根拠規定
(1) 中核となる委員会等の名称	役員会 教育研究評議会 経営協議会 評価・IR委員会 教育推進機構運営会議	国立大学法人山形大学役員会規程 国立大学法人山形大学教育研究評議会規程 国立大学法人山形大学経営協議会規程 国立大学法人山形大学評価・IR委員会規程 山形大学教育推進機構規程 国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程
(2) 統括責任者	理事・副学長（評価・IR担当）	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程
(3) 自己点検・評価の責任者	理事・副学長（評価・IR担当） 部局長（学部長、研究科長、センター長等）	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程
(4) 改善・向上活動の責任者	学長	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程

確認すべき要素	大学における状況	根拠規定
	理事・副学長（評価・IR担当） 部局長（学部長、研究科長、センター長等）	
(5) 委員会等の構成員	○役員会 学長及び理事 ○教育研究評議会 学長、理事、副学長、各学部長、各研究科長、学士課程基盤 教育院長、医学部附属病院長、学長が指名する副学部長 6 人、その他学長が指名する教員 6 人 ○経営協議会 学長、理事、医学部附属病院長、本法人の役員又は職員以 外の者で大学に関し広くかつ高い識見を有するもののうち から、教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命するもの 9 人 ○評価・IR委員会 (1) 評価・IR関係業務を担当する理事又は副学長 (2) 前号の理事又は副学長を補佐する理事特別補佐又は 副学長特別補佐 1 人 (3) 各学部長、医学部附属病院長及び学士課程基盤教育 院長から推薦された教員 各 1 人 (4) 附属学校関係業務を担当する理事から推薦された附 属学校運営部長又は副部長 1 人 (5) 本部事務部各部長 ○教育推進機構運営会議	国立大学法人山形大学役員会規程 国立大学法人山形大学教育研究評議会規程 国立大学法人山形大学経営協議会規程 国立大学法人山形大学評価・IR委員会規程 山形大学教育推進機構規程

確認すべき要素	大学における状況	根拠規定
	(1) 機構長 (2) 副機構長 (3) 第4条第1項に規定する各組織の長 (4) 統括教育ディレクター (5) エンロールメント・マネジメント部長 (6) その他機構長が指名する者	

※複数の組織が共同して行う場合には、相互の関係が根拠資料から分析可能であること。

基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 2 それぞれの教育研究上の基本組織が、教育課程について責任をもつように質保証の体制が整備されていること

【分析の手順】

- ・教育研究上の基本組織と教育課程との関係を確認する。
- ・共同教育課程、国際連携教育課程として設置された教育研究上の基本組織の場合は、当該教育課程に係る全体としての教育研究活動の状況を示す報告書を確認する。
- ・教育研究上の基本組織一覧（別紙様式 2 - 1 - 2）

組織番号	教育研究上の基本組織	組織等の長	教育課程	教育課程ごとの質保証の責任者	備考
01	人文社会科学部	人文社会科学部長	人文社会科学科	人文社会科学部長	
02	地域教育文化学部	地域教育文化学部長	地域教育文化学科	地域教育文化学部長	
03	理学部	理学部長	理学科	理学部長	
04	医学部	医学部長	医学科	医学部長	
			看護学科	医学部長	
05	工学部	工学部長	高分子・有機材料工学科	工学部長	
			化学・バイオ工学科	工学部長	
			情報・エレクトロニクス学科	工学部長	
			機械システム工学科	工学部長	
			建築・デザイン学科	工学部長	
			システム創成工学科	工学部長	
06	農学部	農学部長	食料生命環境学科	農学部長	
07	社会共創デジタル学環	社会共創デジタル学環長	社会共創デジタル学環	社会共創デジタル学環長	

組織番号	教育研究上の基本組織	組織等の長	教育課程	教育課程ごとの質保証の責任者	備考
08	社会文化創造研究科	社会文化創造研究科長	社会文化創造専攻（修士課程）	社会文化創造研究科長	
09	医学系研究科	医学系研究科長	医学専攻（博士課程）	医学系研究科長	
			看護学専攻（博士前期課程・後期課程）	医学系研究科長	
			先進的医科学専攻（博士前期課程・後期課程）	医学系研究科長	
10	理工学研究科	理工学研究科長	理学専攻（博士前期課程）	理工学研究科長	
			化学・バイオ工学専攻（博士前期課程）	理工学研究科長	
			数理情報システム専攻（博士前期課程）	理工学研究科長	
			建築・デザイン・マネジメント専攻（博士前期課程）	理工学研究科長	
			機械システム工学専攻（博士前期課程）	理工学研究科長	
			地球共生圏科学専攻（博士後期課程）	理工学研究科長	
			先進工学専攻（博士後期課程）	理工学研究科長	
11	有機材料システム研究科	有機材料システム研究科長	有機材料システム専攻（博士前期課程・後期課程）	有機材料システム研究科長	
12	農学研究科	農学研究科長	農学専攻（修士課程）	農学研究科長	
13	教育実践研究科	教育実践研究科長	教職実践専攻（専門職学位課程）	教育実践研究科長	

※ 教養教育を実施する組織が、学部や研究科と同様、その質保証に責任をもっている場合は、この表に記載することができる。

※ 複数分野にまたがる教育課程を有し、その課程を教育研究上の基本組織とみなしている場合は、この表に記載することができる。

※ 組織番号は、領域6の資料名作成の際に利用します。

○学生募集を停止した教育研究上の基本組織（廃止した教育研究上の基本組織を含む。）

組織 番号	教育研究上の基本組織	教育課程	備考
10	理工学研究科	情報・エレクトロニクス専攻（博士前期課程）	令和 7 年度より学生募集停止
		物質化学工学専攻（博士後期課程）	令和 5 年度より学生募集停止
		バイオ工学専攻（博士後期課程）	令和 5 年度より学生募集停止
		電子情報工学専攻（博士後期課程）	令和 5 年度より学生募集停止
		機械システム工学専攻（博士後期課程）	令和 5 年度より学生募集停止
		ものづくり技術経営学専攻（博士後期課程）	令和 5 年度より学生募集停止

※ 組織番号は、領域 6 の資料名作成の際に利用します。

基準 2 - 1 【重点評価項目】 内部質保証に係る体制が明確に規定されていること

分析項目 2 - 1 - 3 施設及び設備、学生支援並びに学生の受入に関して質保証について責任をもつ体制を整備していること

【分析の手順】

- ・施設及び設備（情報関連施設設備及び図書館を含む。）の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・学生支援の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・学生の受入に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。
- ・機関別内部質保証体制と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合はすべてを記載）を確認する。
- ・該当する体制（組織）の構成員を確認する。

※「管理運営等の質保証」については、基準 3 - 5 で確認する。

- ・質保証について責任をもつ体制への構成員等の一覧（別紙様式 2 - 1 - 3）

施設設備（情報関連施設設備及び図書館を含む。）

組織	責任者	活動の内容	構成員
役員会	学長	(1) 学内環境整備に関する事項 (2) 施設の新増築、改修等に関する事項	(1) 学長 (2) 理事 (6 人)

学生支援

組織	責任者	活動の内容	構成員
総合学生支援機構	理事（学生支援担当）	(1) 健康管理に関すること。	(1) 学生支援関係業務を担当する理事又は副学長

組織	責任者	活動の内容	構成員
		(2) 障がいのある学生の修学支援に関すること。 (3) 学生生活支援に関すること。 (4) キャリア・就職支援に関すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、機構の目的を達成するために必要な業務	(2) 教育関係業務を担当する理事又は副学長 (3) 各学部の副学部長又は教育・学生支援関係業務を担当する委員会の委員長 各1人 (4) 各学部の教育・学生支援関係業務を担当する教員 各1人 (5) 学士課程基盤教育院から選出された教員 1人 (6) 保健管理センター所長 (7) 障がい学生支援センター長 (8) キャリアサポートセンター長 (9) エンロールメント・マネジメント部長

学生受入

組織	責任者	活動の内容	構成員
アドミッションセンター運営委員会	副学長（入学試験担当）	(1) 山形大学アドミッションセンター(以下「センター」という。)の運営に関する事項 (2) 入学者選抜及び入試広報の基本方針に関する事項 (3) 大学入学共通テスト(以下「共通テスト」という。)の実施に関する事項 (4) 入学者選抜の実施に関する事項 (5) その他入学者選抜に関する事項	(1) センター長 (2) 副センター長 (3) 各学部長 (4) 各研究科長 (5) 学士課程基盤教育院長 (6) センター専任教員 (7) エンロールメント・マネジメント部長 (8) センター長が指名した者

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 2 教育課程ごとの点検・評価において、領域 6 の各基準に照らした判断を行うことが定められていること

【分析の手順】

- ・教育課程ごとの点検・評価において、領域 6 の各基準で分析する内容の点検・評価を行うことが規定で定められていることを確認する。
- ・教職課程として認定を受けた教育課程については、教育職員免許法施行規則第 22 条の 8 が定める点検及び評価を行うことを含めて内部質保証の手順が定められていることを確認する。
- ・連携開設科目を開設する教育課程については、他の大学が開設する科目も含めて適否の確認を行うなど点検・評価において重点的に取り扱われていることを確認する。
- ・教育課程における評価の内容を規定する規定類一覧（別紙様式 2 - 2 - 2）

教育課程	評価の内容を規定する規定類	内部質保証の統括責任者による決定日
全ての教育課程	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程 内部質保証を推進するための指針	平成 31 年 3 月 22 日 令和元年 6 月 19 日
教職課程	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程 内部質保証を推進するための指針 山形大学教員養成委員会規程	平成 31 年 3 月 22 日 令和元年 6 月 19 日 令和 5 年 7 月 12 日

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 3 施設及び設備、学生支援、学生の受入に関して行う自己点検・評価の方法が明確に定められていること

【分析の手順】

・施設設備、学生支援、学生受入に関して自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類を確認する。

※評価対象事項、実施時期、実施主体、評価基準について具体的に定められていることが必要。

・自己点検・評価の実施時期、評価方法を規定する規定類一覧（別紙様式 2 - 2 - 3）

評価の対象	実施時期	評価方法を規定する規定類
施設設備	毎年度	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程 内部質保証を推進するための指針
学生支援	同上	同上
学生受入	同上	同上

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 4 機関別内部質保証体制において、関係者（学生、卒業（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取する仕組みを設けていること

【分析の手順】

・教育課程、施設及び設備、学生支援並びに学生の受入のそれぞれに関して、関係者（学生、卒業（修了）生、卒業（修了）生の主な雇用者等）から意見を聴取することが定められており、その結果を機関別内部質保証体制が確認する仕組みを設けていることを確認する。

※聴取対象事項のそれぞれについて、実施時期（頻度）、実施主体、意見聴取内容が具体的に定められていることが必要。

※学生からの意見聴取については、授業評価アンケートも含む。

・意見聴取の実施時期、内容等一覧（別紙様式 2 - 2 - 4）

評価の対象	実施主体	聴取対象者	実施時期	実施内容	評価方法を規定する規定類
教育課程	教育推進機構 学士課程基盤教育部門 共通教育評価改善会議	基盤共通教育を履修している在学学生	毎年度（前期・後期終了時又は1ターム・3ターム終了時）	授業評価改善アンケート	内部質保証を推進するための指針
教育課程	各学部・研究科	学生	毎年度（前期・後期終了時又は1ターム・3ターム終了時、集中講義終了時）	授業改善アンケート等	内部質保証を推進するための指針
教育課程	教育推進機構	卒業生・修了生 （卒業・修了後3年を	毎年度1回	卒業生・修了生アンケート	内部質保証を推進するための指針

評価の対象	実施主体	聴取対象者	実施時期	実施内容	評価方法を規定する規定類
		経過する者)			
教育課程	教育推進機構	卒業生・修了生の父母等(卒業・修了後3年を経過する者)	毎年度1回	父母等アンケート	内部質保証を推進するための指針
教育課程	EM部	卒業生・修了生	毎年度卒業・修了時	卒業生・修了生アンケート	内部質保証を推進するための指針
施設整備	施設部	学生、教職員など施設の利用者	事業完了後、使用を開始してから1~2年後	施設に係るアンケート実施 (施設整備後における施設の利用者の意見を聴取)	施設に関する満足度アンケートについて((小白川) 共育・共創みらいセンター)
学生支援、施設設備	総合学生支援機構	学生	毎年度2回(4月、9月)※前期始期,後期始期にあわせて実施	学生アンケート	2024年4月実施学生アンケート調査結果
学生支援、施設設備	総合学生支援機構	学生	3年に1回	学生生活実態調査	学生生活実態調査2022
学生支援	EM部	卒業(修了)生の主な雇用者等	毎年度1回(1月頃)	アライアンスネットワーク意見交換会	アライアンスネットワークについて 令和5年度 アライアンスネットワーク意見交換会
学生支援	EM部	父母等	毎年度1回(9月頃)	一日山形大学(相談コーナー)	一日山形大学概要
学生受入	アドミッションセンター	新入学生	毎年度1回(4月)	入学者アンケート	内部質保証を推進するための指針
教育課程・施設設備・学生支援	EM部	学生	毎年度1回	学生と学長・理事及び各キャンパス長等との懇談会	令和6年度学生と学長・理事及び各キャンパス長等との懇談会

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 5 機関別内部質保証体制において共有、確認された自己点検・評価結果（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）を踏まえた対応措置について検討、立案、提案する手順が定められていること

【分析の手順】

- ・確認された自己点検・評価の結果（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）を踏まえた対応措置について、検討、立案、提案するための手順を、それを定めた規定類によって確認する。
- ・自己点検・評価の結果（当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）において確認された事項について、特に教育課程ごとにその質保証に責任をもつ教育研究上の基本的組織がその対応の方針及び対応の計画を策定していることを確認する。

※外部者の意見とは、経営協議会、経営審議会等外部者の参画が中心となるものを想定。

・検討、立案、提案の責任主体一覧（別紙様式 2 - 2 - 5）

評価の対象	検討、立案、提案の責任主体	検討、立案、提案の方法を規定する規定類
教育課程	理事・副学長（教育担当）、部局長	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程 内部質保証を推進するための指針 国立大学法人山形大学教育研究評議会規程 国立大学法人山形大学学術研究院規程
施設設備	理事・副学長（財務、施設担当）、部局長	国立大学法人山形大学における施設等の有効活用に関する規程
学生支援	理事・副学長（学生支援）、部局長	山形大学総合学生支援機構規程
学生受入	理事・副学長（入試担当）、部局長	山形大学アドミッションセンター運営委員会規程

基準 2 - 2 【重点評価項目】 内部質保証のための手順が明確に規定されていること

分析項目 2 - 2 - 6 機関別内部質保証体制において承認された計画を実施する手順が定められていること

【分析の手順】

・分析項目 2-2-5 の手順を経た上で機関別内部質保証体制において承認された対応措置の実施計画について、当該計画を実施するための手順が規程上定められていることを確認する。

・実施の責任主体一覧（別紙様式 2 - 2 - 6）

評価の対象	実施の責任主体	実施の方法を規定する規定類
教育課程	理事・副学長（教育担当）、部局長	国立大学法人山形大学における内部質保証に関する規程 内部質保証を推進するための指針 国立大学法人山形大学教育研究評議会規程 国立大学法人山形大学学術研究院規程
施設設備	理事・副学長（財務、施設担当）、部局長	国立大学法人山形大学における施設等の有効活用に関する規程
学生支援	理事・副学長（学生支援）、部局長	山形大学総合学生支援機構規程
学生受入	理事・副学長（入試担当）、部局長	山形大学アドミッションセンター運営委員会規程

基準 2 - 3 【重点評価項目】 内部質保証が有効に機能していること

分析項目 2 - 3 - 1 自己点検・評価の結果を踏まえて決定された対応措置の実施計画に対して、計画された取組が成果を上げていること、又は計画された取組の進捗が確認されていること、あるいは、取組の計画に着手していることが確認されていること

【分析の手順】

・機関別内部質保証体制において決定された対応措置（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）の実施計画のすべてについて、成果、進捗、検討状況を確認する。

※確認された事項及び計画された取組については、各基準と関連付ける。

・計画等の進捗状況一覧（別紙様式 2 - 3 - 1）

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
令和 2年3 月	有機材料システム研究科（修士課程）において、実入学者数が入学定員を大幅に超えている。	令和元年度大学機関別認証評価	令和2年度に入学定員の見直しを行い、1.25倍（2017～2021年度）と改善されている。	有機材料システム研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 5-3
令和 2年3 月	医学系研究科（修士課程）において、実入学者数が入学定員を大幅に下回っている。	令和元年度大学機関別認証評価	山形大学医学部附属病院に雇用されている医療職員を対象としたスキルアップ研修制度の創設、「山形大学医学部東日本重粒子センター学生見学会」、「先進的医科学専攻説明会」及び「看護学専攻説明会」の開催による学生確保に努め、0.7倍（2017～2021年度）と改善されている。	医学系研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 5-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
令和 3年6 月	「地域の企業等に就職する学部卒業生の比率を第2期中期目標・中期計画期間における平均値に比して 10%増加させる」という目標については、平成 28 年度 3.5%増、平成 29 年度 1.4%増、平成 30 年度 1.9%減、令和元年度 2.6%減、令和2年度 2.8%増、令和3年度 1.5%増となっており、一定程度の取組は行われているものの、目標を達成していない。	第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価	<p>学生の地域企業への就職を促すため、アライアンスネットワーク企業と連携し、OB・OG から直接話を聞く機会を持つことで、早期から業界や仕事について幅広い理解を深め、長期的なキャリア形成を支援する目的とするキャリアカフェを実施している。</p> <p>地域企業の魅力を学生にわかりやすく発信するために、企業 PR シートを企業と一緒に作成している。合同企業説明会で配布するほか、学生が容易に企業の検索や就職支援行事の参加申し込み等が出来る WEB システム「求人検索 NAVI」からいつでも検索することができ、地域企業の魅力を恒常的に発信する機会を設けている。</p>	総合学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-8
令和 3年6 月	「退職金に係る運営費交付金の積算対象となる教員のうち 40 歳未満の構成比率を 20.5%となるよう促進する。」(中期計画【52】)については、原則若手教員(採用時 35 歳未満)を採用する等、学長が戦略的な教員配置を実施しているものの、令和4年3月時点で 19.8%となっており、中期計画を十分には実施していないと認められる。	第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価	<p>教員の採用に当たっては、「若手」「女性」「外国人」枠の中から、いずれかの枠を部局で選択し人事を進めている。なお、令和6年度より、研究分野の特性等により応募者が著しく少なくなることが見込まれること等、特段の理由があると認められる場合には、採用枠の併用も可とした。</p> <p>なお、令和7年度教員人事においては、ダイバーシティ&インクルージョンを推進するため、クロスアポイントメントや配偶者帯同雇用制度を活用した教員採用について、一部ポイントの支援等を行うこととした。</p>	教員人事委員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 1-2
令和	「平成 33 年度までに女性教員比率を	第3期中期目標期間に係	教員の採用に当たっては、「若手」「女性」「外国人」枠の中か	教員人事委員会	<input type="checkbox"/> 検討中	基準 1-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の進捗状況	関連する基準
年月	内容	根拠となる自己点検評価結果等				
3年6月	17%以上に向上させる。また、管理職等の指導的地位への女性登用の推進により、女性管理職比率 20%を達成する。」(中期計画【53】)については、女性教員比率を向上させるためのインセンティブ措置の実施や保育・託児等の就業環境整備の充実に取り組んでいるものの、令和3年度の女性教員比率は16.9%、女性管理職比率は14.5%となっており、中期計画を十分には実施していないと認められる。	業務の実績に関する評価	<p>ら、いずれかの枠を部局で選択し人事を進めている。なお、令和6年度より、研究分野の特性等により応募者が著しく少なくなることが見込まれること等、特段の理由があると認められる場合には、採用枠の併用も可とした。</p> <p>なお、令和7年度教員人事においては、ダイバーシティ&インクルージョンを推進するため、クロスアポイントメントや配偶者帯同雇用制度を活用した教員採用について、一部ポイントの支援等を行うこととした。</p>		<input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	
令和3年6月	情報セキュリティ上の不適切な対応について、平成 28 年度評価及び平成 30 年度評価において評価委員会が課題として指摘していることから、改善に向けた取組は実施されているものの、引き続き再発防止と情報セキュリティマネジメントの強化に向けた積極的な取組を実施することが望まれる。	第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価	<p>本学では、コンプライアンス違反の根絶を目的に行われる e ラーニングパッケージの中で⑥個人情報保護・情報セキュリティのテーマに関する e ラーニング研修を実施しており、e ラーニング教材をさらに充実させ、統合 ID 管理システムを導入する等、受講者の利便性を推進し、受講率の向上を図っている。</p>		<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 3-2 基準 3-4
令和	公表された教育課程方針『「卒業認	国立大学法人及び大学共	本学においては、『「卒業認定・学位授与の方針」]、「教育課	理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中	基準 6-2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
3年6月	定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン」等に示されている内容が十分に明文化されていない。」	同利用機関法人の第3期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	<p>程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン』（以下、「ガイドライン」という）を踏まえ、全学的に共通項目を定め、各研究科の特色を踏まえて、3つのポリシーを策定、公表している。コメントにおいて関連する基準として示された「6-2」について点検を行い、ガイドライン等に示されている項目を含んでいること、また策定・公表しているポリシーについては令和元年度に受審した大学機関別認証評価において特段の指摘がなかったことを勘案し、特段の変更は加えていない。なお、今後の改組、3つのポリシーに係る全学的な見直し等の際、コメントで付された内容を適宜、反映していくこととした。</p> <p>(根拠資料)</p> <p>2-3-1-01_教育目標と3つのポリシー(大学ホームページ)</p>		<input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	
令和3年6月	研究指導、学位論文指導体制が確認できる資料「提出された資料からは、大学院課程において研究指導計画の作成及び学生への明示について明文化されていることが認められない。」	国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第3期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	<p>令和2年4月に研究指導計画の作成及び学生への明示について、山形大学大学院規則を改定し、規定している。本評価の資料提出時には、学生便覧を根拠資料としたが、提出した資料には改正内容が反映されていなかったため、左記のとおりご指摘いただいた。現在は学生便覧にも明記し、学生へ周知を図っている。</p> <p>(根拠資料)</p> <p>2-3-1-02_山形大学院規則</p> <p>2-3-1-03_山形大学大学院理工学研究科(理学系)学生便覧</p>	理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
			2-3-1-04_山形大学大学院理工学研究科(工学系)学生便覧			
令和 3年6 月	シラバスの全件、全項目が確認できる資料、学生便覧等関係資料「提出された資料からは、シラバスの一部の授業科目について、授業の方法及び内容の記載が十分ではない。」	国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第3期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	エンロールメント・マネジメント部において毎年度更新している教員マニュアルに、授業方法・内容の記載方法等、シラバス入力時に考慮する項目を掲載し、教員に周知を図り、シラバスの掲載内容が統一されるよう対応している。また、新規採用職員研修において、FDとしてシラバスの入力について説明し、適切に対応している。 (根拠資料) 2-3-1-05_シラバス入力マニュアル 2-3-1-06_開催通知(シラバス入力講習)	理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-4
令和 3年6 月	成績評価基準「提出された資料からは、評語(A, B, C等)を適用する際の科目の到達目標を考慮した判断の基準について組織として定められていることが認められない。」	国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第3期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	令和2年4月に成績評価基準について、山形大学大学院規則を改定し、規定している。本評価の資料提出時には、学生便覧を根拠資料としたが、提出した資料には改正内容が反映されていなかったため、左記のとおりご指摘いただいた。現在は学生便覧にも明記し、学生へ周知を図っている。 (根拠資料) 2-3-1-02_山形大学院規則 2-3-1-07_山形大学理学部学生便覧 2-3-1-03_山形大学大学院理工学研究科(理学系)学生便覧 2-3-1-04_山形大学大学院理工学研究科(工学系)学生便覧	理学部 理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-6
令和	卒業又は修了判定に関する教授会等	国立大学法人及び大学共	本評価の資料提出時には、審議と学長など組織的な関わり方を	理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中	基準 6-7

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
3年6月	<p>の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業（修了）判定の手順が確認できる資料「提出された資料からは、卒業（修了）判定に関する教授会等の審議及び学長の最終決定等に関して規程等において定められていることが認められない。」</p> <p>修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料「提出された資料からは、卒業（修了）判定に関する教授会等の審議及び学長の最終決定等に関して規程等において定められていることが認められない。」</p>	同利用機関法人の第 3 期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	<p>示す図のみを提出したことから、左記のとおりご指摘をいただきました。実際は、「山形大学学位規程」、「山形大学大学院研究科委員会規程」、「山形大学大学院理工学研究科委員会規程」、「山形大学大学院理工学研究科学位審査細則」において、規程上でも審議と学長など組織的な関わり方を規定している。</p> <p>（根拠資料）</p> <p>2-3-1-08_山形大学学位規程</p> <p>2-3-1-09_山形大学大学院研究科委員会規程</p> <p>2-3-1-10_山形大学大学院理工学研究科委員会規程</p> <p>2-3-1-11_山形大学大学院理工学研究科学位審査細則</p>		<input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	
令和3年6月	<p>学生受入方針が確認できる資料『「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン』等に示されている内容が十分に明文化されていない。」</p>	<p>国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第 3 期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価</p>	<p>本学においては、『「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の策定及び運用に関するガイドライン』（以下、「ガイドライン」という）を踏まえ、全学的に共通項目を定め、各研究科の特色を踏まえて、3つのポリシーを策定、公表している。コメントにおいて関連する基準として示された「5-1」について点検を行い、ガイドライン等に示されている項目を含んでいること、また策定・公表してい</p>	理工学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 5-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
			<p>るポリシーについては令和元年度に受審した大学機関別認証評価において特段の指摘がなかったことを勘案し、特段の変更は加えていない。なお、今後の改組、3つのポリシーに係る全学的な見直し等の際、コメントで付された内容を適宜、反映していくこととした。</p> <p>(根拠資料)</p> <p>2-3-1-01_教育目標と3つのポリシー(大学ホームページ)</p>			
令和 3年6 月	入学定員充足率「入学定員に対する実入学者の割合の過去4年間の平均が、大幅に超過している(1.3倍以上の場合)、又は大幅に不足している(0.7倍未満)。」	国立大学法人及び大学共同利用機関法人の第3期中期目標期間における教育研究の状況に係る評価	<p>医学系研究科においては、山形大学医学部附属病院に雇用されている医療職員を対象としたスキルアップ研修制度の創設、「山形大学医学部東日本重粒子センター学生見学会」、「先進的医科学専攻説明会」及び「看護学専攻説明会」の開催による学生確保に努め、0.7倍(2017~2021年度)と改善されている。</p> <p>有機材料システム研究科においては、入学定員の見直しを行い、1.25倍(2017~2021年度)と改善されている。</p> <p>(根拠資料)</p> <p>2-3-1-12_令和元年度大学機関別認証評価対応状況報告書</p>	<p>医学系研究科</p> <p>有機材料システム研究科</p>	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 5-3
令和 6年2 月	医学部の使命を整理して、大学の構成員ならびに医療と保健に関わる分野の関係者にわかりやすく示すべきである。	日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育分野別評価の評価報告書	<p>大学の構成員ならびに医療と保健に関わる分野の関係者にわかりやすく示すことができるように、教育プログラム評価委員会、教務委員会、カリキュラム検討委員会および新たに設置される医学教育プログラム策定委員会が連携し、医学部の使命を整理し検討を行い、医学部の使命を学生および教育者に適正に周知で</p>	医学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
			<p>きる明示方法を検討していく。</p> <p>また、令和6年度に再開された県医師会との懇談会において、大学病院改革プランに基づき医学部の使命やそれを達成するためのカリキュラムなどを説明する機会を設けた。</p>			
令和 6年2 月	<p>6年間のカリキュラム全体を俯瞰し、全ての学修成果を修得できる教育プログラムを早急に構築し、確実に実施すべきである。</p> <p>学修意欲を刺激し、準備を促して、学生を支援するようなカリキュラムや教授方法/学修方法をより多く採用すべきである。</p>	<p>日本医学教育評価機構 (JACME)による医学教育分野別評価の評価報告書</p>	<p>全学生が参加できる「課外研究室研修プログラム」を継続的に行っており、学生が探求心、医学へのモチベーションを高めることに繋がるよう実施している。</p> <p>また、学習支援システム Moodle を活用し、講義資料を原則授業2日前までにアップロードし学生の事前学習等に取り組めるよう活用している。一方、学生から使いにくい箇所もある旨の要望もあることから、学生との意見交換を行い、学生モニタを選出し、学生の意見を取り入れながら機能をアップデートし拡充した。</p> <p>カリキュラム全体を見直し、新しいプログラムを構築する「医学教育プログラム策定委員会」を令和6年4月に新たに設置した。</p>	<p>医学部</p>	<p><input type="checkbox"/> 検討中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応中</p> <p><input type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>()</p>	領域 6
令和 6年2 月	<p>診療参加型の臨床実習期間を十分に確保すべきである。</p> <p>クリニカルクラークシップの内容を吟味し、医療チームの一員としての態度・技能・コミュニケーション能力が</p>	<p>日本医学教育評価機構 (JACME)による医学教育分野別評価の評価報告書</p>	<p>診療参加型の臨床実習期間について、医学教育プログラム策定委員会やカリキュラム検討委員会において、今後の懸案として検討している。改訂コアカリや医学教育分野別評価の評価基準に準拠した体制整備を模索中である。</p> <p>クリニカルクラークシップの内容については、クリニカルクラ</p>	<p>医学部</p>	<p><input type="checkbox"/> 検討中</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対応中</p> <p><input type="checkbox"/> 対応済</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>()</p>	領域 6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	<p>涵養されるようなプログラムを構築すべきである。</p> <p>学生が経験すべき疾患、医行為を定め、実施状況を把握し、臨床実習プログラムを見直すべきである。</p> <p>健康増進、予防医学に関する体験を確実に実践すべきである。</p> <p>全ての学生が、重要な診療科で十分な実習を行う機会を確保すべきである。</p> <p>医療安全および感染症対策に関する講習会に学生も参加するなど、患者安全に配慮した臨床実習を構築すべきである。</p>		<p>ークシップにおける必修事項を確認し、学生等を含めて講座、診療科等から広くアイデアを募集して具体を検討していく。各受入先で取り組んでいるグッドプラクティスを集約して情報共有を図る予定である。</p> <p>「医行為の記録」により、経験した症例に関するデータ集計・分析方法を検討する。また、「CC-EPOC」の導入に向けて具体的な検討を開始し、WG を立ち上げ実装に向けて加速する。連携臨床実習関連病院でも利用可能か検討する。</p> <p>健康増進、予防医学について、1年次に「禁煙教育」を実施しており、それを継続する他、保健所や健康診断センター等の体験（訪問）授業の実施を検討する。</p> <p>病院の医療安全や感染症対策に関する講習会について、学生にe-learningにより受講させる。医療安全に関しては医学教育学講座、感染症対策に関しては検査部を中心にカリキュラムの見直しに関する検討を依頼する。</p>			
令和 6年2 月	<p>目標とする学修成果の達成度に基づく評価を実践すべきである。</p> <p>目標とする学修成果に整合した評価方法を用いて、学生が達成していることを段階的に保証すべきである。</p> <p>形成的評価を確実に行之、学生の学修</p>	日本医学教育評価機構（JACME）による医学教育分野別評価の評価報告書	<p>コンピテンシーを意識した評価指標に基づく形成的評価を確実に実施する。</p> <p>講義および演習の途中で形成的評価を行う機会を設けることを前提として、制度の見直しを進める。</p> <p>学生一人一人にとって学修成果の達成度が異なることを前提として、つまずきのある学生を普段の関わりや定期試験の成績等</p>	医学部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	をより促進すべきである。		を駆使して早期に洗い出すことができる学生支援の在り方を検討する。 形成的評価と全てのカリキュラム単位で、その科目の特性を考慮した上で、有効な形成的評価と総括的評価のバランスを検討していく。			
令和 6年2 月	使命の策定、教育プログラムの管理、 教育プログラムの評価、学生に関する 諸事項を審議する委員会に学生の代 表が参加し、適切に議論に加わるべき である。	日本医学教育評価機構 (JACME)による医学教育 分野別評価の評価報告書	諸事項を審議する委員会をどこに位置づけるかも含めて「学生の参画」に関する議論を深め、規則改正等に取り組む。教務委員会への「学生の参画」に関し、議題に応じた出席制限を設けるようにする等工夫する。 医学科学生と教務委員会委員の意見交換会は、今年度は参加する教員数を増やして学生から寄せられる意見に迅速に多面的・総合的に的確に回答できるよう対応している。	医学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6
令和 6年2 月	教員がカリキュラム全体を十分に理 解できるよう、研修、能力開発、およ び支援を実施すべきである。	日本医学教育評価機構 (JACME)による医学教育 分野別評価の評価報告書	例年、FD 講演会を開催しているが、実施回数を増やし、講演テーマの設定や講師の選定を工夫し、受講者の教員が学んだことを教育現場に還元しやすいよう、企画立案を検討していく。 CBT 問題作成ワークショップや医学教育ワークショップを確実に実施し、e-learning も活用し FD 開催回数を増やしていく。	医学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6
令和 6年2 月	学修成果の到達度を定期的にモニタ するシステムを構築すべきである。 教育プログラムを評価する委員会(教 育プログラム評価委員会、教務委員	日本医学教育評価機構 (JACME)による医学教育 分野別評価の評価報告書	教育プログラム評価委員会のさらなる実質化を図り、カリキュラム検討委員会などの委員会からの報告に基づき定期的に教育プログラムを評価するシステムを構築する。教育プログラム評価委員会、教務委員会、カリキュラム検討委員会、及び新たに設置	医学部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他	領域 6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	会、医学部 IR 委員会) の役割分担を明確にすべきである。 モニタ結果をもとに、特定された課題を検討し、カリキュラム改善に確実に反映させるべきである。		する医学教育プログラム策定委員会の位置づけの明確化を図った。教育プログラム評価委員会の通知に基づき、新たに設置した医学教育プログラム策定委員会において、教育プログラムの改善のための検討を行う。		()	
令和 6年2 月	1 巡目の評価に指摘された「改善のための助言/示唆」について十分な改善が認められない点も多くあり、教学における課題を学生および教職員が共有して、可及的速やかに修正すべきである。 教育(プログラム)の教育課程、構造、内容、学修成果/コンピテンシー、評価ならびに学修環境を定期的に見直し、改善する方法を策定し、明らかになった課題を修正すべきである。	日本医学教育評価機構(JACME)による医学教育分野別評価の評価報告書	プログラム評価委員会をさらに実質化し、課題を抽出した結果を助言として関係する委員会に報告して対応を依頼するとともに、進捗を管理して年次報告を繰り返していく。	医学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6
令和 3年3 月	実習初期の段階で連携協力校(実習校)における自身の立場や実習内容について見通しが持ちづらい場合があることを訪問調査で確認した。今後において、実習オリエンテーションや巡	令和 2 年度教職大学院認証評価	「教職専門実習の手引き」を新たに作成し、院生と実習校の双方に配布して、年度当初に、実習のねらいと概要を確認できる体制を整えた。 実習 I (6 月実施) の院生への事後アンケートの結果を研究科委員会で提示し、実習 II III (10~11 月で実施) で担当する院生が	教育実践研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 6

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	回指導の際の個に応じた支援の充実が望まれる。		抱える課題を、研究科として把握できるようにした。 夏休み中の、実習校の事前訪問と実習で行う単元計画作成について、実習担当の大学教員及び院生の指導教員を中心に進めた。 実習中は、指導教員が、実習日誌から日々の院生の取り組みを把握し、巡回指導の際にそれを踏まえて指導することで、各院生が実習の課題を焦点化したり、実習への見通しを持てたりするようにした。			
令和 4年6 月	学生に対するサポートが必要なのは1年生、特に入学直後ではないかと思うが、1年生はほとんどが小白川キャンパス、一方、アドバイザー教員はそれぞれのキャンパスと離れており、その間の相談体制に隙間が生じないようにきめ細かな対応をお願いしたい。	令和3年度監事監査	前期・後期の学期始めに各学部において全学年対象にアドバイザー懇談会を実施し、アドバイザー教員が修学面、生活面に問わず、様々な相談にのり指導・助言を行った。	EM 部学生支援課、 各学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 4-2
令和 5年6 月	学長は、就任時の所信として、「教育の質保証・出口強化とともに伸び率を評価する教育」を掲げており、まさに「教育改革」は、本学の重点課題といえる。「役員会」における十分な審議を期待したい。	令和4年度監事監査	毎年度実施する教育プログラム認定では、教育プログラムの認定と課題の抽出及び次年度以降の認定を通じたプログラムの評価や改善も念頭に、教育の質保証の実態の把握と限られた人的資源での教育の充実に向けた準備を行っている。 令和6年度教育プログラムの認定について、各教育ディレクター及び統括教育ディレクターによる点検・評価結果を踏まえ、理事特別補佐による検証を行い、役員会において審議、認定を行っ	役員会、教育推進 機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域 2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
			<p>た。引き続き、教育における本学の重点課題について、役員会において十分に審議することとする。</p> <p>加えて、令和7年度設置予定の学環及び大学院の新専攻について、役員朝の会への報告や意見聴取を行うようにした。</p>			
令和 5年6 月	<p>本学の「卒業・修了者の就職・進学等の状況」に関する評価は、同規模大学のなかでも下位の位置づけになっている。「就職」が本学の出口管理の強みの1つになるように、なお一層キャリア教育や就職サポートの充実に取り組んでいただきたい。</p>	令和4年度監事監査	<p>令和4年10月の総合学生支援機構の設置により学生支援に係る諸組織を集約化し、全学機能を強化して学生支援を充実させている。キャリアサポートセンターを機構の中に集約することで、全学的な就職支援を企画・実施している。</p> <p>また、留学生を含む卒業・修了予定者の進路状況の把握については、学生からの報告だけでなく、早い時期から指導教員等による内定状況の把握に努め、キャリアサポートセンターを中心に、未内定学生に対する就職相談の充実等、きめ細かい就職活動支援を行っている。</p>	役員会、総合学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準4-2
令和 4年1 月	<p>中期目標(原案)・中期計画(案)について、これまでの毎年度評価が無くなるため、大学が自主的にPDCAサイクルを回していく必要がある。少なくとも年に1回は、大学としての大きな目標に対しKPIの進捗を見て、必要な見直しを行うべきである。</p> <p>文科省に出す目標とは別に、山形大学</p>	令和3年度経営協議会	<p>毎年度、役員会において、①第4期中期目標・中期計画の確実な実施、②業務の効率化、③学内構成員とステークホルダーに本学の進むべき方向性を示すことを目的に、「行動計画」を策定している。</p> <p>行動計画の対象として、第4期中期目標・中期計画に関するものだけでなく、①山形大学将来ビジョンの具体化に関する計画②本学の教育研究や大学運営の課題解決に繋がる計画を「独自の計画」として積極的に盛り込んでいる。</p>	役員会	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	領域2

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	として独自に何をやっていくかを考え、毎年目標を設定し進めるべきである。		また、半期ごとに進捗状況を確認し、「行動計画」は進捗状況を踏まえ作成することとしている。			
令和 6年 11月	教育課程の編成・実施方針(CP)欄において、教育方法(CP5:講義、CP6:演習実習、CP7:臨地実習)の記載が、ある科目は授業形態が「講義」となっているが、CP6、CP7に◎が記載されている。授業形態と教育方法の整合性を確認願いたい。	令和7年度教育プログラムの検証結果	CPと授業形態との対応を再確認し修正した。	教育推進機構 医学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-3
令和 5年 11月	・令和5年度で退職する教員が授業担当科目教員に入っているが、担当の変更修正が必要ではないか。 ・授業担当欄が未定となっている科目がある。	令和6年度教育プログラムの検証結果	・カリキュラムチェックリスト作成時に転記漏れがあったが、退職教員の授業担当科目について、検証・見直しを行い、更新・修正を図った。 ・カリキュラムチェックリスト作成時には未定であったが、開講科目に関して見直しを行い、一部科目を削除・整理した。	教育推進機構 地域教育文化学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-3
令和 5年 11月	・CP1 現状では「キャリア系の科目のみに丸が記されており、「専門分野の中核となる概念や原理を理解する専門教育科目」が示されていない。ほとんどの学生が履修する中核となる科目を加えることを検討願いたい。	令和6年度教育プログラムの検証結果	・CP1の関連科目について、「専門分野の中核となる概念や原理を理解する専門教育科目」が示されていない旨の指摘に対し、中核となる科目を追加した。	教育推進機構 工学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-3

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
	<p>・CP6 キャリア形成能力、自己学習能力とは直接関係のない専門科目にも丸が付けられているように見受けられる。</p> <p>・CP7 現状では演習のみに丸が付けられている。最先端の知識を身に付けるための講義科目も加えることを検討いただきたい。</p> <p>・DP1, 2, 3, 4, 8, 9 導入に該当する科目がないか確認し、あれば「I:導入」を加えていただきたい。</p>		<p>・CP 及び DP と科目との対応を見直し、関連性がより明確になるよう修正した。</p>			
令和 5年7 月	<p>学生会館の空調設備や体育館の床材等、整備が追い付いていない箇所がある。</p> <p>サークルの活動に対し、経済的な支援を行っているが、外部施設の賃借料等、学生の要望に対し、まだ対応しきれないところがある。</p>	<p>令和4年度「学生支援」、「学生の受入」、「施設及び設備」に関する自己点検・評価報告書</p>	<p>学生会館の空調設備や体育館の床材等、昨年度整備ができず対応を検討していた施設・設備について、整備を行った。(学生会館エアコン設置、体育館床塗装、シャワールーム整備)</p> <p>サークルの活動に対し、経済的な支援として外部施設の借用料等、学生の要望に応える対応を行った。</p>	総合学生支援機構	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 4-2
令和 6年7 月	<p>安全性に関する指摘箇所(要是正以外)について、全てには対応できていない。</p>	<p>令和5年度「学生支援」、「学生の受入」、「施設及び設備」に関する自己点</p>	<p>法令点検等における要是正箇所等については、指摘内容に応じて緊急性を判断し、安全性の確保に向けて積極的な改善に取り組んでいる。</p>	施設部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済	基準 4-1

改善・向上が必要と確認された事項			対応計画	計画の実施主体	計画の 進捗状況	関連する 基準
年月	内容	根拠となる自己点検 評価結果等				
		検・評価報告書			<input type="checkbox"/> その他 ()	
令和 6年 11月	人文社会科学部地域公共政策コースの DP1 と DP4 が全く同じ文言となっている。各コースとも、育てたい資質能力を 6 項目挙げ、「豊かな人間性と社会性」、「幅広い教養と汎用的技能」、「専門分野の知識と技能」の 3 つの領域に分類して整理しているわけなので、2 つの領域にまたがるような資質能力だとしても、それぞれの領域で特に強調したい点を捉えて、違いがわかるように表現するべきである。	令和 6 年度人文社会科学部外部評価	指摘を受け、すぐに地域公共政策コースにて、DP について見直しをし、DP1 について変更することとした。その後、学部教育委員会と全学の教育推進機構運営会議で協議し、認められ、令和 7 年度入学生からの学位授与の方針について変更をした。	人文社会科学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 6-1
令和 7年3 月	山形大学の既設学科等（工学部建築・デザイン学科）の収容定員超過の改善に努めること。	令和 6 年度設置計画履行状況等調査結果	設置計画履行状況調査結果（令和 6 年度）での指摘後に実施した令和 7 年度一般選抜（後期日程）において、合格者は募集定員を上限として厳格化し、同学科の収容定員充足率（控除後）は R6:1.16 倍から R7:1.15 倍に改善している。 また、令和 8 年度入試では、収容定員充足率（控除後）が 1.15 倍未満となるように、全ての選抜区分について、歩留まり率を考慮しつつ、合格者の決定を厳格化している。	工学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()	基準 5-3

※指摘事項、意見など、自己点検・評価において、改善・向上が必要と確認された事項すべてについて記載する。

別紙様式 2 - 3 - 1

山形大学

※年月の欄は、機関別内部質保証体制において、確認された年月を記載する。

※関連する基準に関する分析及び判断との整合性に留意する。

基準 2-5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2-5-1 教員の採用及び昇格等にあたって、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績に関する判断の方法等を明確に定め、実際にその方法によって採用、昇格させていること

【分析の手順】

- ・教員の採用や昇格等に際し、職階ごとに求める教育上、研究上又は実務上の知識、能力又は実績の水準を定めていることを確認する。
- ・その水準の判断を行う方法を明確に定めていることを確認する。
- ・特に教育研究上の指導能力については、その水準の判断を面接、模擬授業等で行っていることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員（他大学等との兼務者）の採用等に係る規定を確認する。

※大学院の資格審査は様式に記載しなくてよい。

※共同大学院の資格審査は、特記事項に記載する。

・教員の採用・昇任の状況（過去 5 年分）（別紙様式 2-5-1）

令和 2 年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
人文社会科学部・社会文化システム研究科	1 人	書類審査 1 人 面接 1 人 模擬授業 1 人	4 人	書類審査 4 人
地域教育文化学部・地域教育文化研究科	3 人	書類審査 3 人 面接 3 人 模擬授業 3 人	4 人	書類審査 4 人
理学部・理工学研究科（理学系）	4 人	書類審査 4 人 面接 4 人	1 人	書類審査 1 人 面接 1 人

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
医学部・医学系研究科	38人	書類審査 38人 プレゼンテーション 2人 面接 38人	9人	書類審査 9人 面接 9人
工学部・理工学研究科（工学系）	1人	書類審査 1人 プレゼンテーション 1人 面接 1人 模擬授業 1人	2人	書類審査 2人 面接 2人
有機材料システム研究科	0人		2人	書類審査 2人 面接 2人
農学部・農学系研究科	3人	書面審査 3人 面接 3人	1人	書面審査 1人 面接 1人 プレゼンテーション 1人
教育実践研究科	1人	書類審査 1人 面接 1人 模擬授業 1人	0人	

令和3年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
人文社会科学部・社会創造研究科 （社会文化システムコース）	2人	書類審査 2人 面接 2人 模擬授業 2人	6人	書類審査 6人
地域教育文化学部・社会創造研究科 （臨床心理学コース、芸術・ス	3人	書類審査 3人 面接 3人	1人	書類審査 1人

別紙様式 2 - 5 - 1

山形大学

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
スポーツ科学コース)		模擬授業 3人		
理学部・理工学研究科（理学系）	4人	書類審査 4人 面接 4人	3人	書類審査 3人 面接 3人
医学部・医学系研究科	27人	書類審査 27人 面接 27人	23人	書類審査 23人 プレゼンテーション 2人 面接 23人
工学部・理工学研究科（工学系）	1人	書類審査 1人 プレゼンテーション 1人 面接 1人 模擬授業 1人	4人	書類審査 4人 面接 4人
有機材料システム研究科	0人		1人	書類審査 1人 面接 1人
農学部・農学研究科	3人	書面審査 3人 面接 3人	2人	書面審査 2人 面接 2人 プレゼンテーション 2人
教育実践研究科	1人	書類審査 1人 面接 1人 模擬授業 1人	3人	書類審査 3人

令和4年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
人文社会科学部・社会創造研究科 （社会文化システムコース）	4人	書類審査 4人 面接 4人	1人	書類審査 1人

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
		模擬授業 4人		
地域教育文化学部・社会創造研究科（臨床心理学コース、芸術・スポーツ科学コース）	5人	書類審査 5人 面接 5人 模擬授業 5人	4人	書類審査 4人
理学部・理工学研究科（理学系）	4人	書類審査 4人 面接 4人	4人	書類審査 4人 面接 4人
医学部・医学系研究科	22人	書類審査 22人 面接 22人	8人	書類審査 8人 プレゼンテーション 2人 面接 8人 手術見学 1人
工学部・理工学研究科（工学系）	3人	書類審査 3人 プレゼンテーション 3人 面接 3人 模擬授業 3人	4人	書類審査 4人 面接 4人
有機材料システム研究科	1人	書類審査 1人 プレゼンテーション 1人 面接 1人 模擬授業 1人	0人	
農学部・農学研究科	5人	書面審査 5人 面接 5人	1人	書面審査 1人 面接 1人 プレゼンテーション 1人
教育実践研究科	4人	書類審査 4人 面接 4人	0人	

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
		模擬授業 4人		

令和5年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
人文社会科学部・社会創造研究科 (社会文化システムコース)	6人	書類審査 6人 面接 6人 模擬授業 6人	8人	書類審査 8人
地域教育文化学部・社会創造研究科 (臨床心理学コース、芸術・スポーツ科学コース)	4人	書類審査 4人 面接 4人 模擬授業 4人	1人	書類審査 1人
理学部・理工学研究科(理学系)	3人	書類審査 3人 面接 3人	2人	書類審査 2人 面接 2人
医学部・医学系研究科	42人	書類審査 42人 プレゼンテーション 4人 面接 42人 手術見学 2人	12人	書類審査 12人 プレゼンテーション 2人 面接 12人 手術見学 1人
工学部・理工学研究科(工学系)	2人	書類審査 2人 プレゼンテーション 2人 面接 2人 模擬授業 2人	4人	書類審査 4人
有機材料システム研究科	2人	書類審査 2人 プレゼンテーション 2人 面接 2人	6人	書類審査 6人

別紙様式 2 - 5 - 1

山形大学

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
		模擬授業 2人		
農学部・農学研究科	4人	書面審査 4人 面接 4人	2人	書面審査 2人 面接 2人 プレゼンテーション 2人
教育実践研究科	4人	書類審査 4人 面接 4人 模擬授業 4人	1人	書類審査 1人

令和6年度

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
人文社会科学部・社会創造研究科 (社会文化システムコース)	3人	書類審査 3人 面接 3人 模擬授業 3人	5人	書類審査 5人
地域教育文化学部・社会創造研究科 (臨床心理学コース、芸術・スポーツ科学コース)	2人	書類審査 2人 面接 2人 模擬授業 2人	5人	書類審査 5人
理学部・理工学研究科(理学系)	2人	書類審査 2人 面接 2人	3人	書類審査 3人 面接 3人
医学部・医学系研究科	29人	書類審査 29人 プレゼンテーション 3人 面接 29人 手術見学 1人	8人	書類審査 8人 プレゼンテーション 2人 面接 2人

別紙様式 2 - 5 - 1

山形大学

教育研究上の基本組織	採用人数	判断の方法	昇任人数	判断の方法
工学部・理工学研究科（工学系）	1人	書類審査 1人 プレゼンテーション 1人 面接 1人 模擬授業 1人	9人	書類審査 9人
有機材料システム研究科	2人	書類審査 2人 プレゼンテーション 2人 面接 2人 模擬授業 2人	2人	書類審査 2人
農学部・農学研究科	0人		2人	書面審査 2人 面接 2人 プレゼンテーション 2人
教育実践研究科	0人		1人	書類審査 1人

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 2 教員の教育活動、研究活動及びその他の活動に関する評価を継続的に実施していること

【分析の手順】

- ・教員の教育及び研究活動に関する評価を継続的（定期的）に実施すること、及び、教員評価の目的を定めていることについて、規則等で規定していることを確認する。
 - ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員に係る教員評価の実施について規則等で規定していることを確認する。
 - ・その他の活動について教員評価を実施している場合は、それを含めて確認する。
- ※その他の活動とは、例えば、管理運営、社会貢献、診療を含む。
- ・規定に基づいて実施されていることについて、評価実施年度、評価対象者、評価結果を確認する。

・教員業績評価の実施状況（別紙様式 2 - 5 - 2）

評価実施年度	評価対象者数	評価結果	備考
令和 6 年度	582 人	「4 特に優れている」：201 人 「3 良好である」：358 人 「2 やや問題があり改善の余地がある」：19 人 「1 問題があり改善を要する」：2 人	
令和 5 年度	10 人	「4 特に優れている」：1 人 「3 良好である」：8 人 「2 やや問題があり改善の余地がある」：1 人 「1 問題があり改善を要する」：0 人	
令和 4 年度	11 人	「4 特に優れている」：3 人 「3 良好である」：8 人 「2 やや問題があり改善の余地がある」：0 人 「1 問題があり改善を要する」：0 人	

※直近 3 年程度の実施状況を記載する。

基準 2-5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2-5-3 評価の結果、把握された事項に対して評価の目的に則した取組を行っていること

【分析の手順】

- ・評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分、改善への指導等に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。
- ・分析項目 2-5-2 において確認した評価結果ごとの反映実績を確認する。
- ・高い評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。
- ・低い評価結果を、改善への指導を実施する等の規定がある場合は、その規定を確認する。
- ・上記のほか、継続的な研究成果の創出のために必要な措置や処遇等（研究専念期間の設定、産休・育休等ライフイベントに対応した研究環境維持のための措置など）に関する規定がある場合は、その規定を確認する。
- ・評価結果に基づく取組（別紙様式 2-5-3）

評価実施年度	評価対象者数	評価結果に基づく取組	備考
令和 6 年度	582 人	評価結果を賞与、昇給等に反映	
令和 5 年度	10 人	評価結果を賞与、昇給等に反映	
令和 4 年度	11 人	評価結果を賞与、昇給等に反映	

※直近 3 年程度の取組を記載する。

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 4 授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント（FD）を組織的に実施していること

【分析の手順】

・FDの実施内容・方法（教育方法等の研究・研修、教員相互の授業見学等）及び実施状況（教員参加状況を含む。）を確認する。

※教員に対する研修であっても、授業の内容及び方法の改善を図るための研修ではないものについては、分析項目 3 - 4 - 2 において確認する。

・FDの内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 2 - 5 - 4）

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
新規採用教員対象「シラバス入力講習会」	教育担当理事・副学長	学生が授業を選択する「道しるべ」となるシラバスについて、認証評価の観点から、作成方法等を講義することを目的に、オンラインで実施。	26人
令和6年度山形大学FD研修	教育担当理事・副学長	「就職状況から教育を考える」をテーマに、昨今の就職活動の動向等の把握や、学生をとりまく就職環境と就職活動の学生に対する教員の関わり方について考えることを目的に、オンデマンド形式で実施。	362人
教科書・講義資料の電子配信サービス説明会	エンrollment・マネジメント部教務課 山形大学生生活協同組合 全国大学生生活協同組合連合会 東日本電信電話株式会社	ICTを活用した教育の方策の1つである電子教科書や講義資料の電子配信についての説明会をオンラインで実施。	20人
基盤教育ワークショップ	FDネットワーク“つばさ”、山形大学	FDネットワーク“つばさ”の加盟校から参加者が集まり、大学教育の発展及び教育改善の連携を進めるためのワークショップを開催した。2部構成となっており、第1部では基調講演を行い、第2部では3つの分科会を用意した。開催形態は対面及びオンラインによるハイブリッド形式としており、令和6年9月に実施。	基調講演 73人 分科会：42人

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
教職課程にかかるFD研修会（第1・2回）	教員養成委員会、地域教育文化学部	教職課程を設置する大学においては、全学的に教職課程を実施する組織体制の整備が義務化されており、自発的かつ継続的な改善が求められている。これに伴い、学外講師を呼び、教職課程にかかるFDを実施した。開催形態は対面及びオンラインによるハイブリッド形式としており、令和6年9月及び12月に実施。	当日参加：80人 *令和7年3月末まで動画視聴による受講環境を整えている。
障がい学生支援センターFD/S D研修会	障がい学生支援センター	学生相談室及び障がい学生支援センター教員が講師となり、精神障がいのある学生の関わり方とチーム連携のあり方について、オンデマンド形式で実施。	67人
学生主体型授業「合同成果発表コンテスト」	FDネットワーク“つばさ”、山形大学	FDネットワーク“つばさ”の加盟校から、各機関でアクティブ・ラーニングを展開している授業から学生が集まり、自分たちの活動の目的・内容・方法等について合同で成果の発表を行うものである。開催形態は対面及びオンラインによるハイブリッド形式としており、令和7年2月に実施。	参加学生数：21人 視聴教職員数：20人
教育活動や学生支援の充実・改善に関するFD研修会	人文社会科学部	卒業予定者を対象に「人文社会科学部4年次アンケート調査」を実施し、学生からの回答を基に、現状を確認・把握することと、今後の教育活動や学生支援に関して、コースごとにさらに充実するところ、改善することを検討した。令和6年12月～令和7年2月に実施	参加学生：210人 教員数：74人 (全員)
大学院教育実践研究科FD研修会（第1回）	大学院教育実践研究科	令和4年度文部科学省教員研修の高度化に資するモデル開発授業『教員研修や授業研究等の高度化に関すること』に関して、「新たな教師の学び」を実現するための「やまがた学校改革ネットワーク」の構築 成果報告書についての情報共有を図る。	19人
大学院教育実践研究科FD研修会（第2回）	大学院教育実践研究科	「院生と学務担当教員による座談会」及び「授業評価アンケート結果」の報告等を行い現状や改善点等を共有する。	19人
倫理研修会：倫理審査申請書作成の要	地域教育文化学部	「人を対象とした研究についての倫理審査申請書」の様式について、申請	18人

取組	主催	実施内容・方法	参加者数
点についての説明会		書作成における要点等を解説（開催形式・オンデマンド）。	
理学部 FD セミナー	理学部	コミュニケーション研修の意義、代表的なコミュニケーションスキルとしてのアサーションスキルやソーシャル・スタイルについて本学部主担当教員が講師となり、講演を実施。	53 人
理学部 FD セミナー	理学部	学生対応での困りごとについて、事例を挙げながらハラスメントかどうかの判断情報やハラスメント被害を感じた場合の対応について本学部主担当教員が講師となり、講演を実施。	50 人
臨床実習の評価に関する FD	医学部	臨床実習での評価と地域医療機関との連携について学外講師による講演を実施。	38 人
山形大学看護学教育ワークショップ	医学部看護学科 医学部附属病院看護部	JABNE 認証を受け、今後、看護学基礎教育・臨床看護実践の質の向上を図る枠組み例としてエビデンスに基づく教育と実践の連携について考察する。	39 人
工学部学生相談室研修会	工学部 理工学研究科 有機材料システム研究科	学生相談に関し学生への対応及び学生相談室と教員の連携をテーマに研修会を実施。	50 人
学生の精神的健康の実態と関わり方について	農学部	本学の保健管理センター所属の教員を講師として、農学部生の精神的健康について実態を把握し、精神的不調学生の早期発見と適切な対応のポイントを学ぶ。	34 人

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 5 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が配置され、それらの者が適切に活用されていること

【分析の手順】

- ・教育課程を展開する上で（大学の目的等に照らして）必要な教務や厚生補導等を担う職員、教育活動の支援や補助等を行う職員、図書館の業務に従事する職員等の配置状況を確認する。
- ・演習、実験、実習又は実技を伴う授業を補助する職員の配置状況を確認する。
- ・指導補助者（当該授業科目を担当する教員以外の教員、TA等の教育補助者（大学設置基準第8条第3項））を配置している場合は、その定義・業務内容や採用等に係る手続きが規定されていること、配置状況、活用状況を確認する。
- ・教育支援者、指導補助者（教育補助者）一覧（別紙様式 2 - 5 - 5）

教育支援者

職種	所属	常勤	非常勤	計
教務関係や厚生補導等を担う職員	エンrollment・マネジメント部教務課	10	2	127
	エンrollment・マネジメント部学生支援課	12	7	
	エンrollment・マネジメント部入試課	6	0	
	エンrollment・マネジメント部国際交流課	5	5	
	小白川キャンパス事務部総務課	20	4	
	飯田キャンパス事務部学務課	14	6	
	米沢キャンパス事務部学務課	14	9	
	鶴岡キャンパス事務部学務課	7	6	
教育活動の支援や補助等を行う職員	理学部	3	2	82
	医学部	8	0	

職種	所属	常勤	非常勤	計
	医学部メディカルサイエンス推進研究所	16	4	
	工学部	31	2	
	農学部	10	3	
	附属やまがたフィールド科学センター	0	3	
図書館の業務に従事する職員	研究情報部学術情報課	2	7	19
	飯田キャンパス事務部学務課	1	3	
	米沢キャンパス事務部学務課	1	2	
	鶴岡キャンパス事務部学務課	2	1	

指導補助者（教育補助者）

職種	教育研究上の基本組織等	総科目数	配置科目数	延べ人数	備考
T A	人文社会科学部	456	14	16	
	地域教育文化学部	433	22	36	
	理学部	203	68	182	
	医学部	193	35	86	
	工学部	621	149	529	
	農学部	194	36	83	
	社会共創デジタル学環	104	0	0	
	社会文化創造研究科	306	0	0	
	医学系研究科	153	0	0	
	理工学研究科（理学系）	148	0	0	
理工学研究科（工学系）	101	1	2		

職種	教育研究上の基本組織等	総科目数	配置科目数	延べ人数	備考
	有機材料システム研究科	46	1	1	
	農学研究科	139	0	0	
	教育実践研究科	94	0	0	
助手	理学部	203	0	0	
	医学部	193	4	4	

※職種欄には、大学で規定する指導補助者の職種（例えば、T A、助手等）を記載する。

基準 2 - 5 組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること

分析項目 2 - 5 - 6 教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が担当する業務に応じて、研修の実施など必要な質の維持、向上を図る取組を組織的に実施していること

【分析の手順】

・研修等の方針、内容・方法及び実施状況等を確認する。

※教員を除く指導補助者（教育補助者）に対しては必要な研修を行うものとする。

※教育支援者に対する研修であっても、教育活動に関わる研修ではないものについては、分析項目 3 - 4 - 2 において確認する。

・教育支援者等に対する研修等内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 2 - 5 - 6）

職種	研修名	研修内容	主催者	回数	参加 延べ人数
教務関係や厚生補導等を担う職員	小白川キャンパス事務部 勉強会	教務事務の概要を学び、教務として必要な知識と事務処理の向上を目的として実施。 (主な内容) 教務事務／カリキュラム関係／履修・成績処理／身分・異動関係／事例紹介	山形大学	2 回	96 人
	小白川キャンパス事務部 勉強会	教員になるための教育課程の概要を学び、知識と事務処理の向上を目的として実施。 (主な内容) 教員免許状の種類と免許主義／教職課程の内容と位置付け／教育実習の実施と教員免許状の発行	山形大学	2 回	85 人
教育活動の支援や補助等を行う職	医学部技術部職員研修	「明日から使える DX」をテーマに、職務に関する必要な専門的	山形大学	1 回	21 人

職種	研修名	研修内容	主催者	回数	参加 延べ人数
員		知識、技術等を修得させ、能力、資質等の向上を目的として実施。			
	工学部技術部職員研修	職務遂行に必要な基本的、一般的知識及び新たな専門的知識、技術等を習得させ、職員としての資質向上を目的として実施。	山形大学	1回	63人
図書館の業務に従事する職員	東北地区大学図書館協議会合同研修会	東北地区の大学図書館職員を対象に、近年のオープンアクセスに関する動向を知り、大学図書館に求められている支援や役割とはなにかを改めて考えることを目的とする。	東北地区大学図書館協議会（当番館：山形大学）	1回	7人
指導補助者（教育補助者）	TA研修	令和6年度においては、業務の概要及び勤怠管理等について、資料の配付を行うとともに、研究科または担当教員が個別に指導を行っていた。令和7年度からは規定に基づき、全学的に研修の受講を義務付け、制度の目的、業務内容及び心得等について、オンデマンド形式で説明する研修を実施している。	山形大学	1回	602人

基準3-1 財務運営が大学等の目的に照らして適切であること
 分析項目3-1-2 教育研究活動に必要な予算を配分し、経費を執行していること

【分析の手順】

- ・過去5年間の予算・決算の状況を確認する。
- ・各項目に関し、30%以上乖離している場合は、その理由を確認する。
- ・経常損失がある場合は、その理由を確認する。
- ・特別損失が過大である場合は、その理由を確認する。

予算・決算の状況（過去5年分）（別紙様式3-1-2）

予算の部

(単位：千円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用	41,824,510	42,801,170	42,123,531	46,558,270	47,156,676
教育研究経費	2,920,132	2,953,190	3,111,836	3,785,148	3,468,358
診療経費	12,734,638	12,136,016	12,256,535	16,090,146	16,845,993
人件費	19,158,387	20,038,011	19,273,535	19,223,745	19,701,792
一般管理費	810,245	955,758	973,256	1,605,891	1,372,925
その他	6,201,106	6,718,194	6,508,368	5,853,338	5,767,606
経常収益	41,857,141	42,836,357	42,823,741	44,269,888	45,388,610
運営費交付金収益	10,717,615	10,726,652	10,982,575	10,824,308	10,908,493
学納金収益(入学、授業、検定料)	4,800,548	4,750,436	5,197,946	5,184,626	5,179,411
附属病院収益	20,637,288	21,363,916	21,963,301	24,148,450	25,391,175
補助金・寄附金収益	1,104,873	1,552,885	1,295,662	1,070,916	945,797
その他	4,596,815	4,442,467	3,384,257	3,041,588	2,963,734

決算の部

(単位：千円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用	42,472,677	44,144,972	45,593,312	46,529,814	48,662,286
教育研究経費	3,919,079	3,377,934	3,656,678	4,293,187	4,062,494
診療経費	12,720,572	14,169,502	15,441,893	16,099,838	17,276,341
人件費	19,320,994	19,781,185	19,836,893	19,750,194	20,609,742
一般管理費	981,725	999,078	1,090,072	1,150,552	1,296,201
その他	5,530,305	5,817,271	5,567,773	5,236,042	5,417,506
経常収益	43,453,678	45,823,306	46,450,046	47,115,688	48,394,765
運営費交付金収益	10,751,304	10,822,073	11,017,184	10,882,987	10,793,277
学納金収益(入学、授業、検定料)	5,004,452	5,017,351	5,205,186	5,168,931	5,208,148
附属病院収益	20,616,730	23,007,357	24,415,359	25,881,478	26,996,537
補助金・寄附金収益	2,517,765	2,422,861	2,623,022	1,948,295	1,995,103
その他	4,563,425	4,553,662	3,189,292	3,233,994	3,401,698

以下のうち、±30%以上乖離している場合は、その理由を確認する。

(単位：千円)

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経常費用					
教育研究経費	-34.2%	-14.4%	-17.5%	-13.4%	-17.1%
診療経費	0.1%	-16.8%	-26.0%	-0.1%	-2.6%
人件費	-0.8%	1.3%	-2.9%	-2.7%	-4.6%
一般管理費	-21.2%	-4.5%	-12.0%	28.4%	5.6%
その他	10.8%	13.4%	14.5%	10.5%	6.1%
経常収益					
運営費交付金収益	-0.3%	-0.9%	-0.3%	-0.5%	1.1%
学納金収益(入学、授業、検定料)	-4.2%	-5.6%	-0.1%	0.3%	-0.6%
附属病院収益	0.1%	-7.7%	-11.2%	-7.2%	-6.3%
補助金・寄附金収益	-127.9%	-56.0%	-102.4%	-81.9%	-110.9%
その他	0.7%	-2.5%	5.8%	-6.3%	-14.8%

基準 3-2 管理運営のための体制が明確に規定され、機能していること

分析項目 3-2-2 法令遵守に係る取組及び危機管理に係る取組のための体制が整備されていること

【分析の手順】

- ・事業者としての大学に課される法令遵守事項等への対応体制の整備状況として、責任者の役職、責任者の判断と業務遂行を支援する組織、それらの業務及び組織の根拠となる規定を確認する。
- ・予期できない外的環境の変化等に対応するための、危機管理等に対応する責任者の役職、責任者の判断と業務遂行を支援する組織、それらの業務及び組織の根拠となる規定を確認する。
- ・法令遵守事項一覧（別紙様式 3-2-2）

遵守すべき義務	規定等整備状況	責任部署	備考
情報公開	国立大学法人山形大学情報公開取扱規程	法務室	
個人情報保護	国立大学法人山形大学個人情報保護規程 国立大学法人山形大学特定個人情報取扱規程 国立大学法人山形大学個人情報保護情報公開に関する開示・不開示の審査基準細則	法務室	
公益通報者保護	国立大学法人山形大学公益通報者保護規程	総務部	
ハラスメント防止	国立大学法人山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程	総務部	
安全保障輸出管理	国立大学法人山形大学安全保障輸出管理規程	研究情報部	
生命倫理	山形大学遺伝子組換え実験安全管理規程 山形大学研究用微生物等安全管理規程 山形大学における人を対象とする生命科学・医学系研究に関	研究情報部	

別紙様式 3 - 2 - 2

山形大学

遵守すべき義務	規定等整備状況	責任部署	備考
	する規程		
動物実験	山形大学動物実験規程	研究情報部	

※大学の状況に応じて、その他の遵守すべき義務を、欄を追加して記載する。

・危機管理体制等一覧（別紙様式 3 - 2 - 2）

危機管理事項	規定等整備状況	責任部署	備考
防火・防災	国立大学法人山形大学危機管理規程 国立大学法人山形大学防災・防火管理規程	法務室	
情報セキュリティ	国立大学法人山形大学情報セキュリティ基本方針 国立大学法人山形大学情報セキュリティ対策基準 山形大学におけるサイバーセキュリティ対策等基本計画 山形大学におけるウェブサイト運用に関するガイドライン	研究情報部	
研究費等不正使用、研究活動に係る不正行為防止	国立大学法人山形大学における教育研究費等の不正使用防止対策の基本方針 国立大学法人山形大学における教育研究費等の不正使用防止等に関する規程	財務部 研究情報部	
学生危機対応	国立大学法人山形大学危機管理規程 山形大学国際交流危機管理ガイドライン	EM部	

別紙様式 3-3-1

基準 3-3 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること

分析項目 3-3-1 管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること

【分析の手順】

・円滑な管理運営の実現に資するための組織について、役割や人員の配置状況、責任体制、規模を確認する。

・管理運営に係る組織一覧（部署ごとの人数（分析項目 2-5-5 教育支援者を含む。))（別紙様式 3-3-1）

部署	主な役割	常勤	非常勤	計	備考
監査室	監査に関すること	1	2	3	
企画・戦略室	大学の重要事項、大学の目標・計画・評価、教育研究組織の設置・改廃等に関すること	3	0	3	
法務室	法務及び危機管理等に関すること	3	0	3	
エンrollment・マネジメント部	教育・学生支援、入学者選抜、入試広報及び IR、国際交流等に関すること	34	11	45	
研究情報部	学術研究の支援、産学官連携、社会連携、附属図書館、学術基盤等に関すること	19	12	31	
総務部	庶務・広報、ダイバーシティ、社会共創、附属学校、人事・労務等に関すること	45	28	73	
財務部	会計事務の総括・調整、予算・決算、収入支出、資金運用等に関すること	19	2	21	
施設部	施設整備・維持管理、施設の資産管理・運用、施設の安全管理等に関すること	16	0	16	

部署	主な役割	常勤	非常勤	計	備考
小白川キャンパス事務部	小白川キャンパスの学部、大学院等に係る庶務、会計、学務、その他の事務に関すること	56	21	77	
飯田キャンパス事務部	飯田キャンパスの学部、大学院等に係る庶務、会計、学務、その他の事務、附属病院に係る事務に関すること	105	35	140	
米沢キャンパス事務部	米沢キャンパスの学部、大学院等に係る庶務、会計、学務、その他の事務に関すること	42	34	76	
鶴岡キャンパス事務部	鶴岡キャンパスの学部、大学院等に係る庶務、会計、学務、その他の事務に関すること	28	13	41	
CoWorkers Club	法人本部運営支援室及び各キャンパス運営支援室の業務管理・調整等に関すること	15	4	19	

別紙様式 3-4-1

山形大学

基準 3-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者との間の連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること

分析項目 3-4-1 教員と事務職員等とが適切な役割分担の下、必要な連携体制を確保していること

【分析の手順】

- ・大学の管理運営のための組織の責任体制（分析項目 3-2-1）と事務組織（分析項目 3-3-1）の関係を確認する。
- ・大学の管理運営に係る合議体に、教員と事務職員が構成員として参加していることを確認する。

※役割分担が適切であるとは、教員と事務職員等がそれぞれの役割分担において責任を有しつつ協力して円滑な管理運営の実現に資する状況にあることを想定している。

・教職協働の状況（別紙様式 3-4-1）

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
教育推進機構運営会議	機構長 副機構長 第 4 条第 1 項に規定する各組織の長 統括教育ディレクター	エンrollment・マネジメント部長	山形大学教育推進機構規程
総合学生支援機構運営会議	学生支援関係業務を担当する理事又は副学長 教育関係業務を担当する理事又は副学長 各学部の副学部長又は教育・学生支援関係業務を担当する委員会の委員長 各 1 人 各学部の教育・学生支援関係業務を担当する教員 各 1 人 学士課程基盤教育院から選出された教員 1 人 保健管理センター所長	エンrollment・マネジメント部長	山形大学総合学生支援機構規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	障がい学生支援センター長 キャリアサポートセンター長		
科学技術・イノベーション機構運営会議	研究・産学連携関係業務を担当する理事又は副学長 研究ディレクター	研究情報部長	山形大学科学技術・イノベーション機構規程 山形大学研究戦略企画本部規程
学術基盤機構運営会議	機構長 中央図書館長 博物館長 情報ネットワークセンター長 各学部の図書館業務を担当する教員 各1人 各学部の情報基盤を担当する教員 各1人	研究情報部長	山形大学学術基盤機構規程
国際交流推進機構	機構長 副機構長 第4条第1項に規定する各組織の長 各学部の副学部長又は国際交流関係業務を担当する教員の中から学部長が推薦する者 各1人 主担当教員として学士課程基盤教育院に配置された教員で国際交流を担当する教員の中から学士課程基盤教育院長が推薦する者 1人	エンロールメント・マネジメント部長	山形大学国際交流推進機構規程
国立大学法人山形大学評価・IR委員会	評価・IR関係業務を担当する理事又は副学長 前号の理事又は副学長を補佐する理事特別補佐又は副学長特別補佐 1人 各学部長, 医学部附属病院長及び学士課程基盤教育院長から推薦	本部事務部各部長	国立大学法人山形大学評価・IR委員会規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	された教員 各 1 人 附属学校関係業務を担当する理事から推薦された附属学校運営部長又は副部長 1 人		
山形大学遺伝子組換え実験安全管理委員会	実験に関係のある教授，准教授及び講師の中から若干人 前号以外の自然科学系の教授，准教授及び講師の中から 1 人 人文・社会科学系の教授，准教授及び講師の中から 1 人 予防医学に従事する教授，准教授及び講師の中から 1 人 山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として医学部メディカルサイエンス推進研究所遺伝子実験センターに配置された教員 医学部メディカルサイエンス推進研究所動物実験センター長	研究情報部長	山形大学遺伝子組換え実験安全管理規程
山形大学バイオセーフティ委員会	研究用微生物を取り扱う教授，准教授及び講師の中から若干人 前号以外の自然科学系の教授，准教授及び講師の中から 1 人 人文・社会科学系の教授，准教授及び講師の中から 1 人 予防医学に従事する教授，准教授及び講師の中から 1 人 山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として医学部メディカルサイエンス推進研究所遺伝子実験センターに配置された教員 医学部メディカルサイエンス推進研究所動物実験センター長	研究情報部長	山形大学研究用微生物等安全管理規程
山形大学放射性同位元素等安全管理委員会	研究関係業務を担当する副学長 山形大学放射性同位元素実験室長 医学部メディカルサイエンス推進研究所 RI センター長 医学部附属病院放射線総括責任者	研究情報部長	山形大学放射性同位元素等安全管理委員会規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として工学部に配置された教員の中から工学部長が指名する者 1 人 農学部放射線安全管理運営委員会委員長		
山形大学における人を対象とする生命科学・医学系研究実施委員会	研究関係業務を担当する理事 生命・医学系研究を実施する各部局の倫理審査委員会委員長	研究情報部長	山形大学における人を対象とする生命科学・医学系研究に関する規程
国立大学法人山形大学利益相反マネジメント委員会	利益相反マネジメント全学総括責任者 産学連携関係業務を担当する理事 各利益相反マネジメント部局総括責任者(第 15 条第 2 項の規定により部局に合同で利益相反マネジメント委員会を置く場合は当該委員会委員長) 本学の役員及び職員以外の者で、利益相反に関する専門的知識又は高度な実務経験若しくは学識経験を有する者 若干人 利益相反マネジメント全学実施責任者	法務室長 総務部長 研究情報部長	国立大学法人山形大学利益相反マネジメント規程
国立大学法人山形大学情報公開・個人情報保護委員会	情報公開・個人情報保護関係業務を担当する理事 国立大学法人山形大学教育研究評議会規程第 3 条第 1 項第 8 号に掲げる評議員 医学部附属病院長	法務室長	国立大学法人山形大学情報公開・個人情報保護委員会規程
山形大学ダイバーシティ推進委員会	学長が指名する理事又は副学長 前号の理事又は副学長が指名する理事特別補佐又は副学長特別補佐 各キャンパス長が当該キャンパス内の副学部長の中から推薦する者 各 1 人	総務部長 エンロールメント・マネジメント部長 研究情報部長	山形大学ダイバーシティ推進に関する規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	山形大学学術研究院規程(以下「研究院規程」という。)第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として各キャンパス内に配置された女性教員の中から各キャンパス長が推薦する者 各 1 人 第 14 条に規定する主担当教員及び副担当教員		
国立大学法人山形大学教員人事委員会	学長 教育，研究，総務，及び人事・労務関係業務を所掌する理事	人事・労務関係業務を所掌する本部事務部の部長	国立大学法人山形大学教員人事委員会規程
国立大学法人山形大学安全衛生管理委員会	人事・労務関係業務を担当する理事又は副学長 研究関係業務を担当する理事 施設関係業務を担当する理事 各事業場の安全衛生委員会委員長 保健管理センター所長	総務部長 研究情報部長 施設部長	国立大学法人山形大学安全衛生管理委員会規程
国立大学法人山形大学キャンパス・ハラスメント防止委員会	担当理事等 国立大学法人山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として各学部(地域教育文化学部にあつては教育実践研究科を，医学部にあつては医学系研究科を，工学部にあつては理工学研究科及び有機材料システム研究科を含む。)に配置された教員の中から当該学部において選出された者 各 1 人 国立大学法人山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員として学士課程基盤教育院に配置された教員の中から選出された者 1 人 山形大学総合学生支援機構運営会議(以下「運営会議」という。)の委員の中から選出された者 1 人 附属学校運営部において選出された者 1 人	総務部長 エンロールメント・マネジメント部長 小白川キャンパス事務部長	国立大学法人山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程

合議体名称	構成員（教員）	構成員（事務職員）	根拠規定
	保健管理センター所長 心理学, 精神医学及び法学の領域から学長が指名する教員 若干人 女性教員の中から, 必要に応じて学長が指名する者 若干人 学外有識者から学長が指名する者 若干人		
山形大学教員養成委員会	教育関係業務を担当する副学長 地域教育文化学部長 山形大学学術研究院規程第 8 条第 1 項に基づく主担当教員(以下「主担当教員」という。)として人文社会科学部, 地域教育文化学部, 理学部及び工学部に配置された教員の中から当該学部において選出された者 各 1 人 主担当教員として教育実践研究科に配置された教員の中から選出された者 1 人 山形大学教職研究総合センターの業務を担当する教員の中から選出された者 1 人 附属学校運営部長	エンロールメント・マネジメント部教務課長	山形大学教員養成委員会規程

基準 3-4 教員と事務職員等との役割分担が適切であり、これらの者との間の連携体制が確保され、能力を向上させる取組が実施されていること

分析項目 3-4-2 管理運営に従事する教職員の能力の質の向上に寄与するため、スタッフ・ディベロップメント（SD）を実施していること

【分析の手順】

・SDの実施内容・方法及び実施状況（参加状況を含む。）を確認する。

※大学が独自に実施する研修と、学外の団体が主催する合同研修の企画（例えば、国立大学協会の大学マネジメントセミナー、公立大学協会の公立大学職員セミナー）とを区別する。

※スタッフ・ディベロップメント（SD）とは、大学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員（事務職員のみならず教員も含む。）を対象とした、必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けるとともに、その他必要な取組を行うことをいう。

・SDの内容・方法及び実施状況一覧（別紙様式 3-4-2）

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
新規採用職員研修	山形大学	山形大学職員としての自覚を啓発し、初任者として山形大学を知るために必要な基礎的知識を身につけ、併せて大学職員としての一体感を培うことを目的とする。 実施方法：ハイブリッド（対面、オンライン）	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	57人
若手職員基盤形成SD研修	山形大学	若手事務系職員に対する Off-JT の一環として、必要なスキルや知識の習得、タフなメンタルを身につけるためのコミュニケーション力や思考力の柔軟性を養うことを目的とする。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	47人
キャンパス・ハラスメント相談員研修	山形大学	相談員としての資質向上を図るため、キャンパス・ハラス	<input type="checkbox"/> 役員	45人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
		メント防止に関して理解を深めるとともに、ハラスメント相談に関しての知識を身につけることを目的とする。 実施方法：オンライン	■教員 ■事務職員	
キャンパス・ハラスメント防止研修	山形大学	職員のキャンパス・ハラスメントへの理解を深め、キャンパス・ハラスメント防止に関する意識向上を図り、さらには健全な大学運営に資することを目的とする。 実施方法：オンライン	■役員 ■教員 ■事務職員	3,064 人 (病院職員・技術職員 含む)
コンプライアンス研修	山形大学	社会的責任を保持し、法令等に基づく適正な業務執行を推進するための研修会を開催し、職員のコンプライアンスへの理解を深め、意識向上を図り、さらには健全な大学運営に資することを目的とする。 実施方法：対面及びオンライン	□役員 □教員 ■事務職員	学外 16 人 学内 26 人
個人情報保護及び情報セキュリティに関する研修	山形大学	国立大学法人山形大学個人情報管理細則第 8 条及び山形大学におけるサイバーセキュリティ対策等基本計画の規定に基づき、個人情報の保護及び情報セキュリティに関する意識の維持及び向上を目的とする。 実施方法：オンライン	■役員 ■教員 ■事務職員	2,873 人 (病院職員・技術職員 含む)
安全保障輸出管理研修	山形大学	安全保障輸出管理の必要性について理解を深めるとともに、その確実な実施を図ることを目的とする。 実施方法：オンライン	□役員 ■教員 ■事務職員	811 人
研究インテグリティ研修	山形大学	研究インテグリティの必要性について理解を深めることを目的とする。 実施方法：オンライン	□役員 ■教員 ■事務職員	783 人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
e-ラーニング教材を利用した法人文書管理に関する研修	山形大学	国立大学法人山形大学法人文書管理規程第25条に基づき、法人文書の管理を適正かつ効果的に行うために必要な知識及び技能を習得し、又は向上することを目的とする。 実施方法：オンライン	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	518 人
教育研究費等の不正使用防止に関するコンプライアンス教育研修	山形大学	教育研究費等に関する使用ルールや責任、不正行為等の理解を目的とし、オンラインによる研修受講、理解度テスト、誓約書提出を研修内容とする。 実施方法：オンライン	<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	1,615 人
利益相反マネジメント研修	山形大学	大学における利益相反マネジメントへの理解を深めるとともに、利益相反定期自己申告実施に向けて本学の利益相反マネジメント方法及び申告基準を周知することで、職員の利益相反マネジメントへの意識向上を図り、さらには健全な大学運営に資することを目的とする。(常勤の教員及び関連業務に従事する職員等が対象) 実施方法：オンライン	<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	556 人
内部統制研修	山形大学	内部統制の意義への理解を深めるとともに、職員の意識向上を図り、さらには健全な大学運営に資することを目的とする。 実施方法：オンライン	<input checked="" type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	2,869 人 (病院職員・技術職員含む)
山形大学会計事務研修	山形大学	本学の事務職員に対して財務会計事務に必要となる基本的知識を習得することにより、各職員の資質の向上を図ることを目的とする。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	20 人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
オンラインによる情報セキュリティ 対応チェック	地域教育文化学部 大学院教育実践研究科	5/1 時点の自身の情報セキュリティへの対応について チェックリストに基づき自己点検を実施する。点検結果は WebClass により回答。	<input type="checkbox"/> 役員 <input checked="" type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 事務職員	75 人
東北地区国立大学法人等ミドルマネ ージャーのためのリーダーシップ育 成研修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の課長補佐相当職にある者に対 し、ミドルマネージャーのリーダーシップにおける下記の 点について、認識させることを目的とする。 (1) リーダーとしてまとめるチームの諸概念について、 自身を取り巻く実態から理解する。 (2) リーダーとして、チームの資源を活かすためのポイ ントを理解する。 (3) リーダーとして、メンバーへのアプローチの仕方を 理解する。 (4) 「チーム（職場）」を俯瞰し、ビジョンを描く。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	学外 18 人 学内 11 人
東北地区国立大学法人等会計事務研 修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の会計を担当する事務職員に対 して国立大学法人等の財務会計事務に必要な見識を 広めること並びに知識を深めることにより、各職員の業 務遂行力の向上、法人等会計担当職員としての意識改革を 図ることを目的とする。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	学外 21 人 学内 7 人
東北地区国立大学法人等施設系技術 職員研修会	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の施設系技術職員のうち中堅職 員に対して、施設整備・維持管理に係る知識を深め、その 職務遂行に必要な能力の向上を図ると共に、他機関の施設	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	学外 9 人 学内 3 人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
		系技術職員同士の交流を促すことを目的とする。 実施方法：対面		
東北地区国立大学法人等係長級職員のためのラインケア研修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の係長級職員に対して、部下の指導・育成に必要なスキルを習得させ、国立大学法人等の管理運営の重要な担い手として資質向上を図ることを目的とする。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	6人
東北地区国立大学法人等中堅職員・主任のための指導力・企画力アップ研修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の職員に対して、コミュニケーション技法と後輩職員への適切な指導法及び企画力を習得させることを目的とする。 実施方法：オンライン	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	6人
東北地区国立大学法人等若手職員のための社会人基礎力養成研修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の若手職員に対して、業務を着実に遂行するために必要な基本的、一般的知識を習得させることを目的とする。 実施方法：対面	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	6人
東北地区国立大学法人等技術職員研修	国立大学協会	東北地区国立大学法人等の教育・研究支援系技術職員に対し、講演、技術発表及び実技等を通して、高度の専門知識及び技術等を修得させ、もって、職員の資質の向上等を図ることを目的とする。 実施方法：対面、オンライン	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	3人 (技術職員)
公文書管理研修（Ⅰ・Ⅱ）	独立行政法人国立公文書館	（Ⅰ）公文書等の管理に関する法律の概要を理解するとともに、公文書等の評価選別に関する基本的な事項を習得することを目的とする。	<input type="checkbox"/> 役員 <input type="checkbox"/> 教員 <input checked="" type="checkbox"/> 事務職員	学内 12人

取組	主催	実施内容・方法	対象者	参加者数
		(Ⅱ)公文書等の管理に関する法律を始めとする関連法令の理解、公文書等の管理、保存及び利用に関する専門的な事項の習得を目的とする。 実施方法：(Ⅰ・Ⅱいずれも)対面及びオンライン		

基準 3-6 大学の教育研究活動等に関する情報の公表が適切であること

分析項目 3-6-1 法令等が公表を求める事項を公表していること

【分析の手順】

- ・大学等の目的、学位授与方針、教育課程方針及び学生受入方針、その他法令が定める教育研究活動等についての情報を社会一般に対し、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により広く公表していることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、「大学設置基準等の一部を改正する省令等の公布について（通知）」（令和4年9月30日付4文科高第963号高等教育局長通知）に記載されている関連の情報公表等が行われていることも確認する。
- ・法令が定める教育研究活動等についての情報の公表状況一覧（別紙様式3-6-1）
 - ※ 公表状況について、ウェブサイトで公表している場合はその情報が掲載されているウェブページが直接閲覧できる URL を記載してください。ウェブサイト以外で公表している場合は、URL ではなく具体的な公表方法を記載してください。
 - ※ 基幹教員制度を導入している場合は、「大学設置基準等の一部を改正する省令等の公布について（通知）」（令和4年9月30日付4文科高第963号高等教育局長通知）に記載されている関連の情報公表等について記載してください。（該当がない場合は、項目を削除してください。）

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
《学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項》	
教育情報 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>大学の目的 <input type="checkbox"/>学位授与方針、教育課程方針、学生受入方針 <input type="checkbox"/>教育研究上の基本組織 <input type="checkbox"/>教育研究実施組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績 <input type="checkbox"/>入学者の選抜に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>大学の目的 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/philosophy/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/faculty/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/graduate-school/) <input type="checkbox"/>学位授与方針、教育課程方針、学生受入方針 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/policy/)

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
<p><input type="checkbox"/> 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数</p> <p><input type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画</p> <p><input type="checkbox"/> 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準</p> <p><input type="checkbox"/> 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境</p> <p><input type="checkbox"/> 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用</p> <p><input type="checkbox"/> 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援</p>	<p><input type="checkbox"/> 教育研究上の基本組織 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/introduction/system/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/faculty/）</p> <p><input type="checkbox"/> 教育研究実施組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/4117/5031/8804/R70501.pdf https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/1917/4790/4079/kyouinR70501.pdf https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/3717/4720/4668/01-1_R7.5.pdf https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/6217/4720/4668/01-2_R7.5.pdf https://yudb.kj.yamagata-u.ac.jp/search?m=home&l=ja）</p> <p><input type="checkbox"/> 入学者の選抜に関すること （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/admission-selection/）</p> <p><input type="checkbox"/> 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況並びに外国人留学生の数 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/result/archive/#ex_gaku https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/introduction/numberfaculty/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/introduction/numbergraduate/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/employment/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/20250612/）</p> <p><input type="checkbox"/> 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/calendar2025/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/syllabus/）</p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
	<p><input type="checkbox"/>学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準 （URL： https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/handbook/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/paper/）</p> <p><input type="checkbox"/>校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/campus-info/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/club/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/fukurouseisetsu/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/dormitory/）</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の大学が徴収する費用 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/fee/fee/）</p> <p><input type="checkbox"/>大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援 （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/employment/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/international/ https://www.yamagata-u.ac.jp/hoken/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/scsd/）</p>
<p>※基幹教員制度を導入している場合</p> <p><input type="checkbox"/>基幹教員の数（専ら当該大学の教育研究に従事する基幹教員と、それ以外の基幹教員の内訳）</p> <p><input type="checkbox"/>各基幹教員が有する学位</p> <p><input type="checkbox"/>教育研究等の業績</p>	<p><input type="checkbox"/>基幹教員の数（専ら当該大学の教育研究に従事する基幹教員と、それ以外の基幹教員の内訳） （URL：https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/ https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/3717/4720/4668/01-1_R7.5.pdf）</p> <p><input type="checkbox"/>各基幹教員が有する学位</p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
<input type="checkbox"/> 教育課程の編成その他の学部の運営への参画の状況 <input type="checkbox"/> 主要授業科目の担当の有無や単位数の状況	(URL : https://yudb.kj.yamagata-u.ac.jp/search?m=home&l=ja) <input type="checkbox"/> 教育研究等の業績 (URL : https://yudb.kj.yamagata-u.ac.jp/search?m=home&l=ja) <input type="checkbox"/> 教育課程の編成その他の学部の運営への参画の状況 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/6217/4720/4668/01-2_R7.5.pdf) <input type="checkbox"/> 主要授業科目の担当の有無や単位数の状況 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/6217/4720/4668/01-2_R7.5.pdf)
《学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 2 項》	
専門職大学等及び専門職大学院を置く大学は、専門性が求められる職業に就いている者、当該職業に関連する事業を行う者その他の関係者との協力の状況についての情報	(URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/3217/4720/4668/01-3_.pdfhttps://www.e.yamagata-u.ac.jp/free/giji)
《学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 3 項》	
<input type="checkbox"/> 研究科、専攻又は学生の履修上の区分ごとの、当該大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合 <input type="checkbox"/> 学位授与の状況 <input type="checkbox"/> 学位論文に係る評価に当たっての基準	<input type="checkbox"/> 研究科、専攻又は学生の履修上の区分ごとの、当該大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/7617/4969/6653/HP.pdf) <input type="checkbox"/> 学位授与の状況 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/introduction/degree/) <input type="checkbox"/> 学位論文に係る評価に当たっての基準 (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/education/paper/)
《学位規則第 8 条》	

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
博士の学位の授与に係る論文の内容の要旨及び論文審査の結果の要旨	（URL： https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/education/dissertation/ ）
《独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律施行令第12条》 《その他情報公開に関する法令等、それぞれの設置形態別に定められた法令》	
財務諸表等	（URL： https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/corporate22/corporate22_finance/ ）
《学校教育法第109条第1項》	
自己点検・評価の結果	（URL： https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/check/ ）
《法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第5条》	
法科大学院の教育課程等の公表 <input type="checkbox"/> 法科大学院の教育課程並びに教育課程を履修する上で求められる学識及び能力 <input type="checkbox"/> 法科大学院における成績評価の基準及び実施状況 <input type="checkbox"/> 法科大学院における修了の認定の基準及び実施状況 <input type="checkbox"/> 法科大学院の課程を修了した者の進路に関する状況	<input type="checkbox"/> 法科大学院の教育課程並びに教育課程を履修する上で求められる学識及び能力 （URL： ） <input type="checkbox"/> 法科大学院における成績評価の基準及び実施状況 （URL： ） <input type="checkbox"/> 法科大学院における修了の認定の基準及び実施状況 （URL： ） <input type="checkbox"/> 法科大学院の課程を修了した者の進路に関する状況 （URL： ）
《専門職大学院設置基準第20条の7》	
法科大学院における情報の公表 <input type="checkbox"/> 入学者選抜における志願者及び受験者の数その他入学者選抜の実施状況に関すること <input type="checkbox"/> 法科大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了し	<input type="checkbox"/> 入学者選抜における志願者及び受験者の数その他入学者選抜の実施状況に関すること （URL： ） <input type="checkbox"/> 法科大学院に入学した者のうち標準修業年限以内で修了した者の占める割合及び年

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL等））
<p>た者の占める割合及び年度当初に法科大学院に在籍した者のうち当該年度途中で退学した者の占める割合</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院が開設する授業科目のうち基礎科目若しくは応用科目又は選択科目として開設するものの名称</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の法科大学院が徴収する費用及び修学に係る経済的負担の軽減を図るための措置に関すること</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第10条第1号又は第2号に該当していた者それぞれの占める割合及びこれらの号に該当していた者（法科大学院の課程を修了した者又は同課程に在学する者に限る。）であって、司法試験法第1条第1項に規定する司法試験を受けたもののうち当該試験に合格したものの占める割合</p>	<p>度当初に法科大学院に在籍した者のうち当該年度途中で退学した者の占める割合 (URL :)</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院が開設する授業科目のうち基礎科目若しくは応用科目又は選択科目として開設するものの名称 (URL :)</p> <p><input type="checkbox"/>授業料、入学料その他の法科大学院が徴収する費用及び修学に係る経済的負担の軽減を図るための措置に関すること (URL :)</p> <p><input type="checkbox"/>法科大学院に入学した者のうち法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第10条第1号又は第2号に該当していた者それぞれの占める割合及びこれらの号に該当していた者（法科大学院の課程を修了した者又は同課程に在学する者に限る。）であって、司法試験法第1条第1項に規定する司法試験を受けたもののうち当該試験に合格したものの占める割合 (URL :)</p>
《H15 文科省告示第 53 号第 3 条第 2 項》	
法科大学院の未修者又は実務経験者の割合が 2 割に満たない場合には入学者選抜の実施状況	(URL :)
《教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 》	
<p>認定課程を有する大学は、教員の養成の状況</p> <p><input type="checkbox"/>教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること</p> <p><input type="checkbox"/>教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること</p>	<p><input type="checkbox"/>教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/3116/0099/4554/teach_01.pdf)</p> <p><input type="checkbox"/>教員の養成に係る組織及び教員の数、各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目に関すること</p>

公表を求める事項	公表状況（刊行物、ウェブサイト（URL 等））
<input type="checkbox"/> 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること <input type="checkbox"/> 卒業生の教員免許状の取得の状況に関すること <input type="checkbox"/> 卒業生の教員への就職の状況に関すること <input type="checkbox"/> 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること	(URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/5517/4720/5252/01_.pdf https://yudb.kj.yamagata-u.ac.jp/search?m=home&l=ja https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/3317/4720/5316/02_.pdf https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/syllabus/) <input type="checkbox"/> 教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画に関すること (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/syllabus/) <input type="checkbox"/> 卒業生の教員免許状の取得の状況に関すること (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/6917/4720/5666/03_.pdf) <input type="checkbox"/> 卒業生の教員への就職の状況に関すること (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/5517/2007/4434/05_.pdf) <input type="checkbox"/> 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること (URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/4616/2684/2579/06_.pdf)
《教育職員免許法施行規則第 22 条の 8》	
認定課程を有する大学は、当該大学における認定課程の教育課程、教員組織、教育実習並びに施設及び設備の状況について自ら行った点検及び評価の結果	(URL : https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/university/open/training https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/files/9017/4279/0313/6.pdf)

基準 4 - 1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4 - 1 - 1 教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備を法令に基づき整備していること

【分析の手順】

- ・校地、校舎の基準面積について、設置基準で規定されている面積に係る基準を満たしていることを確認する。
- ・施設・設備としては、教育の必要に応じて、大学設置基準に規定されている校地、校舎、運動場等が備えられていることを確認する。
- ・教育課程に応じて講義・演習・実験・実習または実技を行うのに必要な教室を備えていることを確認する。
- ・継続的に研究成果を創出するための研究環境が整備され、教員・学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。
- ・基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員及び専ら当該大学の教育研究に従事する教員に対して研究室を備えていることを確認する。
- ・共同課程を置いている場合は、その状況が該当する設置基準を満たしていることを確認する。
- ・夜間において授業を実施している課程又は大学院において大学院設置基準第 14 条の特例を適用している場合は、これら施設・設備の利用方法、利用時間等を確認する。
- ・2 以上のキャンパスで教育を実施している場合は、各々の実施体制、実施上の工夫や学生移動の状況等を確認する。

・夜間の授業の実施状況一覧（別紙様式 4 - 1 - 1）

学部・研究科名	キャンパス	実施の状況（実施体制、利用時間等）
社会文化創造研究科（社会文化システムコース）	小白川キャンパス	講義室・演習室等（平日 8：00～19：00）
社会文化創造研究科（臨床心理学コース、芸術・スポーツ科学コース） 教育実践研究科		講義室・演習室等（平日 8：00～18：00） 学生自習室（平日 8：30～17：00）
理工学研究科（理学専攻、数理		講義室・演習室・実験実習室等（平日 8：00～18：00）

学部・研究科名	キャンパス	実施の状況（実施体制、利用時間等）
情報システム専攻、地球共生圏科学専攻)		
医学系研究科	飯田キャンパス	講義室・演習室・実験実習室等（8：00～22：00）
工学部（システム創成工学科） 理工学研究科（機械システム工学専攻、化学・バイオ工学専攻、数理情報システム専攻、建築・デザイン・マネジメント専攻、先進工学専攻） 有機材料システム研究科	米沢キャンパス	講義室・演習室・実験実習室等（平日 8：30～20：00） 体育館（平日・土日祝日 8：30～20：00）
農学研究科	鶴岡キャンパス	講義室・演習室・実験実習室等（平日 8：30～20：00） 体育館

・ 2以上のキャンパスでの教育の実施状況一覧（別紙様式 4 - 1 - 1）

学部・研究科名	キャンパス	実施の状況（実施体制、利用時間等）
医学部	小白川キャンパス 飯田キャンパス	1年生は小白川・飯田の両キャンパスにて講義を受講し、2年生以降は飯田キャンパスにて講義を受講している。
工学部（システム創成工学科以外の学科）	小白川キャンパス 米沢キャンパス	1年生は小白川キャンパスにて講義を受講し、2年生以降は米沢キャンパスにて講義を受講している。
農学部	小白川キャンパス 鶴岡キャンパス	1年生は小白川キャンパスにて講義を受講し、2年生以降は鶴岡キャンパスにて講義を受講している。
社会文化創造研究科	小白川キャンパス	全研究科（修士課程及び博士前期課程）で必修科目としている大学院基盤教育科目は、Zoomを用いたリアルタイム配信もしくは録画動画視聴で受講できるようにし、選択必修科目としている大学院基礎専門科目は、Zoomを用いた遠隔での講義を実施し、個別配信や講義室配信を行うことで所属するキャンパスに影響なく受講できるようにしている。
教育実践研究科		
理工学研究科（理学専攻）		
医学系研究科	飯田キャンパス	
理工学研究科（機械システム工学専攻、化学・バイオ工学専攻、建築・デザイン・マネジメント専攻） 有機材料システム研究科	米沢キャンパス	
農学研究科	鶴岡キャンパス	
理工学研究科（数理情報システム専攻）	小白川キャンパス	全研究科（修士課程及び博士前期課程）で必修科目としている大学院基盤教育科目は、Zoomを用いたリアルタイム配信もしくは録画動画視聴で受講できるようにし、選択必修科目としている大学院基礎専門科目は、Zoomを用いた遠隔での講義を実施し、個別配信や講義室配信を行うことで所属するキャンパスに影響なく受講できるようにしている。 また、小白川キャンパスと米沢キャンパス間においては、必要に応じて、Zoomを用いた遠隔授業及び研究指導を受けることができる。
	米沢キャンパス	

別紙様式 4-1-2

山形大学

基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4-1-2 法令が定める実習施設等が設置されていること

【分析の手順】

- ・特定の学部又は学科に置かれる組織については、大学設置基準第 39 条に基づき設置が必要とされる附属学校や附属病院等が設置されていることを確認する。
- ・これらの施設等が、継続的に研究成果を創出するための施設等として活用されていることを確認する。
- ・附属施設等一覧（別紙様式 4-1-2）

学部又は学科名	附属施設
地域教育文化学部地域教育文化学科（児童教育コース）	山形大学附属幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校
医学部	山形大学医学部附属病院
工学部	山形大学ものづくりセンター（実験・実習工場）
農学部	山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター（農場・演習林）

基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4-1-3 施設・設備における安全性について、配慮していること

【分析の手順】

- ・施設・設備における耐震化については、評価実施年度の耐震化率を確認する。
 - ・耐震基準を満たしていない場合は、その理由と改善のための計画について確認する。
 - ・施設・設備の老朽化に対する対応の状況について確認する。
 - ・外灯や防犯カメラの設置等、各大学固有の事情等に応じて安全・防犯面への配慮がなされていることを確認する。
 - ・施設・設備のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされていることを確認する。
 - ・その他施設・設備に法令上の要件が課されている場合は、適切な管理運営の状況を確認する。
- ・施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況（別紙様式 4-1-3）

事項	キャンパス	整備状況（※主要なキャンパスごとの耐震化率を記載）	備考（整備不十分の場合の対応状況等）
耐震化	小白川キャンパス 飯田キャンパス 米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	小白川キャンパス:耐震化率 100% 飯田キャンパス:耐震化率 100% 米沢キャンパス:耐震化率 100% 鶴岡キャンパス:耐震化率 100%	注:職員宿舎は除く
バリアフリー化	小白川キャンパス 飯田キャンパス 米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	各棟に必要なバリアフリー設備を設置しており、バリアフリーマップを作成・公表している。	
老朽化への対応	小白川キャンパス 飯田キャンパス	小白川キャンパス:要改修率 38.2% 飯田キャンパス:要改修率 12.2%	山形大学全体の要改修率は 23.7%（全国の国立大学法人等平均 34.5%）であり、改修計画に基づき整

別紙様式4-1-3

山形大学

事項	キャンパス	整備状況（※主要なキャンパスごとの耐震化率を記載）	備考（整備不十分の場合の対応状況等）
	米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	米沢キャンパス:要改修率 24.2% 鶴岡キャンパス:要改修率 26.8%	備を進めている。令和7年では3,523㎡の施設改修の実施を予定しており、要改修率は改善される見込み。

・安全・防犯面への配慮の状況（別紙様式4-1-3）

事項	キャンパス	配慮の状況
外灯の設置	小白川キャンパス 飯田キャンパス 米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	各キャンパスにおいて、構内及び周辺道路に必要な外灯を設置している。
防犯カメラの設置	小白川キャンパス 飯田キャンパス 米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	大学防犯カメラ設置・運用規則を定め、各キャンパスにおいて、必要な防犯カメラを設置している。
危険個所の周知	小白川キャンパス 飯田キャンパス 米沢キャンパス 鶴岡キャンパス	大学ホームページ(学内)にてハザードマップを公開し周知しており、その対策については「キャンパスハザード解消事業」を実施、改善を進めている。

基準 4-1 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 4-1-6 自習室、グループ討議室、情報機器室、教室・教育設備等の授業時間外使用等による自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されていること

【分析の手順】

- ・自主的学習環境の整備状況（部屋数、机、パソコン等の台数等）については、その環境を必要とする学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。

※自主的学習環境の整備等、特色ある学習環境の構築により成果が得られている場合は、その内容について確認する。

- ・自主的学習環境整備状況一覧（別紙様式 4-1-6）

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
学生多目的室	小白川キャンパス・ 基盤教育1 (A2)	50 席	Wi-Fi	平日：8：40～18：00
基盤演習室 2	小白川キャンパス・ 基盤教育1 (A1)	42 席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード 1 台、スクリーン 1 台、プロジェクター 1 台	平日：8：40～16：20
学生多目的室 1	小白川キャンパス・ 人文 1 (C1)	35 席	Wi-Fi パソコン 7 台 コピー機 1 台	平日：8：00～18：00 長期休暇中 使用不可
学生多目的室 2	小白川キャンパス・ 人文 2 (C2)	32 席	Wi-Fi	平日：8：00～18：00 長期休暇中 使用不可
学生多目的室 3		24 席		
学生多目的室 4		19 席		
A 研究室		23 席	Wi-Fi	平日：8：00～18：00

B 研究室		20 席	パソコン 3 台	大学院生専用
D 研究室		21 席	プリンタ 3 台	
リフレッシュルーム (3 室)	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 2 (A1)	1 室 10 席 (330・430・530 室)	Wi-Fi 給湯設備 (全室)	平日 8:00~16:30 長期休暇中 使用不可
学生自習室 (1 室)	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 2 (A1)	1 室 36 席 (412 室)	Wi-Fi 壁面ホワイトボード (412 室)	平日 8:30~17:00 大学休業日 使用不可
臨床心理大学院実習室	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 1 (A7)	7 席	Wi-Fi パソコン 2 台、プリンター 2 台、 裁断機 1	平日: 8:00~20:00
大学院実習室音楽	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 1 (A11)	5 席	Wi-Fi パソコン 1 台、プリンター 1 台	平日: 8:00~20:00 土・日・祝: 8:00~18:00
造形芸術大学院実習室 1	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 1 (A11) (音美校舎)		Wi-Fi ホワイトボード	平日: 8:00~20:00
造形芸術大学院実習室 2	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 1 (A11) (音美校舎)	4 席	Wi-Fi パソコン 2 台、プリンター 3 台	平日: 8:00~20:00
体育医学演習室	小白川キャンパス・ 地域教育文化学部 3 (B4a, B4b)	4 席	Wi-Fi プリンター 1 台、PC モニター 4 台	平日: 8:00~20:00
リフレッシュルーム (5 室)	小白川キャンパス・	1 階: 20 席	各部屋 Wi-Fi、ホワイトボード 1	原則

	理学部 2 (B-6b)	2階：20席 3階：16席 4階：9席 5階：12席	台、電子レンジ、流し台	平日 8:00~18:00
共創アトリエ A・B (社会共創デジタル学環)	小白川キャンパス・ 基盤教育 3 (A5)	91席	Wi-Fi モニター 2台 ホワイトボード 2台 流し台、給湯設備	平日：7:30~19:00
情報検索エリア	小白川キャンパス 中央図書館	80席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード、パソコン7台、 プロジェクター1台	通常期 平日：8:45~21:00 土日祝日：11:00~18:00 学生休業期 平日：8:45~17:00
グループワークエリア 1		70席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード、プロジェク ター1台、国立国会図書館用端末1台	
グループワークエリア 2		62席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード	
多文化交流エリア		20席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード、プロジェク ター1台	
イベントエリア		66席	Wi-Fi 壁面ホワイトボード、プロジェク ター1台	
プレゼンテーションエリア		30席	Wi-Fi 電子黒板1台、プロジェクター1台	

リフレッシュルーム		44 席	Wi-Fi 電子レンジ	
閲覧室 2～5 階		446 席	Wi-Fi	
第 1 実習室	小白川キャンパス・ 情報ネットワークセ ンター	76 席	パソコン 76 台、スキャナー 1 台 PC 有線接続、Wi-Fi も利用可	平日：8：30～18：00 ※授業使用时以外 長期休暇中は時間を短縮して開館
第一講義室 第二講義室 第三講義室	飯田キャンパス 学生実習講義棟 1～3 階	第一講義室：156 席 第二講義室：156 席 第三講義室：304 席	Wi-Fi	医学科 1～6 年対象 8:30～23:00
グループ学習室 1 グループ学習室 2 グループ学習室 3 グループ学習室 4 グループ学習室 5 グループ学習室 6 グループ学習室 7 グループ学習室 8	飯田キャンパス 臨床講義棟 1 階	学習室 1：10 席 学習室 2：8 席 学習室 3：10 席 学習室 4：7 席 学習室 5：4 席 学習室 6：4 席 学習室 7：5 席 学習室 8：4 席	Wi-Fi	医学科 6 年対象 8:30～23:00
グループ学習室 9 グループ学習室 10 グループ学習室 11 グループ学習室 12 グループ学習室 13 グループ学習室 14 グループ学習室 15	飯田キャンパス 基礎棟 1～5 階	学習室 9：9 席 学習室 10：14 席 学習室 11：8 席 学習室 12：8 席 学習室 13：10 席 学習室 14：10 席 学習室 15：8 席	Wi-Fi、ホワイトボード	医学科 6 年対象 8:30～23:00

学習室 第三講義室 第四講義室 合同演習室	飯田キャンパス 医学部看護学科棟	16席 64席 80席 16席	コピー機1台	8:30~20:00 使用可 講義室については、授業及び試験・研究会等のため講座の予約などが入った場合は、使用できない。 合同演習室は大学院生専用
Student Doctor 学生実習室 4階病棟学生実習室 5階病棟学生実習室 6階病棟カンファレンス室 7階病棟学生実習室 8階病棟学生実習室 9階病棟学生実習室 10階病棟学生実習室	飯田キャンパス 医学部附属病院病棟内	12席 10席 30席 9席 8席 7席 14席	学生用医療情報システム端末 4台 4台 6台 6台 4台 4台 4台	臨床実習中の学生対象 8:30~19:00 ※当該病棟スタッフステーションから鍵を借用し、使用後返却する。
図書館 1階閲覧室 2階閲覧室 PCコーナー	飯田キャンパス YU-MAI センター内	22席 72席 9席	Wi-Fi 学生用シンクライアント端末10台、 プリンター1台	(1階閲覧室) 平日: 8:45~21:00、土日祝: 10:00~17:00 (2階閲覧室) 曜日不問 8:15~24:00 (PCコーナー) 平日 8:45~21:00、土日祝日 10:00~17:00
学生ラウンジ	米沢キャンパス・ 工学部5号館2階	50席	Wi-Fi	平日: 8:30~21:00
工学部図書館	米沢キャンパス・ 工学部図書館	サイレント・スペース 302席 (PC席、ベンチ及びソファを除く) ラーニング・commons	サイレント・スペース デスクトップPC2台、ノートPC2台、 プリンター1台、Wi-Fi ラーニング・commons	平日: 8:45~21:00 土: 9:00~17:00 日・祝: 13:00~17:00 長期休暇中 平日のみ 8:45~17:00

		39 席	ホワイトボード 6 台、プロジェクター 1 台	ラーニング・コモンズ 授業使用时以外の上記時間終了 30 分前まで
第 1 実習室 第 2 実習室 第 3 実習室	米沢キャンパス・ 工学部学術情報基盤 センター	52 席 51 席 31 席	パソコン 52 台、プリンター 1 台、Wi-Fi パソコン 51 台、プリンター 1 台、Wi-Fi パソコン 31 台、プリンター 3 台、Wi-Fi	平日：8：30～17：00
リフレッシュルーム（3 室）	鶴岡キャンパス・ 農学部 1 号館	2 階：22 席、3 階：18 席 5 階：22 席	各部屋 Wi-Fi、スクリーン 1 台、ホワイトボード 1 台	平日：8：30～20：00
セミナー室（1 室）	鶴岡キャンパス・ 農学部 1 号館	12 席	Wi-Fi スクリーン 1 台 ホワイトボード 1 台	平日：8：30～20：00
リフレッシュルーム（4 室）	鶴岡キャンパス・ 農学部 2 号館	1 階：10 席、5 階：22 席	Wi-Fi スクリーン各 1 台、ホワイトボード各 1 台	平日：8：30～20：00
	農学部 3 号館	5 階：8 席、6 階：8 席	Wi-Fi ホワイトボード：5 階 2 台、6 階 1 台 スクリーン：5 階 1 台	
203 情報処理教室	鶴岡キャンパス・ 農学部 3 号館	65 席	Wi-Fi パソコン 65 台、プリンター 2 台	平日：8：30～19：00 長期休暇中：9：00～17：00 ※いずれも授業使用时以外

基準 4 - 2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4 - 2 - 1 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制を整備していること

【分析の手順】

- ・生活支援等に関する総合的相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
 - ・健康に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
 - ・就職等進路に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
 - ・各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制の整備及び相談実績を確認する。
 - ・各種相談・助言体制については、組織の役割、実施組織の人的規模やバランス、組織間の連携や意思決定プロセス、責任の所在等が確認できる資料・データを用いて整備状況を確認する。
- ・相談・助言体制等一覧（別紙様式 4 - 2 - 1）

機能	組織の名称	根拠規定	配置された人員	支援の内容	相談の実績
総合的相談	なんでも相談コーナー（小白川キャンパス） 各学部アドバイザー教員 ・保健管理センター・学生相談室（小白川キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（飯田キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（米沢キャンパス） ・保健室・学生相談室（鶴岡キャンパス）	・ YU サポートシステム ・ 山形大学保健管理センター規程 ・ 山形大学米沢キャンパス総合支援センター学生相談室規程 ・ 山形大学農学部学生相談室運営細則	516 人	総合的相談	797 件

身体的健康に係る支援・相談	<ul style="list-style-type: none"> ・保健管理センター・学生相談室（小白川キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（飯田キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（米沢キャンパス） ・保健室・学生相談室（鶴岡キャンパス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・山形大学保健管理センター規程 ・山形大学米沢キャンパス総合支援センター学生相談室規程 ・山形大学農学部学生相談室運営細則 	13人	健康相談	3,765件
精神的健康に係る支援・相談	<ul style="list-style-type: none"> ・保健管理センター・学生相談室（小白川キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（飯田キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（米沢キャンパス） ・保健室・学生相談室（鶴岡キャンパス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・山形大学保健管理センター規程 ・山形大学米沢キャンパス総合支援センター学生相談室規程 ・山形大学農学部学生相談室運営細則 	13人	健康相談	2,845件
就職・進路に係る支援・相談	<ul style="list-style-type: none"> ・山形大学キャリアサポートセンター（小白川キャンパス） ・キャリアサポートセンター（米沢キャンパス） ・就職情報室（鶴岡キャンパス） ・保健管理センター・学生相談室（小白川キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（飯田キャンパス） ・保健管理室・学生相談室（米沢キャンパス） ・保健室・学生相談室（鶴岡キャンパス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・山形大学キャリアサポートセンター規程 ・山形大学米沢キャンパス総合支援センターキャリアサポート室規程 ・山形大学保健管理センター規程 ・山形大学米沢キャンパス総合支援センター学生相談室規程 ・山形大学農学部学生相談室運営細則 	26人	就職相談	2,088件
各種ハラスメントに係る防止	<ul style="list-style-type: none"> キャンパス・ハラスメント防止委員会 キャンパス・ハラスメント防止対策委員会 	<ul style="list-style-type: none"> キャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程 ・山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程 ・山形大学法人本部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会に 		ハラスメント防止	

		<p>関する規程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学附属学校キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学人文社会科学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学地域教育文化学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学理学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学飯田キャンパスにおけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する細則 ・ 山形大学米沢キャンパスキャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学鶴岡キャンパスキャンパス・ハラスメント防止対策委員会規程 ・ 山形大学学士課程基盤教育院キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学小白川キャンパス事務部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 			
<p>各種ハラスメントに係る相談</p>	<p>各地区キャンパス・ハラスメント相談員</p>	<p>キャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学におけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する規程 ・ 山形大学法人本部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会に関する規程 	<p>54 人</p>	<p>ハラスメント相談</p>	<p>10 件</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学附属学校キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学人文社会科学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学地域教育文化学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学理学部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学飯田キャンパスにおけるキャンパス・ハラスメントの防止等に関する細則 ・ 山形大学米沢キャンパスキャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学鶴岡キャンパスキャンパス・ハラスメント防止対策委員会規程 ・ 山形大学学士課程基盤教育院キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 ・ 山形大学小白川キャンパス事務部キャンパス・ハラスメント防止対策委員会等に関する規程 			
--	--	--	--	--

基準 4-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4-2-2 学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っていること

【分析の手順】

・課外活動の支援について、課外活動団体数、課外活動施設設備の整備、及び運営資金や備品貸与等の支援の状況を確認する。

※大学が組織として支援すべき部活動等の範囲については、大学の判断による。ただし、あくまでも大学の組織的活動として分析することが必要。

※課外活動団体等への支援実績を示す資料は、あくまでも大学の支援の実績であり、部等の活動実績そのものを評価するものではない。

・課外活動に係る支援状況一覧（別紙様式 4-2-2）

課外活動団体数	217 団体
---------	--------

支援の分類	内容	備考
課外活動施設設備の整備	体育館（6 棟）	小白川 2、飯田 1、米沢 2、鶴岡 1
	陸上競技場（サッカー競技場）	小白川、米沢
	野球場	小白川、米沢、鶴岡
	テニスコート（13 面）	小白川 4、飯田 4、米沢 4、鶴岡 1
	弓道場	小白川、米沢
	多目的グラウンド	飯田
	武道場	小白川、飯田
	課外活動共用施設	小白川、鶴岡
	サークル棟及び部室（153 室）	小白川 52 室、飯田 20 室、米沢 47 室、鶴岡 34 室
運営資金	・活動実績等を踏まえ、活動費を配分	

別紙様式 4 - 2 - 2

山形大学

支援の分類	内容	備考
	・山形大学学生表彰（課外活動において特に優秀な成績を修めた学生又は学生団体）	
備品貸与	机、椅子、照明器具、ネット、サッカーゴール、ハンドボールゴール、卓球台、各種競技用得点板、各種競技用支柱、テント	

別紙様式 4 - 2 - 3

基準 4 - 2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4 - 2 - 3 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

【分析の手順】

- ・留学生に対する生活支援の内容及び実施体制について確認する。
- ・海外から受け入れる学生に対する入学前の支援について確認する。
- ・卒業（修了）後の留学生の状況を把握していることを確認する。

- ・留学生への生活支援の内容及び実施体制（別紙様式 4 - 2 - 3）

生活支援の内容		担当する組織名称	備考
住居支援	学生寮（山形国際交流会館または清明寮）を提供している。	（小白川キャンパス）エンロールメント・マネジメント部学生支援課	
	初めて日本に住む留学生のための宿舎として、工学部国際交流会館を提供している。管理人の他、英語を話すことができるチューターを配置している。	（米沢キャンパス）米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当、工学部国際交流センター	
	学生寮（啓明寮）提供のほか、留学生用に宿舎を借り上げしている。	（鶴岡キャンパス）鶴岡キャンパス事務部学務課国際室	
日本語教育	外国人留学生のために日本語教育を提供し、留学生の日本語力の向上を図っている。	（小白川・飯田キャンパス）山形大学国際交流推進機構日本語教育部門 （米沢キャンパス）米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当、工学部国際交流センター	

生活支援の内容	担当する組織名称	備考
		(鶴岡キャンパス) 鶴岡キャンパス 事務部学務課国際室
チューター制度	外国人留学生に対して学習・研究・日常生活の個別支援を行うチューター制度がある。	(小白川キャンパス) 山形大学国際 交流推進機構国際交流支援部門 (飯田キャンパス) 飯田キャンパス 事務部学務課 (米沢キャンパス) 米沢キャンパス 事務部学務課学生支援担当、工学部 国際交流センター (鶴岡キャンパス) 鶴岡キャンパス 事務部学務課国際室
就職支援	やまがたグローバル人材育成コンソーシアムにおけるキャリア教育やインターンシップをはじめ、外国人留学生の日本における就職の支援を行っている。	(全キャンパス) 山形大学国際交流 推進機構留学生就職促進部門
卒業(修了)後の進路先把握	日本人学生同様に卒業(修了)後の進路先について、報告してもらい把握している。	(全キャンパス) エンロールメント・ マネジメント部学生支援課
在留資格に関する手続き	海外に在住する留学予定の学生のため、大学職員が代理人として出入国在留管理局に行き、申請手続きを行っている。	(小白川キャンパス) エンロールメ ント・マネジメント部国際交流課 (米沢キャンパス) 米沢キャンパス 事務部学務課学生支援担当、工学部 国際交流センター (鶴岡キャンパス) 鶴岡キャンパス

生活支援の内容	担当する組織名称	備考
オリエンテーション・奨学金の紹介	4 月入学・10 月入学の留学生を対象にオリエンテーションを行っている。学生生活に必要な情報提供の他、留学生向けの奨学金に関する情報提供等を行っている。	事務部学務課国際室 (小白川キャンパス) エンロールメント・マネジメント部国際交流課 (米沢キャンパス) 米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当、工学部国際交流センター (鶴岡キャンパス) 鶴岡キャンパス事務部学務課国際室
留学生・教員の懇談会	主に留学 1 年目の外国人学生を対象に国際交流担当教員との懇談会を実施している。学生生活や日本での生活等についてアドバイスする他、大学への意見を聴取し関係部署に検討依頼を行っている。また、警察官による交通ルールの説明や・闇バイト等への注意を行っている。	(米沢キャンパス) 米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当、工学部国際交流センター
留学生サポーターの雇用	留学生サポーターとして日本人学生を雇いあげ、留学生向けイベントなどを実施している。	(鶴岡キャンパス) 鶴岡キャンパス事務部学務課国際室

※医学部のある飯田キャンパスでは、飯田キャンパス事務部学務課学生支援担当においてエンロールメント・マネジメント部国際交流課と連携し、留学生への支援を個別に行っている。

基準 4-2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4-2-4 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

【分析の手順】

- ・ 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援の実施体制及び実施状況について、関係法令の趣旨を考慮して確認する。
 - ・ 対象となる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて生活支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。
- ※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準 4-1 において確認する。

- ・ 障害のある学生等に対する生活支援の内容及び実施体制（別紙様式 4-2-4）

	生活支援の内容	担当する組織名称	備考
生活支援等に係る実施体制の整備 学生の進路に係る支援の実施	<p>2015（平成 27）年 4 月 1 日より山形大学障がい学生支援センターが設置され、同年 8 月 1 日より専任教員が着任し、当該センターが中心となり発達障害のみならず、聴覚障害、視覚障害、運動障害（肢体不自由）など、障害のある学生の特性に応じた修学支援等を組織的に行っている。</p> <p>特に、近年、障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生の進路支援に関し、山形大学キャリアサポートセンターとの連携強化を図っている。具体的には、対象となる学生にキャリアカウンセラー等による相談・助言・支援制度の積極的な利活用を促している。また、外部機関と連携して発達障がい学生向けの就職活動準備講座を開講し、対象となる学生に受講を促す等の取組を行っている。</p>	障がい学生支援センター キャリアサポートセンター 学生相談室（山形大学保健管理センター（小白川キャンパス）、保健管理室（飯田キャンパス）、保健管理室（米沢キャンパス）、保健室（鶴岡キャンパス））	
生活支援等全般に係る相	山形大学障がい学生支援センターでは、学生からの相談申込に基づき面談	障がい学生支援センター	

	生活支援の内容	担当する組織名称	備考
談窓口の設置	<p>を実施して障がいの状況や必要な支援について確認している。面談内容を踏まえ、相談内容に応じて適宜、学生の所属学部・研究科の関係教職員や学生相談室等に情報共有し、修学支援のみならず生活支援等についても対応を都度検討している。</p>	<p>キャリアサポートセンター 学生相談室（山形大学保健管理センター（小白川キャンパス）、保健管理室（飯田キャンパス）、保健管理室（米沢キャンパス）、保健室（鶴岡キャンパス））</p>	
学生の生活に係る支援の体制の整備・実施	<p>山形大学障がい学生支援センターでは、障がい学生が他の学生と同じように学び、学生生活を送るために、アドミニストレイティブ・アシスタント（AA）として障がい学生支援活動に興味がある学生を雇用し、各種支援技術を習得・向上させるための研修を受講の上、有償で障がい学生支援活動に従事する人材の養成に取り組んでいる。</p> <p>このような学生を「YU ハートサポーター」と呼び、障がい学生の特性に応じた支援内容の実施に従事させている。特に、運動障がいの学生に対しては学内移動を支援するなど、修学支援のみならず生活支援等についても補助できる体制を整えている。さらに、YU ハートサポーターの活動の一環として、キャンパス内バリアフリーマップ作成に係る基礎調査の実施やキャンパス内アクセシビリティ情報の WEB 化に向けた手続・作業にも従事させており、もって大学として組織的に対象となる学生が安全・安心・ハンディなく生活できる環境を整備するように努めている。</p>	障がい学生支援センター	

※実績がない場合には、必要があれば対応できる体制が整備されていることを示すこと

別紙様式 4 - 2 - 5

基準 4 - 2 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 4 - 2 - 5 学生に対する経済面での援助を行っていること

【分析の手順】

- ・奨学金制度の整備状況と当該窓口の周知及び利用実績について確認する。
- ・入学金・授業料免除、奨学金（給付、貸与）、学生寄宿舍等、各大学固有の事情等に応じて、学生の経済面の援助が行われているかについて確認する。
- ・経済的支援の整備状況、利用実績一覧（別紙様式 4 - 2 - 5）

奨学金制度窓口の周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・掲示板 ・HP ・X（旧ツイッター）
--------------	---

支援の内容	担当する組織名称	根拠規定	配置された人員	支援の実績	財源
大学独自の奨学金制度	<ul style="list-style-type: none"> ・EM部学生支援課 ・飯田キャンパス事務部学務課 ・米沢キャンパス事務部学務課 ・鶴岡キャンパス事務部学務課 	①山形大学修学支援事業学生支援 奨学金貸与細則 ②山形大学 YU Do Best 奨学金規程 ③山形大学山澤進奨学金実施規程 ④山形大学エリアキャンパスもがみ 土田秀也奨学金実施規程 ⑤山形大学工学部被災学生支援基金 ⑥山形大学大学院理工学研究科数理 情報システム専攻デジタルチャレン	小白川 2 人 飯田 3 人 米沢 2 人 鶴岡 1 人	① 4 人 ② 20 人 ③ 32 人 ④ 4 人 ⑤ 2 人 ⑥ 15 人	①山形大学修学支援事業 特定基金 ②⑥大学運営資金 ③④⑤奨学寄附金

支援の内容	担当する組織名称	根拠規定	配置された人員	支援の実績	財源
		シ特待生募集要項			
入学料の免除	<ul style="list-style-type: none"> ・ EM部学生支援課 ・ 飯田キャンパス事務部学務課 ・ 米沢キャンパス事務部学務課 ・ 鶴岡キャンパス事務部学務課 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学学部規則第 47 条 ・ 山形大学入学料免除及び徴収猶予規程 	小白川 4 人 飯田 3 人 米沢 2 人 鶴岡 1 人	43 人	大学運営資金
授業料の免除	<ul style="list-style-type: none"> ・ EM部学生支援課 ・ 飯田キャンパス事務部学務課 ・ 米沢キャンパス事務部学務課 ・ 鶴岡キャンパス事務部学務課 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学学部規則第 51 条 ・ 山形大学授業料， 寄宿料免除及び授業料徴収猶予規 	小白川 4 人 飯田 3 人 米沢 2 人 鶴岡 1 人	2,127 人	大学運営資金
寄宿舍の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ EM部学生支援課 ・ 飯田キャンパス事務部学務課 ・ 米沢キャンパス事務部学務課 ・ 鶴岡キャンパス事務部学務課 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形大学学部規則第 59 条 ・ 山形大学学生寮管理運営規程 	小白川 7 人 米沢 2 人 鶴岡 1 人	清明寮 1,536 人 北辰寮 393 人 紫苑寮 510 人 白楊寮 2,456 人 啓明寮 790 人 (延べ人数)	大学運営資金

基準 5-2 学生の受入が適切に実施されていること

分析項目 5-2-1 学生受入方針に沿って、受入方法を採用しており、実施体制により公正に実施していること

【分析の手順】

- ・ 学士課程、大学院課程ともに入試の種類ごとに、入学者選抜の方法（学力検査、面接等）が入学者選抜の基本方針に適合していることを確認する。
- ・ 面接が含まれている場合は、面接要領等があることを確認する。
- ・ 実施体制の整備状況（組織の役割、構成、人的規模・バランス、組織間の連携・意思決定プロセス・責任の所在等）を確認する。

・ 入学者選抜の方法一覧（別紙様式 5-2-1）

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
人文社会科学部	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（教科・科目）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p35, 37, 38
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（小論文）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p36, 39
	総合型選抜Ⅰ	調査書、志望理由書、自己PR書、小論文、面接	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p30
	学校推薦型選抜Ⅰ	推薦書、調査書、志望理由書、面接、読書感想文	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p28
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入試共通テスト、調査書、推薦書、志望理由書	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p44-45
	社会人入試	面接	令和7年度社会人入試学生募集要項 p7
	私費外国人留学生入試	日本留学試験、面接	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-17, 25-27
	3年次編入学	口述試験、面接、志望理由書、成績	令和7年度山形大学人文社会科学部第3年次編入学学生募集要項 p9

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
		証明書、外国語外部試験の成績通知書	
地域教育文化学部	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（教科・科目、総合問題）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p40, 42
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（総合問題、小論文）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p41, 43
	総合型選抜Ⅰ	調査書、志望理由書、自己PR書、面接、実技検査	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p36-37
	総合型選抜Ⅲ	大学入試共通テスト、調査書、志望理由書、自己PR書、面接、実技検査	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p64-65
	学校推薦型選抜Ⅰ	推薦書、調査書、志望理由書、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p30
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入試共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p46-47
	私費外国人留学生入試	日本留学試験、面接	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-17, 25-27
理学部	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（教科・科目）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p44-45
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト	令和7年度一般選抜学生募集要項 p46
	総合型選抜Ⅰ	調査書、エントリーシート、探求活動レポート、面接	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p42-43
	学校推薦型選抜Ⅰ	面接、調査書、推薦書、志望理由書	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p32
	私費外国人留学生入試	日本留学試験	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-17, 25-27
医学部	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（教科・科目、面接）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p47-50, 52

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（面接）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p51, 53
	学校推薦型選抜Ⅱ	大学入試共通テスト、調査書、推薦書、志望理由書、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p49-51
	私費外国人留学生入試	日本留学試験、小論文、面接	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-18, 25-27
	3年次編入学	筆記試験、面接	令和7年度山形大学医学部看護学科第3年次編入学学生募集要項 p2-3
工学部（昼間コース）	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（科目・教科、面接）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p54, 56, 58, 60, 62
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（小論文）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p55, 57, 59, 61, 63
	総合型選抜Ⅱ	レポート、調査書、志望理由書、自己PR書、面接	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p52-53
	学校推薦型選抜Ⅰ	調査書、推薦書、志望理由書、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p34-35
	私費外国人留学生入試	日本留学試験	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-18, 25-28
	3年次編入学	面接、外国語外部試験の成績通知書	令和7年度山形大学工学部第3年次編入学学生募集要項 p5
工学部（フレックスコース）	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（科目・教科）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p64
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（小論文）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p65
	総合型選抜Ⅰ	調査書、志望理由書、自己PR書、面接	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p47
	学校推薦型選抜Ⅰ	調査書、推薦書、志望理由書、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p36
	社会人入試	調査書、就職状況調書、面接	令和7年度社会人入試学生募集要項 p12-13

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
農学部	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（科目・教科）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p66
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト	令和7年度一般選抜学生募集要項 p67
	総合型選抜Ⅱ	調査書、志望理由書、レポート、面接、プレゼンテーション	令和7年度総合型選抜学生募集要項 p57-58
	学校推薦型選抜Ⅰ	推薦書、調査書、志望理由書、小論文、面接	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p37
	私費外国人留学生入試	日本留学試験	2025年度（令和7年度）私費外国人留学生入試募集要項 p15-17, 25-28
	3年次編入学	小論文、面接	令和7年度山形大学農学部第3年次編入学学生募集要項 p4
社会共創デジタル学環	一般選抜（前期日程）	大学入試共通テスト、個別学力検査等（面接）	令和7年度一般選抜学生募集要項 p68
	一般選抜（後期日程）	大学入試共通テスト	令和7年度一般選抜学生募集要項 p69
	学校推薦型選抜Ⅰ	面接、集団討論、調査書、推薦書、志望理由書	令和7年度学校推薦型選抜学生募集要項 p38
社会創造研究科（修士課程）	一般入試	口述試験、外国語科目又は小論文、専門科目、面接	令和7年度山形大学大学院社会文化創造研究科学生募集要項 p12-13, 17, 22-24
	外国人留学生入試	日本語、口述試験、外国語科目又は小論文、専門科目、面接	
	社会人入試	口述試験、外国語科目又は小論文、専門科目、面接	
	推薦入試	面接	
	協定校（外国人留学生）推薦入試	書類審査	

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
医学系研究科（博士課程）医学専攻	一般入試	学力検査等（英語、小論文、口頭試問）	令和6年度（秋季入学）令和7年度（春季入学）山形大学大学院医学系研究科医学専攻学生募集要項 p4
医学系研究科（博士前期課程）先進的医科学専攻	一般入試	学力試験等（英語、小論文、口頭試問）	令和6年度（秋季入学）令和7年度（春季入学）山形大学大学院医学系研究科先進的医科学専攻（博士前期課程）学生募集要項 p5
医学系研究科（博士前期課程）看護学専攻	一般入試	学力検査（英語、小論文）、口頭試問	令和6年度（秋季入学）令和7年度（春季入学）山形大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士前期課程）学生募集要項 p5
	社会人入試	学力検査（小論文）、業績等評価、口頭試問	
医学系研究科（博士後期課程）先進的医科学専攻	一般入試	学力試験等（英語、小論文、口頭試問）	令和6年度（秋季入学）令和7年度（春季入学）山形大学大学院医学系研究科先進的医科学専攻（博士後期課程）学生募集要項 p4
医学系研究科（博士後期課程）看護学専攻	一般入試	学力検査（英語、小論文）、口頭試問	令和6年度（秋季入学）令和7年度（春季入学）山形大学大学院医学系研究科看護学専攻（博士後期課程）学生募集要項 p4
理工学研究科（博士前期課程）理学専攻	推薦入試	（A推薦） 書類審査、TOEIC （B推薦） 口述試験、面接、書類審査、TOEIC	令和7年度4月入学、令和6年度10月入学山形大学大学院理工学研究科（理学系）博士前期課程（理学専攻）学生募集要項 p5
	一般入試	口述試験、面接、書類審査、TOEIC	
	社会人入試	口述試験、面接、書類審査	令和7年度4月入学、令和6年度10月入学山形大学大学院理工学研究科（理学系）博士前期課程（理学専攻）学生募集要項 p10-11
	外国人留学生入試	口述試験、面接、書類審査	
理工学研究科（博士前	推薦入試	面接、口頭試問	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
期課程) 化学・バイオ 工学専攻、機械システム 工学専攻、建築・デザイン・マネジメント 専攻	一般入試	学力検査、面接、口頭試問	募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項 p9 令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生 募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項 p17-22
	社会人入試	面接、口頭試問	
	外国人留学生入試	面接、口頭試問	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生 募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項 p10-11
	国費留学生推薦入試	書類審査	
理工学研究科 (博士前 期課程) 数理情報シス テム専攻	推薦入試	面接、口頭試問	令和7年4月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生募集要項 数理情報シ ステム専攻 p6
	一般入試	学力検査等 (筆記試験、口頭試問、 口述試験、面接、外部テストの成績 書)	令和7年4月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生募集要項 数理情報シ ステム専攻 p12-15
	社会人入試	面接、口頭試問、書類審査	
	外国人留学生入試	面接、口頭試問、書類審査	
理工学研究科 (博士後 期課程) 地球共生圏科 学専攻	一般入試	口述試験、書類審査	令和7年度4月入学、令和6年度10月入学山形大学大学院理工学研究科 (理学系) 博 士後期課程 (地球共生圏科学専攻) 学生募集要項 p7
	社会人入試	口述試験、書類審査	
	外国人留学生入試	口述試験、書類審査	
理工学研究科 (博士後 期課程) 先進工学専攻	一般入試	口述試験、書類審査	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士後期課程学生 募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士後期課程学生募集要項 p10
	社会人入試	口述試験、書類審査	
	外国人留学生入試	口述試験、書類審査	
有機材料システム研 究科 (博士前期課程)	推薦入試	面接、口頭試問	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生 募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項 p9
	一般入試	学力検査、面接、口頭試問	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士前期課程学生 募集要項 (工学系) 有機材料システム研究科博士前期課程学生募集要項 p17-22
	社会人入試	面接、口頭試問	

学部・研究科	入試の種類	選抜方法	募集要項の記載ページ
	外国人留学生入試	面接、口頭試問	
有機材料システム研究科（博士後期課程）	一般入試	口述試験、書類審査	令和7年4月入学、令和6年10月入学山形大学大学院理工学研究科博士後期課程学生募集要項（工学系）有機材料システム研究科博士後期課程学生募集要項 p10
	社会人入試	口述試験、書類審査	
	外国人留学生入試	口述試験、書類審査	
農学研究科（修士課程）	一般入試	学力検査（専門科目、口頭試問）	令和7年度山形大学大学院農学研究科（修士課程）学生募集要項 p11
	社会人入試	学力検査（小論文、口頭試問）	
	外国人留学生入試	学力検査（専門科目・口頭試問）	令和7年度山形大学大学院農学研究科（修士課程）学生募集要項 p12
	外国人留学生推薦入試	書類審査	
	推薦入試	学力検査（口頭試問）	
教育実践研究科（専門職学位課程）	現職教員入試	小論文、口述試験	令和7年度山形大学大学院教育実践研究科（専門職学位課程）学生募集要項 p7
	一般入試	筆記試験、口述試験	

分析項目6-4-4 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当していること

【分析の手順】

・教育上主要と認める授業科目の定義を確認する。

・教育上主要と認める授業科目への専任の教授又は准教授の配置状況（該当する授業科目数、そのうち専任の教授又は准教授が担当する科目数、専任の講師が担当する科目数）を確認する。

※実際に授業を担当しない場合でも、専任の教授又は准教授が授業の内容、実施、成績に関して責任をもっている場合は、その授業科目を分析項目の状況に準ずるものとして分析することが可能。

・基幹教員制度を導入している場合は、主要な授業科目を担当する基幹教員の配置状況を確認する。

※適切な科目担当となっていることの最低限の担保として、大学院についても分析する。

・教育上主要と認める授業科目（別紙様式6-4-4）

教育研究上の基本組織 又は教育課程	教育上主要と認める授業科目の定義	授業科目数	専任の教授又は准教授が 担当する科目数	備考
社会共創デジタル学環	必修科目	16科目	16科目	基幹教員が担当する科目数を記載
社会文化創造研究科（修士課程） 社会文化創造専攻 社会文化システムコース	必修科目及び選択（選択必修）科目	215科目	215科目	
社会文化創造研究科（修士課程） 社会文化創造専攻 臨床心理コース	必修科目及び選択（選択必修）科目	40科目	37科目	
社会文化創造研究科（修士課程） 社会文化創造専攻 芸術・スポーツ科学コース	必修科目及び選択（選択必修）科目	81科目	81科目	
理工学研究科（博士前期課程） 化学・バイオ工学専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	40科目	40科目	
理工学研究科（博士前期課程） 数理情報システム専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	32科目	32科目	
理工学研究科（博士前期課程） 建築・デザイン・マネジメント専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	39科目	39科目	

理工学研究科（博士前期課程） 機械システム工学専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	39科目	39科目	
理工学研究科（博士後期課程） 先進工学専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	50科目	50科目	
農学研究科（修士課程） 農学専攻	必修科目及び選択（選択必修）科目	139科目	128科目	

※基本組織の中で複数の課程に分かれている場合は、適宜行を追加し作成する。ただし、教育課程方針の策定単位との整合性に留意する。

分析項目6-5-1 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること

【分析の手順】

・ガイダンス、担任制、学習成果の状況の組織的把握と対応、学習計画の指導、能力別クラス分け、基礎学力不足の学生に対する指導、助言が行われていることを確認する。

・通信教育を行う課程を置いている場合は、そのための履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていることを確認する。

・授業科目への学術の発展動向（担当教員の研究成果を含む。）の反映、他学部の授業科目の履修、編入学や秋期入学への配慮、修士（博士前期）課程教育との連携、国内外の他大学との単位互換・交換留学制度の実施、ダブル・ディグリー制度の導入等の取組を積極的に行っている場合は、その状況についても確認する。

・履修指導の実施状況（別紙様式6-5-1）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
社会共創デジタル学環	<ul style="list-style-type: none"> ・学年に1名のアドバイザー教員を配置 ・オリエンテーションの実施 ・履修相談の実施 	社会共創デジタル学環 学務委員会、 小白川キャンパス事務部 総務課学環事務室	学生便覧等の関係資料をWEB上で確認できるようにし、オリエンテーションでカリキュラムや履修に関する指導を行っている。また、オリエンテーションでは、アドバイザーの連絡先を周知し、継続して指導を行っている。
社会文化創造研究科	学生1名に対し主指導教員1名、副指導教員2名の計3名で指導を行っている。	山形大学大学院社会文化創造 研究科学務委員会	主指導教員には学生の研究テーマに最も相応しい研究教育分野に属する教員、副指導教員2名のうち1名は、主指導教員と同じ又は専門的関連性の強い研究教育分野の教員とし、もう1名は教育分野以外の教員を配置し、学際的な指導を行っている。
社会文化創造研究科	オリエンテーションの実施	山形大学大学院社会文化創造 研究科学務委員会	学生便覧や関係資料に基づき、カリキュラムや履修に関する指導を行っている。
理工学研究科	オリエンテーションの実施	各専攻、 米沢キャンパス事務部学務課	カリキュラムや履修に関する指導を行っている。また、各指導教員が普段より指導を行っている。
農学研究科	4月大学院農学研究科新入生ガイダンス (4月・10月)	鶴岡キャンパス事務部学務課	学生便覧等の関係資料を配付し、履修登録方法や学生生活に関する説明を行っている。

農学研究科	ダブル・ディグリー・プログラムの導入	鶴岡キャンパス事務部学務課	現在、2校の海外協定大学（ライプニッツ・ハノーヴァー大学（ドイツ）、トリノ大学（イタリア））とダブルディグリー協定を締結、実施。2024年度大学の世界展開力強化事業（EU）の採択を受け、今後ヨーロッパ（ポーランド、ブルガリア、ルーマニア、スペイン）や東南アジア（インドネシア）の大学ともダブルディグリーを構築する予定である。
-------	--------------------	---------------	--

分析項目6-5-2 学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること

【分析の手順】

・オフィスアワーの設定、ネットワークを活用した学習相談等、各大学固有の事情等に応じて、学習相談、助言等の学習支援が行われているかについて確認する。

・通信教育を行う課程を置いている場合は、学習相談の体制を整備し、学習相談、助言等の学習支援が行われていることを確認する。

・学習相談の実施状況（別紙様式6-5-2）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
社会共創デジタル学環	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスに各科目のオフィスアワーを記載している。 ・オリエンテーションの実施 	社会共創デジタル学環学務委員会	オフィスアワーにおいて、随時学生からの相談を受け付けているほか、アドバイザー及び学務委員会委員が連携し、支援を行っている。
社会文化創造研究科	<ul style="list-style-type: none"> ・シラバスに各科目のオフィスアワーを記載している。 ・各学期毎に主指導教員との懇談会や授業改善アンケートを実施。 	山形大学大学院社会文化創造研究科学務委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・前期オリエンテーション後の大学院学生懇談会において学習相談を実施した。なお、オフィスアワーにおいて、随時学生からの相談を受け付けている。（社会文化システムコース）。 ・前期中に授業改善アンケートを実施し、学生からの意見を聴取し学習支援に反映させている。（臨床心理学コースおよび芸術・スポーツ科学コース）。
理工学研究科	組織的な支援	米沢キャンパス	指導教員が普段より相談に応じる他、成績不振、留年、休学等、学業の継続に困難を抱える学生に対しては、担当副学部長、学科（専攻）長、アドバイザー、指導教員、学生相談室及び学務課が組織的に連携の上、支援にあっている。
農学研究科	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィスアワー ・副指導教員による大学院生の面談 	農学部教員	<ul style="list-style-type: none"> ・各教員でオフィスアワーを設け、当該時間帯に学習相談に応じている。 ・多岐にわたる修学支援を行うため、他領域の副指導教員による面談を1年次に行い、研究の進捗状況や研究室での悩み等の相談を受け、支援にあっている。

分析項目6-5-3 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施していること

【分析の手順】

- ・ インターンシップ等の実施状況を確認する。
 - ・ その他教育課程の目的に応じた取組を確認する。
- ・ 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組（別紙様式6-5-3）

教育研究上の基本組織	取組	実施組織	実施状況
全学共通	インターンシップ	エンロールメント・マネジメント部学生支援課	人文社会科学部 2～4年生、地域教育文化学部 3～4年生、理学部 3～4年生、工学部 2～4年生、農学部 2～4年生、理工学研究科（理学系・工学系） 1～2年生、有機材料システム研究科 1～2年生、農学研究科1～2年生が対象 ※実質卒業年次の学生は参加しない
全大学院共通	キャリア関連科目の開設	教育推進機構大学院基盤教育部門	研究者・高度専門職従事者として十分自立して活動するために必要な、大学院修了後のキャリアパスについて学ぶ「キャリア・マネジメント」を開講している。
理工学研究科	インターンシップ	各専攻	正課としてインターンシップを実施している。
農学研究科	単位認定型インターンシップ	鶴岡キャンパス事務部学務課	学内を通じて参加し、一定の条件を満たしたインターンシップを単位認定としている。

分析項目6-5-4 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学習支援を行う体制を整えていること

【分析の手順】

・履修上特別な支援を要する学生への学習支援については、あらかじめこれらの学生の人数等に関するデータを把握した上で、各大学固有の事情等に応じて行われている学習支援の実施状況について確認する。

・障害のある学生に対する支援については、関係法令の趣旨を考慮して確認する。

・履修上特別な支援を行うことが必要と考えられる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて学習支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。

※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準4-1において確認する。

・履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況（別紙様式6-5-4）

障害のある学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
全学共通	障がい学生支援センター	障がい学生支援センターと各学部の教務担当が連携を図りながら、障がいのある学生の円滑な修学を支援している。

留学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
全学共通	国際交流推進機構国際交流支援部門、米沢キャンパス事務部学生課学生支援担当、鶴岡キャンパス事務部学務課国際室	チューター制度により、勉学を含む個別のサポートを提供している。
全学共通	国際交流推進機構日本語教育部門	日本文化及び初級・中級日本語科目については、英語のシラバスを用意している。

その他履修上特別な支援を要する学生

教育研究上の基本組織	実施組織	実施状況
全学共通	保健管理センター	保健管理センターと各学部の教務担当が連携を図りながら、該当学生の円滑な修学を支援している。

分析項目6-8-1 標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率、資格取得等の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること

【分析の手順】

- ・学部、研究科等ごとの標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）を算出し確認する。
- ・大学等の目的及び学位授与方針に則した資格の取得者数を確認する（卒業が受験資格となるものは必須）。
- ・大学院課程においては、研究活動の実績の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであることを確認する。
- ・標準修業年限内の卒業（修了）率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率（過去5年分）（別紙様式6-8-1）

教育研究上の基本組織	標準修業年限内の卒業（修了）率					「標準修業年限×1.5」年内卒業（修了）率				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人文社会科学部	90.6%	89.0%	87.6%	85.1%	85.6%			95.1%	93.9%	93.6%
地域教育文化学部	93.9%	91.6%	90.2%	89.6%	92.3%	94.8%	97.2%	97.2%	95.0%	94.0%
理学部	73.5%	77.7%	84.9%	73.3%	75.8%	95.2%	94.9%	91.3%	89.1%	96.3%
医学部（医学科）	84.8%	88.0%	85.6%	82.5%	75.8%	100.0%	98.4%	98.4%	98.4%	99.2%
医学部（看護学科）	95.0%	98.4%	98.3%	93.3%	96.7%	100.0%	100.0%	96.7%	98.4%	98.3%
工学部	83.5%	87.5%	88.0%	86.7%	86.1%	93.2%	93.4%	91.8%	92.8%	93.9%
農学部	90.9%	85.9%	92.9%	83.6%	88.7%	94.9%	98.1%	97.0%	90.6%	95.8%
社会共創デジタル学環										
社会文化創造研究科 （修士課程）			84.0%	85.2%	78.3%				92.0%	85.2%
医学系研究科 （博士前期課程）	75.0%	31.3%	41.2%	35.3%	91.7%	75.0%	81.3%	81.3%	82.4%	92.3%
医学系研究科 （博士後期課程）	12.5%	33.3%	0.0%	22.2%	0.0%	100.0%	75.0%	25.0%	66.7%	40.0%

医学系研究科（博士課程）	52.2%	54.5%	50.0%	52.0%	73.1%	70.4%	93.3%	87.0%	77.3%	80.0%
理工学研究科 （博士前期課程）	90.5%	90.5%	90.2%	89.0%	93.2%	96.9%	94.1%	91.9%	94.3%	94.2%
理工学研究科 （博士後期課程）	68.8%	48.0%	53.8%	27.8%	36.8%	100.0%	73.3%	81.3%	56.0%	70.0%
有機材料システム研究科 （博士前期課程）	87.9%	89.3%	94.6%	90.4%	91.3%	87.9%	90.1%	94.0%	94.6%	94.7%
有機材料システム研究科 （博士後期課程）	36.4%	71.4%	54.5%	50.0%	54.5%	54.5%	63.6%	63.6%	78.6%	77.8%
農学研究科（修士課程）	84.8%	75.7%	72.5%	80.8%	89.5%	93.9%	93.9%	100.0%	97.5%	97.8%
教育実践研究科 （専門職学位課程）	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.0%	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%

分析項目6-8-2 就職（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること

【分析の手順】

- ・就職率（就職希望者に対する就職者の割合）及び進学率の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであること等を確認する。
- ・就職先、進学先の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して妥当なものであること等を確認する。

・就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況(別紙様式6-8-2)

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
人文社会科学部	卒業生 (A)	297	310	300	308	295	
	進学者 (B)	6	11	5	18	13	慶應義塾大学大学院/神戸大学大学院/千葉大学大学院/中央大学大学院/東海大学大学院/東京都立大学大学院/東北大学大学院/名古屋大学大学院/一橋大学大学院/広島大学大学院/北海道大学大学院/山形大学大学院 他
	進学率 (B/A)	2.0%	3.5%	1.7%	5.8%	4.4%	
	就職希望者 (C)	265	268	274	264	260	(株)JALスカイ/JR東日本(株)/KDDI(株)/(株)NTTデータ東北/TOPPANホールディングス(株)/TOTO(株)/アイリスオーヤマ(株)/税理士法人あさひ会計/イオンリテール(株)/エヌ・デーソフトウェア(株)/カメイ(株)/(株)時事通信社/(株)七十七銀行/全日空商事(株)/損害保険ジャパン(株)/大和証券(株)/(株)テレビユー山形/東京海上日動火災保険(株)/(株)東京商工リサーチ/東北電力(株)/東北労働金庫/(株)日本政策金融公庫/(株)日本旅行/野村證券(株)/富士通(株)/(株)山形銀行/(株)山形新聞社/(株)山形テレビ/(株)ヤマザワ/楽天グループ(株)/国立大学法人東北大学/国立大学法人山形大学/日本年金機構/厚生労働省/財務省/仙台国税局/仙台出入国在留管理局/仙台地方検察庁/総務省/東京地方裁判所/東北経済産業局/東北財務局/東北総合通信局/山形労働局/青森県/岩手県/宮城県/山形県/福島県/東京都/山形県警察/福島県立博物館/仙台市/山形市/上山市/天童市/福島市/岩手県教員/山形県教員/福島県教員 他
	就職者 (D)	265	268	274	264	260	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	89.2%	86.5%	91.3%	85.7%	88.1%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
地域教育文化学部	卒業生 (A)	183	171	174	171	173	
	進学者 (B)	21	22	16	27	21	筑波大学大学院/東京学芸大学大学院/東京工業大学大学院/桐朋学園大学院大学/東北大学大学院/奈良女子大学大学院/新潟大学大学院/福島大学大学院/法政大学大学院/宮城教育大学大学院/明治学院大学大学院/山形大学大学院 他
	進学率 (B/A)	11.5%	12.9%	9.2%	15.8%	12.1%	
	就職希望者 (C)	140	137	147	136	144	JA全農とちぎ/JR東日本(株)/NHK青森放送局/あいおいニッセイ同和損害保険(株)/アイリスオーヤマ(株)/(株)アサヒマーケティング/イオン東北(株)/エヌ・デーソフトウェア(株)/遠藤商事(株)/カメイ(株)/(株)河合楽器製作所/クボタメンブレ(株)/(株)七十七銀行/(株)スポーツストーリーズ/積水ハウス(株)/(株)仙台放送/第一生命保険(株)/(株)テレビユー山形/東北電力(株)/(株)ニトリ/日本出版販売(株)/認定こども園大谷幼稚園/(株)ベネッセスタイルケア/(株)マイナビ/(株)山形銀行/ヤマハ音楽振興会/国立大学法人新潟大学附属新潟中学校/国立大学法人山形大学/文部科学省/秋田労働局/札幌矯正管区/仙台家庭裁判所/東京国税局/東北運輸局/東北公安調査局/東北地方整備局/山形地方検察庁/北海道/岩手県/宮城県/秋田県/山形県/福島県/山形県警察/東京消防庁/仙台市/山形市/米沢市/北海道教員/青森県教員/岩手県教員/宮城県教員/秋田県教員/山形県教員/福島県教員/茨城県教員/栃木県教員/群馬県教員/埼玉県教員/千葉県教員/東京都教員/神奈川県教員/新潟県教員/静岡県教員/仙台市教員 他
	就職者 (D)	140	137	147	136	144	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	76.5%	80.1%	84.5%	79.5%	83.2%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
理学部	卒業生 (A)	177	204	217	191	185	
	進学者 (B)	64	81	78	83	68	岡山大学大学院/京都大学大学院/埼玉大学大学院/総合研究大学院大学/千葉大学大学院/筑波大学大学院/東京大学大学院/東北大学大学院/富山大学大学院/奈良先端科学技術大学院大学/新潟大学大学院/北陸先端科学技術大学院大学/北海道大学大学院/山形大学大学院/早稲田大学理工学術院 他
	進学率 (B/A)	36.2%	39.7%	35.9%	43.5%	36.8%	
	就職希望者 (C)	99	108	125	89	106	(株)A3/JR東日本(株)/(株)NTTデータ東北/(株)クレスコ・ネクシオ/(株)YCC情報システム/アイジー工業(株)/アイリスオーヤマ(株)/いなば食品(株)/(株)エースジャパン/協和キリン(株)/(株)七十七銀行/(株)ステップ/住友電気情報システム(株)/(株)仙台村田製作所/(株)テプコシステムズ/(株)トイックス/東北労働金庫/(株)ニクニアサヒ/日新製薬(株)/日東ベスト(株)/日本地下水開発(株)/日本連続端子(株)/パソルクロステクノロジー(株)/(株)日立ソリューションズ東日本/(株)マイナビ/(株)山形銀行/山形航空電子(株)/山形酸素(株)/(株)ユアテック/日本学術振興会/水資源機構/国立大学法人山形大学/気象庁/警視庁/東北厚生局/東北農政局/仙台国税局/秋田県/宮城県/山形県/福島県/栃木県/新潟県/青森県警察/福島県警察/仙台市/山形市/米沢市/寒河江市/新庄市/天童市/北海道教員/青森県教員/岩手県教員/秋田県教員/山形県教員/福島県教員/茨城県教員/神奈川県教員/新潟県教員/富山県教員 他
	就職者 (D)	99	108	125	89	106	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	55.9%	52.9%	57.6%	46.6%	57.3%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
医学部 (医学科)	卒業生 (A)	129	129	118	116	107	
	進学者 (B)	1	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	128	129	118	116	107	臨床研修医
	就職者 (D)	119	117	109	113	102	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	92.2%	90.7%	92.4%	97.4%	95.3%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	93.0%	90.7%	92.4%	97.4%	95.3%	
医学部 (看護学科)	卒業生 (A)	63	65	60	59	60	
	進学者 (B)	9	10	11	9	15	山形大学大学院医学系研究科/山形大学養護教諭特別別科/仙台医療センター附属仙台看護助産学科/福島県立医科大学別科助産学専攻/天使大学大学院助産研究科/岡山大学大学院保健学研究科 他
	進学率 (B/A)	14.3%	15.4%	18.3%	15.3%	25.0%	
	就職希望者 (C)	54	54	49	50	45	山形大学医学部附属病院/日本海総合病院/山形市立病院済生館/山形済生病院/鶴岡市立荘内病院/米沢市立病院/東北大学病院/東北医科薬科大学病院/北海道大学病院/慶応義塾大学病院/東京大学医学部附属病院/東京医科大学病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院/千葉大学医学部附属病院/山形県/岩手県/宮城県/福島県 他
	就職者 (D)	54	53	49	50	45	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	85.7%	81.5%	81.7%	84.7%	75.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
工学部	卒業者 (A)	601	670	657	634	623	
	進学者 (B)	332	357	368	370	310	岩手大学大学院/宇都宮大学大学院/岐阜大学大学院/九州大学大学院/京都大学大学院/千葉大学大学院/筑波大学大学院/電気通信大学大学院/東京工業大学大学院/東京大学大学院/東京都立大学大学院/東北大学大学院/名古屋大学大学院/奈良先端科学技術大学院大学/新潟大学大学院/福島大学大学院/北陸先端科学技術大学院大学/北海道大学大学院/山形大学大学院/横浜国立大学大学院/横浜市立大学大学院 他
	進学率 (B/A)	55.2%	53.3%	56.0%	58.4%	49.8%	
	就職希望者 (C)	237	283	270	252	243	アイジー工業(株)/ASEジャパン(株)/SWS東日本(株)/OKIサーキットテクノロジー(株)/(株)かわでん/キオクシア岩手(株)/(株)KSK/ジヤトコ(株)/スズキ(株)/セイコーエプソン(株)/セコム工業(株)/(株)ソフトクリエイティブホールディングス/(株)竹中工務店/(株)デンソー FA山形/東北エプソン(株)/東北電力(株)/トヨタ自動車東日本(株)/ニプロ医工(株)/ニプロファーマ(株)/日本ファインセラミックス(株)/パーソルAVCテクノロジー(株)/三菱電機ビルソリューションズ(株)/ミネベアミツミ(株)/(株)メイテック/山形カシオ(株)/山形航空電子(株)/(株)ユアテック/レイズネクス(株)/外務省/皇宮警察本部/国税庁/個人情報保護委員会/総務省/東北管区警察局/東北経済産業局/東北地方整備局/北海道開発局/北海道経済産業局/横浜税関/青森県/秋田県/神奈川県/静岡県/栃木県/福島県/三重県/宮城県/山形県/愛知県警察/岩手県警察/山形県警察/足立区/秋田市/仙台市/名古屋市/山形市/秋田県教員/山形県教員 他
	就職者 (D)	228	281	270	252	243	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	37.9%	41.9%	41.1%	39.7%	39.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	96.2%	99.3%	100.0%	100.0%	100.0%	
農学部	卒業者 (A)	157	161	165	151	166	
	進学者 (B)	32	39	43	26	40	茨城大学大学院/宇都宮大学大学院/大阪大学大学院/九州大学大学院/京都大学大学院/埼玉大学大学院/信州大学大学院/千葉大学大学院/筑波大学大学院/東京大学大学院/東北大学大学院/新潟大学大学院/福島大学大学院/山形大学大学院 他
	進学率 (B/A)	20.4%	24.2%	26.1%	17.2%	24.1%	
	就職希望者 (C)	120	110	116	115	121	JA全農福島/JA全農山形/JA全農宮城/JR東日本/味の素食品(株)/伊藤ハムデイリー(株)/越後製菓(株)/カゴメ(株)/亀田製菓(株)/カルビー(株)/キューピー(株)/(株)金龍/(株)鴻池組/(株)七十七銀行/住友林業(株)/全業工業(株)/大正製薬(株)/(株)でん六/日新製薬(株)/(株)ニッスイ/日東ベスト(株)/日本食研ホールディングス(株)/(株)ネクスコ東日本エンジニアリング/(株)日立ソリューションズ東日本/(株)平田牧場/フジパングループ本社(株)/(株)復建技術コンサルタント/ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)/三井E&S環境エンジニアリング/三井物産フォレスト(株)/山崎製パン(株)/ヤマザキビスケット(株)/(株)良品計画/国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター/国立大学法人山形大学/厚生労働省/国土交通省/農林水産省/林野庁/秋田県/茨城県/岩手県/静岡県/千葉県/栃木県/富山県/新潟県/福島県/北海道/宮城県/山形県/東京都特別区 他
	就職者 (D)	120	110	116	115	121	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	76.4%	68.3%	70.3%	76.2%	72.9%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
社会文化創造研究科 (修士課程)	卒業生 (A)			21	25	19	研究生 (筑波大学) 他 ㈱N T T 東日本-東北/アリオンテック㈱/㈱清川屋/黒谷㈱/コクヨ東北販売㈱/台東区芸術文化財団/㈱辻楽器店/㈱テツゲン/プロアクシアコンサルティング㈱/㈱ベストコ/ミュージック昭和/ライクスタッフィング㈱/労働者健康安全機構/国立大学法人東北大学/矯正局/山形地方裁判所/山形県/新潟県/仙台市/山形県教育センター 他
	進学者 (B)			3	1	1	
	進学率 (B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	14.3%	4.0%	5.3%	
	就職希望者 (C)			15	18	14	
	就職者 (D)			15	18	14	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	71.4%	72.0%	73.7%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	100.0%	100.0%	
医学系研究科 (博士前期課程)	卒業生 (A)	25	10	16	16	20	山形大学医学部・医学部附属病院/日本海総合病院/山形県立中央病院/北村山公立病院/山形市立病院済生館/米沢市立病院/鶴岡市立荘内病院/朝日町立病院/秋野病院/訪問看護ステーションむらやま/東北福祉大学/石巻専修大学/日本赤十字社医療センター/東北大学病院/三友堂看護専門学校/文部科学省/村山保健所 他
	進学者 (B)	1	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	24	9	16	16	20	
	就職者 (D)	24	9	16	16	20	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	96.0%	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
医学系研究科 (博士後期課程)	卒業生 (A)	4	5	7	3	3	河北病院/駒沢女子大学看護学部教員/三友堂看護専門学校教員/信州大学教員/仙台青葉学院短期大学看護学科講師/仙台赤門短期大学助教/筑波大学附属病院看護部/鶴岡協立リハビリテーション病院/吉岡病院 他
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	4	5	6	3	3	
	就職者 (D)	4	5	6	3	3	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
医学系研究科 (博士課程)	卒業生 (A)	16	22	25	17	27	
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	16	21	25	17	27	朝日町立病院/大江町あかぎクリニック荘内病院/近畿大学外科学教室呼吸器外科部門/新庄病院/奈良県立医科大学/日本海総合病院/山形済生病院/山形大学医学部附属病院/文部科学省/岩手県職員保健福祉部医療政策室 他
	就職者 (D)	16	21	25	17	27	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	100.0%	95.5%	100.0%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
理工学研究科 (博士前期課程)	卒業生 (A)	288	271	244	280	268	神戸大学大学院/山形大学大学院理工学研究科/名古屋大学大学院情報学研究科 他
	進学者 (B)	11	12	13	17	14	
	進学率 (B/A)	3.8%	4.4%	5.3%	6.1%	5.2%	
	就職希望者 (C)	254	245	227	258	247	アイジー工業(株)/株ADEKA/株クレディセゾン/株小松製作所/中外製薬(株)/東芝インフラシステムズ(株)/東和薬品(株)/トヨタ自動車(株)/株日立ハイテクフィールドディング/ニッカウキスキー(株)/日本電気航空宇宙システム(株)/三井金属鉱業(株)/三菱電機ソフトウェア(株)/ミネベアミツミ(株)/山形航空電子(株)/国立大学法人山形大学/東北地方整備局/気象庁/東北農政局/福島県/山形県/仙台市/アルプスアルパイン(株)/いすゞ自動車(株)/スズキ(株)/住友大阪セメント(株)/住友重機械工業(株)/セイコーエプソン(株)/株タンガロイ/東京エレクトロン(株)/東北電力(株)/凸版印刷(株)/株トプコン/トヨタ自動車東日本(株)/ニプロ(株)/株パナソニックシステムネットワークス開発研究所/東日本旅客鉄道(株)/富士電機(株)/本田技研工業(株)/三井金属鉱業(株)/三菱ガス化学(株)/三菱電機エンジニアリング(株)/国立大学法人山形大学/東北地方整備局/山形県科学捜査研究所/山形県/山形市/いわき市 他
	就職者 (D)	253	243	227	258	247	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	87.8%	89.7%	93.0%	92.1%	92.2%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	99.6%	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	
理工学研究科 (博士後期課程)	卒業生 (A)	21	14	10	9	7	(株)アドバンスト・メディア/花王(株)/華為技術日本(株)/キオクシア株式会社/産業技術総合研究所/昭和電工(株)/住友化学(株)/東京エレクトロン(株)/東京家政学院大学/東洋紡(株)/徳島大学/株とめ研究所/日本学術振興会理化学研究所/日本電子(株)/ペーリンガーインゲルハイム製薬(株)/保土谷化学工業(株)/三菱ガス化学(株)/山形県立産業技術短期大学校/大和製罐(株) 他
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	14	10	10	8	7	
	就職者 (D)	14	9	10	8	7	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	66.7%	64.3%	100.0%	88.9%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	90.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
有機材料システム研究科 (博士前期課程)	卒業生 (A)	83	78	111	105	98	山形大学大学院有機材料システム専攻 他
	進学者 (B)	11	6	5	6	11	
	進学率 (B/A)	13.3%	7.7%	4.5%	5.7%	11.2%	
	就職希望者 (C)	67	67	106	98	86	アキレス(株)/NOK(株)/キオクシア(株)/京セラ(株)/(株)クラレ/信越ポリマー(株)/信越化学工業(株)/住友理工(株)/大日本印刷(株)/(株)タムラ製作所/デクセリアルズ(株)/デンカ(株)/東京エレクトロン(株)/東洋紡(株)/凸版印刷(株)/日産自動車(株)/日東紡績(株)/三井化学(株)/三菱ケミカル(株)/ローム(株)/国立大学法人山形大学/山形県 他
	就職者 (D)	67	67	106	98	86	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	80.7%	85.9%	95.5%	93.3%	87.8%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
有機材料システム研究科 (博士後期課程)	卒業生 (A)	7	11	10	7	9	(株)TBM/アイカ工業(株)/(株)アルファテック/出光興産(株)/上野製薬(株)/ケイミュー(株)/信越化学工業(株)/(株)テクノプロ テクノプロ・R&D社/東京工業大学/東京都立産業技術研究センター/(株)東ソー分析センター/日産自動車(株)/日本ゼオン(株)/日本ペイントホールディングス(株)/(株)フジキン/藤倉化成(株)/保土谷化学工業(株)/三菱ガス化学(株)/三菱ケミカル(株)/理化学研究所/山形大学有機エレクトロニクス研究センター/(株)山のむこう 他
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	6	11	9	7	9	
	就職者 (D)	6	10	9	7	9	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	85.7%	90.9%	90.0%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	90.9%	100.0%	100.0%	100.0%	
農学研究科 (修士課程)	卒業生 (A)	29	32	38	52	36	岩手大学大学院連合農学研究科/東北大学大学院 他
	進学者 (B)	1	2	4	10	2	
	進学率 (B/A)	3.4%	6.3%	10.5%	19.2%	5.6%	
	就職希望者 (C)	24	23	25	34	30	JR東日本(株)/(株)アーク/青葉化成(株)/アグロカネショウ(株)/(株)伊藤園/(株)井上香料製造所/エスピー食品(株)/コーセイインダストリーズ(株)/(財)自然環境研究センター/トキタ種苗(株)/(独)都市再生機構/(株)日本色材工業研究所/日本ハムファクトリー(株)/(独)日本貿易振興機構/パイオニアシステムテクノロジー(株)/(株)バスクリン/フジパングループ本社(株)/(株)復建技術コンサルタント/三井化学クロップ&ライフソリューション(株)/三菱商事エネルギー(株)/(株)ヤクルト本社/(株)野生動物保護管理事務所/雪国アグリ(株)/雪印種苗(株)/独立行政法人家畜改良センター/国立大学法人山形大学/環境省/近畿地方整備局/国土交通省近畿地方整備局/厚生労働省/静岡県/新潟県/福島県/北海道/宮城県/山形県 他
	就職者 (D)	24	23	25	34	30	
	卒業生に対する就職率 (D/A)	82.8%	71.9%	65.8%	65.4%	83.3%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

教育研究上の基本組織		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な進学先/就職先
教育実践研究科 (専門職学位課程)	卒業生 (A)	21	20	17	21	21	山形県教員/宮城県教員/茨城県教員/栃木県教員 他
	進学者 (B)	0	0	0	0	0	
	進学率 (B/A)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	就職希望者 (C)	19	19	16	21	21	
	就職者 (D)	19	19	16	21	21	
	卒業者に対する就職率 (D/A)	90.5%	95.0%	94.1%	100.0%	100.0%	
	就職希望者に対する就職率 (D/C)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】【大学(専門職大学含む)用】様式1(令和7年5月1日現在)

事項	記入欄			備考				
大学の名称	山形大学							
学校本部の所在地	山形県山形市小白川町一丁目4番12号							
学士課程	学部・学科等の名称	開設年月日	所在地	連携協力学部(教員数) 人文社会科学部(2) 地域教育文化学部(3) 理学部(3)				
	人文社会科学部 人文社会科学科	2017年4月1日	山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」					
	地域教育文化学部 地域教育文化学科	2012年4月1日	山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」					
	理学部 理学科	2017年4月1日	山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」					
	社会共創デジタル学環 (学部等連係課程)	2025年4月1日	山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」					
	医学部 医学科 看護学科	1973年9月29日 1993年4月1日	山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」					
	工学部 (昼間コース) 高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科 (フレックスコース) システム創成工学科	2017年4月1日 2017年4月1日 2017年4月1日 1990年4月1日 2017年4月1日 2010年4月1日	山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」					
	農学部 食料生命環境学科	2010年4月1日	山形県鶴岡市若葉町1番23号「鶴岡キャンパス」					
	大学院課程	研究科・専攻等の名称	開設年月日		所在地			
		社会文化創造研究科 社会文化創造専攻(M)	2021年4月1日		山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」			
		医学系研究科 医学専攻(D) 看護学専攻(M) 先進的医科学専攻(M) 看護学専攻(D) 先進的医科学専攻(D)	1979年4月1日 1997年4月1日 2017年4月1日 2007年4月1日 2017年4月1日		山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」			
		理工学研究科 理学専攻(M) 化学・バイオ工学専攻(M) 数理情報システム専攻(M)	2017年4月1日 2021年4月1日 2025年4月1日		山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」			
		機械システム工学専攻(M) 建築・デザイン・マネジメント専攻(M) 地球共生圏科学専攻(D) 先進工学専攻(D)	2021年4月1日 2021年4月1日 1999年4月1日 2023年4月1日		山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」			
		有機材料システム研究科 有機材料システム専攻(M) 有機材料システム専攻(D)	2016年4月1日 2016年4月1日		山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」 山形県米沢市城南四丁目3番16号「米沢キャンパス」			
		農学研究科 農学専攻(M)	2021年4月1日		山形県鶴岡市若葉町1番23号「鶴岡キャンパス」			
		専門職学位課程	研究科・専攻等の名称		開設年月日		所在地	
			教育実践研究科 教職実践専攻(P)		2009年4月1日		山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」	

別科等	別科・専攻科・附置研究所等の名称	開設年月日	所在地	備考
	養護教諭特別別科 学士課程基盤教育機構 医学部附属病院	1975年4月1日 2023年4月1日 1976年5月10日	山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」 山形県山形市小白川町一丁目4番12号「小白川キャンパス」 山形県山形市飯田西二丁目2番2号「飯田キャンパス」	

理工学研究科 情報・エレクトロニクス専攻(M)(2025年度学生募集停止、在学生数85人)
理工学研究科 物質化学工学専攻(D)(2023年度学生募集停止、在学生数1人)
理工学研究科 バイオ工学専攻(D)(2023年度学生募集停止、在学生数2人)
理工学研究科 電子情報工学専攻(D)(2023年度学生募集停止、在学生数3人)
理工学研究科 機械システム工学専攻(D)(2023年度学生募集停止、在学生数1人)
理工学研究科 ものづくり技術経営学専攻(D)(2023年度学生募集停止、在学生数8人)

学部・学科等の名称	基幹教員					基準数	うち教授数	助手	基幹教員以外の教員(助手を除く)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数	備考
	教授	准教授	講師	助教	計						
人文社会科学部	—	—	—	—	—	—	—	0人	0人	—	
人文社会科学科 計(a~d)	44人	15人	13人	0人	72人	17人	9人	—	—	—	
a.	44人	15人	13人	0人	72人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	44人	15人	13人	0人	72人	—	—	—	—	13人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
地域教育文化学部	—	—	—	—	—	—	—	0人	1人	—	
地域教育文化学科 計(a~d)	32人	26人	13人	0人	71人	11人	6人	—	—	—	
a.	32人	26人	13人	0人	71人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	32人	26人	13人	0人	71人	—	—	—	—	9人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
理学部	—	—	—	—	—	—	—	1人	1人	—	
理学科 計(a~d)	40人	22人	5人	8人	75人	18人	9人	—	—	—	
a.	40人	22人	5人	8人	75人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	40人	22人	5人	8人	75人	—	—	—	—	14人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
社会共創デジタル学環 計(a~d) (学部等連係課程)	8人	4人	0人	0人	12人	12人	6人	0人	0人	—	
a.	8人	4人	0人	0人	12人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	8人	4人	0人	0人	12人	—	—	—	—	9人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
医学部	—	—	—	—	—	—	—	1人	7人	—	
医学科 計(a~d)	31人	33人	30人	127人	221人	140人	30人	—	—	—	
a.	31人	33人	30人	127人	221人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	31人	33人	30人	127人	221人	—	—	—	—	105人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
看護学科 計(a~d)	8人	7人	1人	10人	26人	12人	6人	—	—	—	
a.	8人	7人	1人	10人	26人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	8人	7人	1人	10人	26人	—	—	—	—	9人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
工学部	—	—	—	—	—	—	—	0人	0人	—	
高分子・有機材料工学科 計(a~d)	17人	9人	0人	3人	29人	10人	5人	—	—	—	
a.	17人	9人	0人	3人	29人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	17人	9人	0人	3人	29人	—	—	—	—	8人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
化学・バイオ工学科 計(a~d)	13人	9人	0人	6人	28人	10人	5人	—	—	—	
a.	13人	9人	0人	6人	28人	—	—	—	—	—	
b.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
小計(a~b)	13人	9人	0人	6人	28人	—	—	—	—	8人	
c.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	
d.	0人	0人	0人	0人	0人	—	—	—	—	—	

学士課程

	研究科・専攻等の名称	研究指導教員及び研究指導補助教員							助手	非常勤教員	備考	
		研究指導教員	うち教授数	研究指導補助教員	計	研究指導教員基準数	うち教授数	研究指導補助教員基準数				基準数計
大学院課程	社会文化創造研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	0人	
	社会文化創造専攻(M)	73人	58人	26人	99人	5人	4人	5人	10人	0人	0人	
	医学系研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	0人	
	医学専攻(D)	59人	26人	55人	114人	30人	20人	30人	60人	0人	0人	
	看護学専攻(M)	16人	8人	10人	26人	6人	4人	6人	12人	0人	0人	
	先進的医科学専攻(M)	10人	5人	9人	19人	6人	4人	6人	12人	0人	0人	
	看護学専攻(D)	16人	8人	10人	26人	6人	4人	6人	12人	0人	0人	
	先進的医科学専攻(D)	10人	5人	9人	19人	6人	4人	6人	12人	0人	0人	
	理工学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	1人	
	理学専攻(M)	62人	33人	2人	64人	8人	6人	0人	8人	0人	0人	
	化学・バイオ工学専攻(M)	32人	15人	0人	32人	10人	7人	0人	10人	0人	0人	
	数情報システム専攻(M)	44人	20人	1人	45人	9人	6人	0人	9人	0人	0人	
	機械システム工学専攻(M)	31人	16人	0人	31人	9人	6人	0人	9人	0人	0人	
	建築・デザイン・マネジメント専攻(M)	11人	5人	0人	11人	4人	3人	3人	7人	0人	0人	
	地球共生圏科学専攻(D)	48人	34人	12人	60人	4人	3人	3人	7人	0人	0人	
	先進工学専攻(D)	73人	49人	24人	97人	6人	4人	1人	7人	0人	0人	
	有機材料システム研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	1人	
	有機材料システム専攻(M)	31人	20人	2人	33人	14人	10人	0人	14人	0人	0人	
	有機材料システム専攻(D)	25人	20人	6人	31人	4人	3人	3人	7人	0人	0人	
	農学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	0人	0人	
農学専攻(M)	58人	23人	0人	58人	6人	4人	0人	6人	0人	0人		
計	599人	345人	166人	765人	133人	92人	69人	202人	0人	2人		
専門職学位課程	研究科・専攻等の名称	専任教員							助手	非常勤教員	備考	
		専任教員	うち教授数	うち実務家専任教員数	うちみなし専任教員数	基準数	うち教授数	うち実務家専任教員数				うちみなし専任教員数
	教育実践研究科 教職実践専攻(P)	17人	9人	9人	3人	13人	7人	6人	4人	0人	0人	
計	17人	9人	9人	3人	13人	7人	6人	4人	0人	0人		
校地等	区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	備考					
	校舎敷地面積	—	478,309 m ²	0 m ²	0 m ²	478,309 m ²						
	運動場用地	—	44,145 m ²	0 m ²	0 m ²	44,145 m ²						
	校地面積計	85,126 m ²	522,454 m ²	0 m ²	0 m ²	522,454 m ²						
	その他	—	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²						
区分	基準面積	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計							
校舎面積計	116,569 m ²	279,573 m ²	0 m ²	0 m ²	279,573 m ²							
校舎等	学部・研究科等の名称	室数										
	人文社会科学部 社会文化創造研究科	89室										
	地域教育文化学部	82室										
	教育実践研究科	17室										
	理学部 理工学研究科(理学系)	73室										
	社会共創デジタル学環	12室										
	学士課程基盤教育院	20室										
	医学部 医学系研究科	201室										
	工学部 理工学研究科(工学系)	535室										
	有機材料システム研究科	222室										
	農学部 農学研究科	58室										
	区分	講義室	演習室	実験演習室	情報処理学習施設	語学学習施設						
人文社会科学部 社会文化創造研究科	14室	19室	12室	1室	0室							
地域教育文化学部 教育実践研究科	11室	14室	130室	3室	0室							
理学部 理工学研究科(理学系)	14室	14室	91室	0室	0室							
社会共創デジタル学環	2室	0室	0室	0室	0室							
学士課程基盤教育院	27室	3室	2室	2室	1室							
小白川キャンパス共有スペース	0室	0室	0室	0室	0室							
医学部 医学系研究科	10室	16室	245室	0室	0室							
工学部 理工学研究科(工学系) 有機材料システム研究科	21室	10室	8室	4室	0室							
農学部 農学研究科	9室	11室	2室	1室	0室							

図書館・図書資料等	図書館等の名称		面積	閲覧席数		
	中央図書館		7,626 m ²	775 席		
	医学部図書館		963 m ²	96 席		
	工学部図書館		3,259 m ²	353 席		
	農学部図書館		969 m ²	120 席		
図書館等の名称	図書〔うち外国書〕		学術雑誌〔うち外国書〕		電子ジャーナル〔うち外国〕	
	中央図書館		727,235 [183,910] 冊	13,330 [3,174] 種	6,920 [6,920] 種	
	医学部図書館		44,727 [20,196] 冊	4,380 [1,325] 種	1,663 [40] 種	
	工学部図書館		158,221 [51,414] 冊	3,435 [1,387] 種	69 [69] 種	
	農学部図書館		104,372 [17,308] 冊	3,296 [622] 種	0 [] 種	
	計		1,034,555 [272,828] 冊	24,441 [6,508] 種	8,652 [7,029] 種	
体育館	面積					
	小白川キャンパス		2,895 m ²			
	飯田キャンパス		1,195 m ²			
	米沢キャンパス		1,894 m ²			
	鶴岡キャンパス		1,083 m ²			

[注]

- 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 教育研究組織の欄に、学部等連携課程（大学設置基準第41条）を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」にそのことがわかるよう記載するとともに、備考欄に、①連携する学部や研究科、②どの学部や研究科から何名の教員が当該課程に所属しているか、を明記してください。
- 教育研究組織の欄に、専門職学科（大学設置基準第10章）を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」や「備考欄」にそのことがわかるよう記載してください。
- 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教科科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「〇〇キャンパス」と記載してください。
- 教育研究実施組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記入してください。その際、専門職学科等を設置していない場合は「学士課程」、専門職学科等を設置している場合は「学士課程（専門職学科等含む）」の欄を使用してください。
- 基幹教員の数値は下記区分に基づき記載してください。
 - 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの
 - 専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）
 - 専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）
 - 専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）
- 上記4に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等（〇〇）」と記載し、基幹教員及び基幹教員以外の教員の数を記載してください。なお、その場合は、「基準数（及び「うち教授数」）」の欄は「―」としてください。
- 教育研究実施組織の欄に、学部等連携課程（大学設置基準第41条）に関する記載をする際には、「学士課程」又は「学士課程（専門職学科等含む）」の「備考欄」に学部等連携課程としての基幹教員数や所属組織等を記入してください。
- 基幹教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合は基幹教員に算入しないでください。また、大学設置基準第9条における「授業を担当しない教員」についても含めないでください。
- 基幹教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
 - 大学設置基準第10条別表第一及び別表第二（備考に規定する事項を含む。）
 - 大学通信教育設置基準第8条別表第一（備考に規定する事項を含む。）
 - 大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」（平成11年文部省告示第175号）別表第一、別表第二及び別表第三（備考に規定する事項を含む。）
 - 「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第1条及び第2条
- 「学士課程（専門職学科等含む）」のうち、「うち実務家基幹教員数」の欄については、大学設置基準第42条の3に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する基幹教員（実務家基幹教員）の教員数、「うちみなし基幹教員数」の欄については、1年につき6単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う基幹教員以外の者（みなし基幹教員）の教員数を記入してください。
- 「専門職学位課程」のうち、「うち実務家専任教員数」の欄については、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員（実務家専任教員）の教員数、「うちみなし専任教員数」の欄については、1年につき4単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う専任教員以外の者（みなし専任教員）の教員数を記入してください。
- 「学士課程（専門職学科等含む）」のうち、「〇〇学部〇〇専門職学科」以外の学科・課程においては、「うち実務家基幹教員数」、「うち2項該当数」、「うちみなし基幹教員数」の欄は「―」としてください。
- 「学士課程」のうち、薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部・学科及び教員養成に関する学部等については、「基幹教員」欄に記入した基幹教員のうちの実務家基幹教員の数を「備考欄」に記入してください。実務家基幹教員中にみなし基幹教員がいる場合は、さらにその内数を実務家基幹教員の数に（ ）で添えて記入してください。なお、ここにいう「実務家基幹教員」及び「みなし基幹教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一イ備考第九号の規定に基づき薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部に係る専任教員について定める件」（平成16年文部科学省告示第175号）及び「大学設置基準別表第一イ（1）備考第十一号の規定に基づき、教員養成に関する学部に係る基幹教員について定める件」（令和5年文部科学省告示第49号）第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 大学設置基準第57条に定める教育課程等に関する事項の改善に係る先導的な取組に関する特例を受けている場合には、特例を受けた学部・学科・課程等の「備考欄」に特例の内容を簡潔に記載してください。
- 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 寄宿舎その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項を参照）用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票（様式第20号）における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用している面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用している敷地面積を記入してください。
- 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積（附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舎の面積を除く。）または大学通信教育設置基準第9条の校舎等の施設の面積としてください。
- 「教員研究室」の欄は、基幹教員数に算入していない教員の実験室は記入する必要はありません。

認証評価共通基礎データ様式【改正後基準】【大学(専門職大学含む)用】様式2(令和7年10月1日現在)

学部名	学科名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	入学定員に対する平均比率	備考
人文社会科学部	人文社会科学科	志願者数	879	851	863	835	800	103%	
		合格者数	316	319	318	318	317		
		入学者数(A)	296	295	299	295	300		
		入学定員(B)	290	290	290	290	280		
		入学定員充足率(A/B)	102%	102%	103%	102%	107%		
		在籍学生数(C)	1,283	1,278	1,289	1,284	1,274		
		収容定員(D)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200		
収容定員充足率(C/D)	107%	107%	107%	107%	106%				
人文社会科学部 合計		志願者数	879	851	863	835	800	103%	
		合格者数	316	319	318	318	317		
		入学者数(I)	296	295	299	295	300		
		入学定員(J)	290	290	290	290	280		
		入学定員充足率(I/J)	102%	102%	103%	102%	107%		
		在籍学生数(K)	1,283	1,278	1,289	1,284	1,274		
		収容定員(L)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200		
収容定員充足率(K/L)	107%	107%	107%	107%	106%				
地域教育文化学部	地域教育文化学科	志願者数	633	549	687	538	545	104%	
		合格者数	190	186	189	185	184		
		入学者数(A)	181	178	180	179	179		
		入学定員(B)	175	175	175	175	165		
		入学定員充足率(A/B)	103%	102%	103%	102%	108%		
		在籍学生数(C)	723	726	726	727	717		
		収容定員(D)	700	700	700	700	700		
収容定員充足率(C/D)	103%	104%	104%	104%	102%				
地域教育文化学部 合計		志願者数	633	549	687	538	545	104%	
		合格者数	190	186	189	185	184		
		入学者数(I)	181	178	180	179	179		
		入学定員(J)	175	175	175	175	165		
		入学定員充足率(I/J)	103%	102%	103%	102%	108%		
		在籍学生数(K)	723	726	726	727	717		
		収容定員(L)	700	700	700	700	700		
収容定員充足率(K/L)	103%	104%	104%	104%	102%				
理学部	理学科	志願者数	570	498	609	443	553	104%	
		合格者数	246	256	249	249	248		
		入学者数(A)	211	210	216	221	226		
		入学定員(B)	210	210	210	210	200		
		入学定員充足率(A/B)	100%	100%	103%	105%	113%		
		在籍学生数(C)	910	896	886	896	901		
		収容定員(D)	840	840	840	840	840		
収容定員充足率(C/D)	108%	107%	105%	107%	107%				
理学部 合計		志願者数	570	498	609	443	553	104%	
		合格者数	246	256	249	249	248		
		入学者数(I)	211	210	216	221	226		
		入学定員(J)	210	210	210	210	200		
		入学定員充足率(I/J)	100%	100%	103%	105%	113%		
		在籍学生数(K)	910	896	886	896	901		
		収容定員(L)	840	840	840	840	840		
収容定員充足率(K/L)	108%	107%	105%	107%	107%				
社会共創環境デジタル		志願者数					92	107%	令和7年度設置
		合格者数					34		
		入学者数(A)					32		
		入学定員(B)					30		
		入学定員充足率(A/B)					107%		
		在籍学生数(C)					32		
		収容定員(D)					120		
収容定員充足率(C/D)					27%				
社会共創デジタル学環 合計		志願者数	0	0	0	0	92	107%	
		合格者数	0	0	0	0	34		
		入学者数(I)	0	0	0	0	32		
		入学定員(J)	0	0	0	0	30		
		入学定員充足率(I/J)					107%		
		在籍学生数(K)	0	0	0	0	32		
		収容定員(L)	0	0	0	0	120		
収容定員充足率(K/L)					27%				

医学部	医学科	志願者数	498	769	829	769	710	100%
		合格者数	116	121	120	124	119	
		入学者数(A)	115	113	113	113	113	
		入学定員(B)	113	113	113	113	113	
		入学定員充足率(A/B)	102%	100%	100%	100%	100%	
		在籍学生数(C)	730	711	701	692	693	
		収容定員(D)	708	696	684	677	662	
	収容定員充足率(C/D)	103%	102%	102%	102%	105%		
	看護学科	志願者数	238	223	237	206	218	101%
		合格者数	74	65	65	64	65	
		入学者数(A)	60	60	62	60	62	
		入学定員(B)	60	60	60	60	60	
		入学定員充足率(A/B)	100%	100%	103%	100%	103%	
		在籍学生数(C)	245	242	244	245	245	
収容定員(D)		250	250	250	250	250		
収容定員充足率(C/D)	98%	97%	98%	98%	98%			
医学部 合計		志願者数	736	992	1,066	975	928	101%
		合格者数	190	186	185	188	184	
		入学者数(I)	175	173	175	173	175	
		入学定員(J)	173	173	173	173	173	
		入学定員充足率(I/J)	101%	100%	101%	100%	101%	
		在籍学生数(K)	975	953	945	937	938	
		収容定員(L)	958	946	934	927	912	
		収容定員充足率(K/L)	102%	101%	101%	101%	103%	
工学部	高分子・有機材料 工学科	志願者数	211	289	344	196	401	102%
		合格者数	153	151	147	145	158	
		入学者数(A)	147	144	137	139	145	
		入学定員(B)	140	140	140	140	140	
		入学定員充足率(A/B)	105%	103%	98%	99%	104%	
		在籍学生数(C)	593	588	575	571	571	
		収容定員(D)	560	560	560	560	560	
	収容定員充足率(C/D)	106%	105%	103%	102%	102%		
	化学・バイオ工学 科	志願者数	292	441	462	294	545	102%
		合格者数	158	156	153	158	162	
		入学者数(A)	139	147	139	139	148	
		入学定員(B)	140	140	140	140	140	
		入学定員充足率(A/B)	99%	105%	99%	99%	106%	
		在籍学生数(C)	590	598	582	571	579	
		収容定員(D)	560	560	560	560	560	
	収容定員充足率(C/D)	105%	107%	104%	102%	103%		
	情報・エレクトロニクス 学科	志願者数	364	403	278	396	395	103%
		合格者数	169	170	169	171	165	
		入学者数(E)	150	155	153	160	154	
		入学定員(F)	150	150	150	150	150	
		入学定員充足率(E/F)	100%	103%	102%	107%	103%	
		在籍学生数(G)	634	642	650	652	649	
		収容定員(H)	600	600	600	600	600	
	収容定員充足率(G/H)	106%	107%	108%	109%	108%		
	機械システム工学 科	志願者数	282	329	349	252	345	101%
		合格者数	150	155	157	146	159	
		入学者数(A)	140	143	145	132	150	
		入学定員(B)	140	140	140	140	140	
入学定員充足率(A/B)		100%	102%	104%	94%	107%		
在籍学生数(C)		608	597	591	581	583		
収容定員(D)		560	560	560	560	560		
収容定員充足率(C/D)	109%	107%	106%	104%	104%			
建築・デザイン 学科	志願者数	168	146	95	159	156	109%	
	合格者数	34	34	43	37	34		
	入学者数(E)	30	31	40	32	31		
	入学定員(F)	30	30	30	30	30		
	入学定員充足率(E/F)	100%	103%	133%	107%	103%		
	在籍学生数(G)	126	126	143	143	140		
	収容定員(H)	120	120	120	120	120		
収容定員充足率(G/H)	105%	105%	119%	119%	117%			
システム創成工学 科	志願者数	303	213	148	233	171	104%	
	合格者数	57	56	58	59	57		
	入学者数(A)	51	52	52	52	53		
	入学定員(B)	50	50	50	50	50		
	入学定員充足率(A/B)	102%	104%	104%	104%	106%		
	在籍学生数(C)	222	208	205	212	212		
	収容定員(D)	200	200	200	200	200		
収容定員充足率(C/D)	111%	104%	103%	106%	106%			
工学部 合計		志願者数	1,620	1,821	1,676	1,530	2,013	102%
		合格者数	721	722	727	716	735	
		入学者数(I)	657	672	666	654	681	
		入学定員(J)	650	650	650	650	650	
		入学定員充足率(I/J)	101%	103%	102%	101%	105%	
		在籍学生数(K)	2,773	2,759	2,746	2,730	2,734	
		収容定員(L)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	
		収容定員充足率(K/L)	107%	106%	106%	105%	105%	

農学部	食料生命環境学学科	志願者数	732	476	607	336	418	104%
		合格者数	210	201	205	202	217	
		入学者数(A)	167	167	171	180	176	
		入学定員(B)	165	165	165	165	165	
		入学定員充足率(A/B)	101%	101%	104%	109%	107%	
		在籍学生数(C)	683	684	687	707	699	
		収容定員(D)	660	660	660	660	660	
		収容定員充足率(C/D)	103%	104%	104%	107%	106%	
農学部 合計		志願者数	732	476	607	336	418	104%
		合格者数	210	201	205	202	217	
		入学者数(I)	167	167	171	180	176	
		入学定員(J)	165	165	165	165	165	
		入学定員充足率(I/J)	101%	101%	104%	109%	107%	
		在籍学生数(K)	683	684	687	707	699	
		収容定員(L)	660	660	660	660	660	
		収容定員充足率(K/L)	103%	104%	104%	107%	106%	
社会文化創造研究科	社会文化創造専攻 (M)	志願者数	49	41	45	55	39	103%
		合格者数	28	27	25	28	24	
		入学者数(A)	25	27	23	26	23	
		入学定員(B)	24	24	24	24	24	
		入学定員充足率(A/B)	104%	113%	96%	108%	96%	
		在籍学生数(C)	25	52	53	51	51	
		収容定員(D)	24	48	48	48	48	
		収容定員充足率(C/D)	104%	108%	110%	106%	106%	
社会文化創造研究科 合計		志願者数		41	45	55	39	103%
		合格者数	28	27	25	28	24	
		入学者数(I)	25	27	23	26	23	
		入学定員(J)	24	24	24	24	24	
		入学定員充足率(I/J)	104%	113%	96%	108%	96%	
		在籍学生数(K)	25	52	53	51	51	
		収容定員(L)	24	48	48	48	48	
		収容定員充足率(K/L)	104%	108%	110%	106%	106%	
医学系研究科	看護学専攻 (M)	志願者数	12	14	12	13	7	93%
		合格者数	12	14	12	12	7	
		入学者数(A)	12	14	11	12	7	
		入学定員(B)	16	16	10	10	10	
		入学定員充足率(A/B)	75%	88%	110%	120%	70%	
		在籍学生数(C)	29	34	36	36	21	
		収容定員(D)	32	32	26	20	20	
			収容定員充足率(C/D)	91%	106%	138%	180%	105%
	先進医科学専攻 (M)	志願者数	5	4	4	5	4	70%
		合格者数	5	4	4	5	4	
		入学者数(A)	5	3	4	5	4	
		入学定員(B)	6	6	6	6	6	
		入学定員充足率(A/B)	83%	50%	67%	83%	67%	
		在籍学生数(C)	10	12	9	8	9	
		収容定員(D)	12	12	12	12	12	
			収容定員充足率(C/D)	83%	100%	75%	67%	75%
	医学専攻 (D)	志願者数	28	15	21	15	22	75%
		合格者数	28	15	20	15	21	
		入学者数(A)	28	15	19	15	21	
		入学定員(B)	26	26	26	26	26	
入学定員充足率(A/B)		108%	58%	73%	58%	81%		
在籍学生数(C)		122	114	102	94	83		
収容定員(D)		104	104	104	104	104		
		収容定員充足率(C/D)	117%	110%	98%	90%	80%	
看護学専攻 (D)	志願者数	5	2	4	4	5	100%	
	合格者数	4	2	3	3	3		
	入学者数(A)	4	2	3	3	3		
	入学定員(B)	3	3	3	3	3		
	入学定員充足率(A/B)	133%	67%	100%	100%	100%		
	在籍学生数(C)	20	18	15	15	13		
	収容定員(D)	9	9	9	9	9		
		収容定員充足率(C/D)	222%	200%	167%	167%	144%	
先進医科学専攻 (D)	志願者数	5	1	4	1	5	75%	
	合格者数	5	1	4	1	4		
	入学者数(A)	5	1	4	1	4		
	入学定員(B)	4	4	4	4	4		
	入学定員充足率(A/B)	125%	25%	100%	25%	100%		
	在籍学生数(C)	14	11	15	13	15		
	収容定員(D)	17	12	12	12	12		
		収容定員充足率(C/D)	82%	92%	125%	108%	125%	
医学系研究科 合計		志願者数		36	45	38	43	80%
		合格者数	54	36	43	36	39	
		入学者数(I)	54	35	41	36	39	
		入学定員(J)	55	55	49	49	49	
		入学定員充足率(I/J)	98%	64%	84%	73%	80%	
		在籍学生数(K)	195	189	177	166	141	
		収容定員(L)	174	169	163	157	157	
		収容定員充足率(K/L)	112%	112%	109%	106%	90%	

理工学研究科	理学専攻(M)	志願者数	65	75	67	76	56	116%	
		合格者数	61	71	66	73	54		
		入学者数(A)	52	68	65	66	50		
		入学定員(B)	53	53	53	53	47		
		入学定員充足率(A/B)	98%	128%	123%	125%	106%		
		在籍学生数(C)	103	121	137	131	118		
		収容定員(D)	106	106	106	106	106		
		収容定員充足率(C/D)	97%	114%	129%	124%	111%		
	化学・バイオ工学専攻(M)	志願者数	76	86	86	74	74	105%	
		合格者数	68	76	77	69	73		
		入学者数(A)	68	73	75	66	70		
		入学定員(B)	67	67	67	67	67		
		入学定員充足率(A/B)	101%	109%	112%	99%	104%		
		在籍学生数(C)	68	135	146	142	134		
		収容定員(D)	67	134	134	134	134		
		収容定員充足率(C/D)	101%	101%	109%	106%	100%		
情報システム専攻(M)	志願者数	72	73	83	104		114%		
	合格者数	68	68	70	89				
	入学者数(A)	68	66	66	83				
	入学定員(B)	62	62	62	62				
	入学定員充足率(A/B)	110%	106%	106%	134%				
	在籍学生数(C)	67	131	134	152	85			
	収容定員(D)	62	124	124	124				
	収容定員充足率(C/D)	108%	106%	108%	123%				
数理・情報システム研究科(M)	志願者数					107	108%	令和7年度設置	
	合格者数					98			
	入学者数(A)					95			
	入学定員(B)					88			
	入学定員充足率(A/B)					108%			
	在籍学生数(C)					95			
	収容定員(D)					88			
	収容定員充足率(C/D)					108%			
機械システム工学専攻(M)	志願者数	83	95	91	82	89	116%		
	合格者数	69	82	84	78	78			
	入学者数(A)	65	79	73	72	77			
	入学定員(B)	63	63	63	63	63			
	入学定員充足率(A/B)	103%	125%	116%	114%	122%			
	在籍学生数(C)	136	145	150	150	149			
	収容定員(D)	113	126	126	126	126			
	収容定員充足率(C/D)	120%	115%	119%	119%	118%			
建築・デザイン専攻(M)	志願者数	14	15	15	20	19	108%		
	合格者数	12	15	15	16	13			
	入学者数(A)	12	14	12	15	12			
	入学定員(B)	12	12	12	12	12			
	入学定員充足率(A/B)	100%	117%	100%	125%	100%			
	在籍学生数(C)	12	24	24	30	29			
	収容定員(D)	12	24	24	24	24			
	収容定員充足率(C/D)	100%	100%	100%	125%	121%			
地球共生圏科学専攻(D)	志願者数	9	5	4	11	11	152%		
	合格者数	9	5	4	9	10			
	入学者数(A)	9	5	4	10	10			
	入学定員(B)	5	5	5	5	5			
	入学定員充足率(A/B)	180%	100%	80%	200%	200%			
	在籍学生数(C)	20	19	20	27	32			
	収容定員(D)	15	15	15	15	15			
	収容定員充足率(C/D)	133%	127%	133%	180%	213%			
先進工学専攻(D)	志願者数			12	10	15	73%		
	合格者数			11	10	14			
	入学者数(A)			12	9	14			
	入学定員(B)			16	16	16			
	入学定員充足率(A/B)			75%	56%	88%			
	在籍学生数(C)			10	19	34			
	収容定員(D)			16	32	48			
	収容定員充足率(C/D)			63%	59%	71%			
機械システム工学専攻(D)	志願者数	0	0				0%	令和5年度学生募集停止	
	合格者数	0	0						
	入学者数(A)	0	0						
	入学定員(B)	3	3						
	入学定員充足率(A/B)	0%	0%						
	在籍学生数(C)	7	3	2	2	1			
	収容定員(D)	9	9	6	3	0			
	収容定員充足率(C/D)	78%	33%	33%	67%				
電子情報工学専攻(D)	志願者数	2	4				75%		令和5年度学生募集停止
	合格者数	2	4						
	入学者数(A)	2	4						
	入学定員(B)	4	4						
	入学定員充足率(A/B)	50%	100%						
	在籍学生数(C)	9	11	9	7	3			
	収容定員(D)	12	12	8	4	0			
	収容定員充足率(C/D)	75%	92%	113%	175%				
物質化学工学専攻(D)	志願者数	3	0				67%	令和5年度学生募集停止	
	合格者数	3	0						
	入学者数(A)	3	1						
	入学定員(B)	3	3						
	入学定員充足率(A/B)	100%	33%						
	在籍学生数(C)	13	10	5	2	1			
	収容定員(D)	9	9	6	3	0			
	収容定員充足率(C/D)	144%	111%	83%	67%				

ものづくり技術経 営学専攻(D)		志願者数	2	6					200%	令和5年度学生募集停止			
		合格者数	2	6									
		入学者数(A)	2	6									
		入学定員(B)	2	2									
		入学定員充足率(A/B)	100%	300%									
		在籍学生数(C)	8	13	13	9	8						
		収容定員(D)	6	6	4	2	0						
		収容定員充足率(C/D)	133%	217%	325%	450%							
		志願者数	2	3								63%	令和5年度学生募集停止
		合格者数	2	3									
		入学者数(A)	2	3									
		入学定員(B)	4	4									
		入学定員充足率(A/B)	50%	75%									
		在籍学生数(C)	4	6	5	5	2						
収容定員(D)	12	12	8	4	0								
収容定員充足率(C/D)	33%	50%	63%	125%									
理工学研究科 合計		志願者数		362	358	377	371		111%				
		合格者数	296	330	327	344	340						
		入学者数(I)	283	319	307	321	328						
		入学定員(J)	278	278	278	278	298						
		入学定員充足率(I/J)	102%	115%	110%	115%	110%						
		在籍学生数(K)	447	618	655	676	691						
		収容定員(L)	423	577	577	577	541						
		収容定員充足率(K/L)	106%	107%	114%	117%	128%						
		有機材料システム研究科	有機材料システム専攻(M)	志願者数	120	119	123	129			126		114%
合格者数	112			115	109	109	121						
入学者数(A)	111			115	107	109	117						
入学定員(B)	98			98	98	98	98						
入学定員充足率(A/B)	113%			117%	109%	111%	119%						
在籍学生数(C)	197			230	221	220	232						
収容定員(D)	183			196	196	196	196						
収容定員充足率(C/D)	108%			117%	113%	112%	118%						
有機材料システム専攻(D)	志願者数		12	9	6	9	19		116%				
	合格者数		12	9	6	8	18						
	入学者数(A)		16	11	6	8	17						
	入学定員(B)		10	10	10	10	10						
	入学定員充足率(A/B)		160%	110%	60%	80%	170%						
	収容定員(D)		30	30	30	30	30						
収容定員充足率(C/D)	160%	160%	147%	137%	140%								
有機材料システム研究科 合計		志願者数		128	129	138	145		114%				
		合格者数	124	124	115	117	139						
		入学者数(I)	127	126	113	117	134						
		入学定員(J)	108	108	108	108	108						
		入学定員充足率(I/J)	118%	117%	105%	108%	124%						
		在籍学生数(K)	245	278	265	261	274						
		収容定員(L)	213	226	226	226	226						
		収容定員充足率(K/L)	115%	123%	117%	115%	121%						
		農学研究科	農学専攻(M)	志願者数	46	54	48	34			55		124%
合格者数	45			53	47	32	53						
入学者数(A)	40			52	43	32	52						
入学定員(B)	32			32	38	38	38						
入学定員充足率(A/B)	125%			163%	113%	84%	137%						
在籍学生数(C)	31			85	100	78	90						
収容定員(D)	32			64	70	76	76						
収容定員充足率(C/D)	97%			133%	143%	103%	118%						
農学研究科 合計				志願者数		54	48	34	55		124%		
		合格者数	45	53	47	32	53						
		入学者数(I)	40	52	43	32	52						
		入学定員(J)	32	32	38	38	38						
		入学定員充足率(I/J)	125%	163%	113%	84%	137%						
		在籍学生数(K)	31	85	100	78	90						
		収容定員(L)	32	64	70	76	76						
		収容定員充足率(K/L)	97%	133%	143%	103%	118%						
		教育実践研究科	教職実践専攻(P)	志願者数	15	20	19	21	23				100%
合格者数	15			20	19	21	18						
入学者数(A)	17			21	21	19	22						
入学定員(B)	20			20	20	20	20						
入学定員充足率(A/B)	85%			105%	105%	95%	110%						
在籍学生数(C)	37			38	42	40	41						
収容定員(D)	40			40	40	40	40						
収容定員充足率(C/D)	93%			95%	105%	100%	103%						
教育実践研究科 合計				志願者数		20	19	21	23		100%		
		合格者数	15	20	19	21	18						
		入学者数(I)	17	21	21	19	22						
		入学定員(J)	20	20	20	20	20						
		入学定員充足率(I/J)	85%	105%	105%	95%	110%						
		在籍学生数(K)	37	38	42	40	41						
		収容定員(L)	40	40	40	40	40						
		収容定員充足率(K/L)	93%	95%	105%	100%	103%						

<編入学>

学部名	学科名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考
人文社会学部	人文社会学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	23	24	20	24	21	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
人文社会科学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	23	24	20	24	21	
		入学定員(3年次)	20	20	20	20	20	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	
医学部	看護学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	1	3	0	1	0	
		入学定員(3年次)	5	5	5	5	5	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
医学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	1	3	0	1	0	
		入学定員(3年次)	5	5	5	5	5	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	
工学部	機高材分子工学有	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	3	0				
		入学定員(3年次)	0	0				
		入学者数(4年次)						
			入学定員(4年次)					
	化学・バイオ工学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	2	2				
		入学定員(3年次)	0	0				
		入学者数(4年次)						
			入学定員(4年次)					
	情報・エレクトロニクス学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	4	5	8	6	4	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)						
			入学定員(4年次)					
	機械システム工学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
入学者数(3年次)		1	2	3	1	1		
入学定員(3年次)		0	0	0	0	0		
入学者数(4年次)								
		入学定員(4年次)						
建築・デザイン学科	入学者数(2年次)							
	入学定員(2年次)							
	入学者数(3年次)	1	2	4	1	2		
	入学定員(3年次)	0	0	0	0	0		
	入学者数(4年次)							
		入学定員(4年次)						
工学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	11	11	15	8	7	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	
農学部	食料・環境・生命学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)	3	3	4	3	3	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)						
		入学定員(4年次)						
農学部 合計		入学者数(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(3年次)	3	3	4	3	3	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科(課程)、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表(編入学)の表ではない方の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。
- 10 博士前期課程を看護課程として、博士後期課程を医学課程としている博士課程については、博士前期課程と博士後期課程にそれぞれ分けて記入してください。